

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2007-2008



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760
国際ロータリー第2760地区ガバナー 江崎 柳節

GSE応援団の成果【撮影 江崎 柳節】

ガバナー月信 No.13



ロータリーは
分かちあいの心

2007～2008年度
国際ロータリーのテーマ

ガバナーメッセージ	2	第25回学友会総会及び奨学生仕行会	33
地区幹事を終えて	4	第21回インターアクトクラブ海外派遣	
2007-08年ガバナー補佐報告	5	研修説明会&事前研修会①	34
2007-08年委員会活動報告	13	2760地区春の野球大会結果報告	34
第2回地区環境保全委員長会議	30	ロータリー海外研修	35
青少年交流BBQを楽しむ会	30	ガバナーからのお知らせ	36
RI第1780地区フランス訪問を終えて	31	会員数及び出席報告	38
米山奨学生・学友の学術研修	33	地区年次報告書	40

最終号

2008年8月26日発行

One Difference 違いをもたらそう

2007～2008年度
国際ロータリー第2760地区のテーマ



Governor Message

ロータリーのDo&

クラブ会長各位

クラブ幹事各位

昨年度は81クラブの皆様方と地区諸委員会の格別なご指導ご協力を戴き有り難うございました。ロータリー活動の各局面で“ロータリーはマジックだ！”を体験させて頂きました。

地方都市のクラブとノーベル賞：皆様方は、普通の人間がロータリアンであるばかりにとてつもない凄いことを平然とおやりになっていました。余り大きくないクラブがWCSで、貧しい土地の住民がそこに永住できるようにゴムの木を植えて生計を立てる方法を教え続けていました。これはバングラディッシュのグラミン銀行総裁ユノスさん（ロータリアン）が小口資金を貸して地域の住民の生活を豊かにした手法と同じでした。因みにユノスさんはこの功績により2006年度のノーベル平和賞を受けられました。

クラブの奉仕は本質化している：施設の少年少女をクラブの家族ぐるみで一生懸命支えているクラブもありました。青少年交換を50名近く輩出している小都市もあります。交換事業はinとoutがありますので素晴らしい近未来の国際人がその町を支え、彼国へ帰った若者はやがて外から我が国を支えるリーダーとなってくれることでしょう。

アジア、特に韓国、中国からの米山奨学生も最近増えて参りました。日本の政治、外交が余り得意とは思えないこれら近隣の国家との相互理解を米山財団は年間8千人も迎え入れていて、アジア各国のリーダーの卵が日本を理解する日が来るでしょう。

WCS（世界社会奉仕）の本来の奉仕の仕方は、他国の各地区に当事者達では解決が難しいニーズを探し出してそれを両国のクラブが協力して解決して行きます。事実われわれが思っても見なかった問題点を抱えて援助を待ち望んでいる地域が如何に多いかをわれわれはクラブにいる米山奨学生から、RIからの情報、世界中に530人いる地区ガバナーの情報交換などから知ることになります。そのニーズはロータリーという専門性と国際性のある団体でないと救援の手をさしのべることが難しいものも多く単なる慈善団体、寄付団体とは大いなる“違いをもたらして”います。われわれはロータリー財団の支援資金の使い方と仕組みもよく知ること努める必要があると思います。ロータリー財団は当然の事ながらロータリアンが100%出資した純粋な奉仕活動資金であり第三者の寄進は受けていない財源です。従って世界中のニーズを遍くカバーするに足る資金スケールはありません。ロータリーは常に国家行政、制度、地方がなし得ていない人道的な、平和的な、教育的な基本的人権を庇護し、人に幸せをもたらすことの奉仕の開発を試みることであることはロータリー章典に掲載されています。そして事業が継続性を要し、拡大が必要になって来たときには、やがてそれは意義を感じた公的機関、社会組織、他のNPO等に委託することが望ましい事であります。（社会奉仕に関する1923年の声明）。

青少年交換事業：ロータリーの魅力的なプログラムである青少年交換が風前の灯火と化しつつあります。ついに今年度は4名の派遣となりました。クラブによっては毎年のようにこのプログラムに参加して地域に、他では得難い近未来のリーダーの育成を継続しています。このプログラムは経験のあるクラブと関係者には、ロータリーらしい素晴らしい魅力を覚えますが問題点は受け入れの煩わしさと青少年安全管理の問題であろうと思われます。

交換留学生は出す側も受け入れる側も世界的に“危機管理委員会”というハラスメント、疾病等に関する正当な管理委員会と保健の制度が完備され問題が少なくなりました。

毎年RI会長は年初に強調事項というものを発表してこれらのテーマを重点的に取り組むよう強く要請しています。昨年からの貧困、飢餓、識字率向上、水保全等を挙げています。とくに新年度はD. K. Lee会長の“夢をかたちに”のなかで“手をさしのべれば毎日死して行く3万5千人の命は救われる。救おうとするかどうかの問題だけだと訴えています。ロータリーは元来新世代への奉仕が主要な奉仕事項でありました。新世代がロータリーだけでなく、人類の未来そのものであるからです。

新世代委員会は現在RAC, IAC, RYLAの3プロジェクトに特定した事業を推進しています。これはロータ

Don't (奉仕を考える参考として)

国際ロータリー2760地区直前ガバナー 江崎柳節

リーの不可侵的成功として内蔵エネルギーとなるでしょう。願わくばロータリー財団のプログラムである国際親善奨学生、**GSE**（グループ研究交換）、世界平和フェロー、国際奉仕における青少年交換、社会奉仕に於ける**RCC**（ロータリー地域社会共同体）などは新世代委員会が若者に関心を持って奉仕のあり方を学ぶべく情報を共有させていただき、ロータリー家族として自覚と誇りを持たせて頂きたいと思っています。識字率、奨学制度、水保全等も含めてロータリーは次世代の奉仕が新世代に特化していることを今ここに再確認したいと思います。

クラブにおける奉仕プロジェクトに財源が十分でないのは殆どのクラブにおいて現実問題であります。先に述べたロータリー財団は会員にとってなにか寄付金を受け付ける委員会と誤解されているのが現状であります。財団配下の8委員会のうち寄進を待っているのは3委員会だけで年次寄付、恒久基金、ポリオであり残りの委員会はロータリーの花形プログラムを用意しています。寄付を御願ひしている委員会は現代ロータリーを推進する上で不可欠なエンジンです。財団に集まるお金は前述したように100%ロータリアンの自己出資金であり第三者の寄付が混在したものではありません。この使い道はロータリーの自由裁量で決定、執行出来るところが実は凄いことあります。

クラブから推薦された親善奨学生、グループ研究交換の精鋭、ワールドワイドの強調事業のための源資（含むポリオ）、それ以外はすべてロータリー財団からクラブの奉仕活動源資金として地区が管理しています。これを**DDF**（次年度から新地区補助金）といい、この中には現在クラブからの要請が高まっている地区補助金（現制度の名称）が含まれています。海外のクラブと組んで行う奉仕（世界社会奉仕、**WCS**）に役立つ資金は奉仕プロジェクトのスケール恐らくクラブでも不足するのが実情であろうとおもわれます。その時には“ロータリー財団マッチンググラント、グローバルファンドの地区向け補助金（次年度以降）などが可能性を持っているので財団委員会に相談してみてください。この様に大規模な保健、飢餓追放、人間尊重の意味合いのあるクラブ独自の奉仕プロジェクトはクラブの財源では賄いきれなくなりますので今後財団と必要な打ち合わせをして頂きますようおすすめ致します。ロータリアンは自身が専門的知識、技能を持っていて、提供する奉仕が特技分野のものであればロータリーボランティア資金が出向の費用の足しにはなると思われれます。水質検査・施行やポリオ投与実施に際して旅費として適用されるものも出てくるでしょう。

次年度を試験期間として、財団寄付金が地区奉仕資金源として返還管理するルールが、より地区、クラブに利用されやすくなるように検討されつつあります。

ロータリーが世に公共イメージの高揚を更に進めるにはニーズにマッチした財源を財団からクラブに援助する意義はますます関心を高めることになると思われ希望を持っています。

一年間会員の皆様にご協力頂き、実践する楽しさと意義が感じられる“奉仕プロジェクト”を81クラブに御願ひして参ったが、クラブが楽しくなるためには、クラブ内の真の親睦が維持され、やり甲斐のあるニーズにあった奉仕プロジェクト、ロータリーの**up to date**の情報共有と理解を目指した会員の理解と努力が続けられれば会員の増強維持は適えられるものと思っている。

年度も替わり片山ガバナー年度が実に生き生きと発進したこの時期に昨年度最後の月信を発行するのは '07~08年度の決算報告と年次事業報告の義務があるからであります。08~09年度も会員の皆様のご尽力とご健勝をお祈り致しております。

一年間お世話になりましたこと終生最大の至福の思い出として、及びませんが今後のロータリーライフの老骨にむち打つ力といたしたいと存じております。（完）



地区幹事を終えて



2007～2008年度地区幹事 河村 嘉男

長かったようで短い1年間が終わりました。一昨年江崎年度の地区幹事の拝命を受けた時は大変なお役を引き受けてしまったというのが実感でした。

しかし、引き受けたからには小牧ロータリークラブの会員として江崎ガバナーの秘書役に徹しようと心に決め地区副幹事、ガバナー事務所スタッフの皆さんと何回もスタッフ会議を開催して結束を誓ったことが昨日の様な気がします。

第2760地区には81クラブ・43の委員会が所属しており、次期ガバナー補佐と担当地区スタッフの皆さんには公式訪問の日取りを2年も前からお決め頂く様にご無理をお願いをしましたが、快くお引き受けいただきスムーズに日程が決まりました。

次なる大仕事は地区の委員会構成と地区委員の任命ですが、43各委員会からの推薦と81クラブ会長からの地区への出向依頼を受け、それをもとに何回も調整を図りながら決定に至りましたが、そのお陰でガバナー年度の行動計画である地区便覧は完璧に近い形で半年前には出来上がりました。ご協力いただいた8人のガバナー補佐、8人の地区副幹事、10人の事務所スタッフの皆さんには改めて御礼を申し上げる次第でございます。

今年の江崎ガバナーは年度当初から公式訪問の際は100万ドルの食事を全クラブにお願い申し上げて、少しでもロータリー財団や米山奨学会への寄付を募りましたが、ほとんどのクラブにご協力を頂きました。お陰様で多くの浄財が寄付出来ました。

また、地区の委員会活動は各々が素晴らしい事業を継続的にかつ、活発に展開されておられる事に対して心から敬意を表する次第でございます。

最後に1年を通して本当に温かいご支援やご指導ご鞭撻を賜りましたロータリアンの皆さんに心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。



【2007-08年度ガバナー補佐報告】 南尾張分区

南尾張分区ガバナー補佐 清水 幸一
(常滑RC)



時の流れは誠に早いものです。不安と緊張の面持ちで望んだ最初の次期ガバナー補佐研修会議からあっと云う間に年度末を迎えることになりました。

角野、伊奈両幹事と相談の上『違いをもたらそう』のボードを持参しての補佐訪問、各クラブ共過分な歓迎と100万ドル例会のご協力を頂きました。その節は当分区ご担当の濱口副幹事には卓話のお手伝いまでお願いし、この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

ウィルキンソンRI会長のテーマ『ロータリーは分かちあいの心』と江崎カバナーの地区運営方針を中心に増強・退会防止のお願い、更に当分区は地区内で最も小さいブロックであり『知多は一つ』を合言葉に7クラブの一致団結の運営を一貫してお願いして参りました。

会長幹事会は当常滑RCを皮切りにほぼ隔月のローテーションにて、上記テーマを中心に積極的な意見交換を行い、中でも知多RC主催の忘年会、東海RC主催の新年懇親会、本年6月には松本宏PGをお迎えしての恒例の半田RC担当の新旧会長幹事会により一層友情の輪が広がったことと思われます。更に8月には東知多RCの内田会長、村瀬幹事のお世話でOB会の予定もございます。又一つ楽しみが増えました。

IMは一年以上前から杉江久三郎実行委員長を中心に準備を進めて参りました。当日は生憎の雪のなか安城より新幹線で駆けつけて下さった江崎ガバナー、河村幹事はじめ濱口副幹事、松本宏PGと多くのご来賓と7クラブ・280名の登録を頂き本年2月9日(土)名鉄ニューグランドホテルにて『ロータリーでいくつもの感動を』をテーマに地区の先陣を賜っての開催を致しました。

GSEでお越しのフランスの皆様と交流も生涯の記念となりそうです。

昨年11月12日知多RCの20周年、本年4月19日大府RCの5周年と二つの記念例会にもお祝いに駆けつけました。

本年5月11日には知多RCのお世話で恒例の7クラブ合同懇親ゴルフコンペが地元知多カントリークラブで盛大に開催されました。

又、地区の社会奉仕・RCC・環境保全の委員会にもお付き合いし、委員の皆様方の熱意ある活動にさすがロータリーと感激を致したところであります。

いたらぬ私を支えて頂きました7クラブの会長、幹事の皆様をはじめ分区内全てのロータリアンの温かいご友情に深く感謝申し上げ報告とさせていただきます。



【2007-08年度ガバナー補佐報告】西尾張分区

西尾張分区ガバナー補佐 鈴木孝則
(あまRC)



多くの友情と善意に支えられた一年であった。

RIテーマ「ロータリーは分かちあいの心」、地区テーマ「違いをもたらそう」のもと、「西尾張分区は心をついに」を合言葉にして活動した。

1. 9クラブへ事前訪問し、会長・幹事との懇談、卓話、クラブ協議会を行った。
2. 会長・幹事会を5回開催しコミュニケーションを図った。
3. あまロータリークラブをホストとし、IMを開催した。
4. 親睦活動の一環として「西尾張分区チャリティ麻雀大会」を開催した。

以上が主なる活動であった。

当分区では本年度テーマを「ロータリーの価値を考えよう」と定め、あらゆる機会に「ロータリーの価値」について考えていただいた。特に、IM開催にあたっては、テーマを「ロータリーの価値」とし、江崎柳節ガバナーの掲げられた地区テーマ「違いをもたらそう」を全員で考えながら「ロータリーの価値」を再認識した。

また斎藤直美パストガバナー、江崎柳節ガバナー、片山主水ガバナーエレクトによる「ガバナー討論会『ロータリーの価値』」を拝聴し、ロータリーの認識を改めた。更に西尾張分区9クラブ会長による「クラブ会長の思い」を聴きながら、当分区他クラブの様子の一部を知り、お互いに親しみを感じる事となった。473名の登録は当分区最大規模であった。

その目的である「会員相互の親睦と知識を深める」が十分達成されたと確信している。

ガバナー補佐の任務は、「分区内のクラブを支援し、意識を高め、常に効果的クラブにする」とあるが、絶大なご理解、ご協力をいただいたにも関わらず十分な結果ではなかった。

これは自分自身の力不足、勉強不足以外の何ものでもないと自覚している。

各クラブは心から温かく歓迎してくれた。多くの友人と旧交を温めることができた。

多くの場面でロータリーを愛する素晴らしい仲間を確認した。

ロータリーでは『教育する・指導する』という言葉はなじまない。『一人一人が共に学び、研鑽する、そして行動し奉仕する』ことと思う。

「ロータリーの未来は輝かしい。いや輝かしくしなければならぬ」ことを痛感している。

最後に、友情と情熱をもって支えてくれた西尾張分区担当・五藤隆夫地区副幹事、山田謹一ガバナー補佐幹事、立松絹久ガバナー補佐幹事に衷心より謝意と敬意を申しあげる。

【2007-08年度ガバナー補佐報告】 東尾張分区

東尾張分区ガバナー補佐 清水 勲
(春日井RC)



2007～2008年度、ウィルフリッド・J・ウィルキンソン国際ロータリー会長のRIテーマは「ロータリーは分かちあいの心」。そして江崎柳節ガバナーが提唱された地区運営方針は「“違いをもたらそう”＝ロータリアンとしての自己の明確化＝」という当分区にとっても大変、意義あるテーマでありました。

この二つのテーマおよび方針に沿って、7月26日から10月24日に分区内11RCへガバナー補佐訪問をさせていただきました。補佐卓話では、RIの識字率向上に焦点をあて、地区WCS活動の報告をスライドにまとめ、お話をさせていただきました。手前味噌で恐縮ですがロータリーの奥の深さをより一層ご理解頂けたものと自負しております。

12月3日から5日間、GSEメンバーの受け入れがあり、企業見学や観光などで研修生を十分に満足させることができました。ご協力を頂いたRCメンバーの皆様に関心から感謝申し上げます。

3月29日(土)には11RC全員登録のもと、I・Mが名鉄犬山ホテルにて開催されました。招請講演ではテーマ「貧困の光景」＝本当の貧しさを知らない日本人の精神の貧しさを問う＝と題し、作家であり文化功労者であります曾野綾子様が実際に世界各国を歩いて感じた事を拝聴し、大きな感銘を受けました。またフォーラムでは、①例会場での純粋親睦について②ロータリーにおける利己と利他の調和について③地域社会における奉仕の理想とは、の3テーマを分科会形式で各クラブの会長を主論者として進めていただき大きな成果を得ました。また次期ガバナー補佐 安藤公爾氏(尾張旭RC)の紹介と決意表明があり、大成功であったと確信しております。

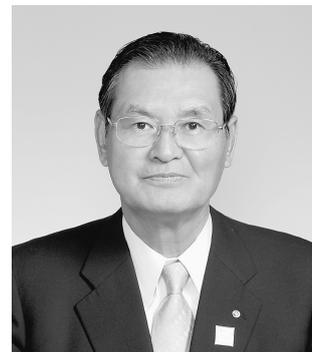
地区委員会では、米山奨学委員会が私の担当でした。奨学生の選考に始まり、オリエンテーション、学生の研修、見学会、学友の総会等々、毎週何かの仕事があり委員会の活動に頭の下がる思いでした。

ロータリアンの温かい心に接しながら、素晴らしい体験と感動を頂いた1年間でした。これも偏に、江崎ガバナーをはじめとする地区役員の皆様、各クラブの会長様、幹事様をはじめとするメンバーの皆様方のお蔭と、心より感謝申し上げます。



【2007-08年度ガバナー補佐報告】西名古屋分区

西名古屋分区ガバナー補佐 杉本仁至
(名古屋中RC)



江崎柳節ガバナー、河村嘉男幹事を始めとする小牧ロータリークラブの皆様、ご苦労様でした。すばらしい1年に感謝と敬意を表します。

ガバナー補佐訪問を通じ、西名古屋分区12ロータリークラブの会長・幹事・役員の皆様、そして会員の皆様と親しくロータリーについて語り合う事が出来ました。大変勉強になりました。感謝申し上げます。

感じました事は、12ロータリークラブが歴史の長短、会員数の大小にかかわらず、すばらしい独自のロータリー文化を育まれ、立派な活動をしておられる事を知りました。今後共独自の特徴あるロータリー活動をされます事を念じます。

IMにつきましては「取り戻そう、日本人の誇りと自信を」をテーマにお茶の水女子大学教授の藤原正彦氏（国家の品格の著者）にご講演頂きました。

700名以上の方々にご参加頂きました。

現在の日本が社会的にも経済的にも暗い状況下の中「日本人の矜持」「武士道の精神」のもとに日本人としての誇りと自信を取り戻そうとお話を頂きました。参加者の方より大きな賛同を頂き、実りあるIMであったと思います。ありがとうございました。

補佐訪問や地区の色々な事業に参加した折、会場に国旗が掲揚されています。国旗（日の丸）がロータリー旗に従って、縦長に掲げられている事を多く目にしました。

日本の国旗は、縦横7対10、中央に赤丸と法律で決められております。国旗（日の丸）は日本の象徴であり、誇りであります。

何でもアメリカに従うのは、止めた方が良くと思います。

各所でこの話をさせて頂きました。おかげ様で年度の終了時には数多くのクラブ、地区の事業等で国旗を正式に掲げて頂く事が増えて来ました。感謝申し上げます。一年間ご指導ご協力頂きました皆様に感謝申し上げます。

ありがとうございました。



【2007-08年度ガバナー補佐報告】東名古屋分区

東名古屋分区ガバナー補佐 佐藤正延
(名古屋守山RC)



当東名古屋分区内各クラブにおける年間の会長テーマは、

- *名古屋北RC 「クラブを有意義にしよう」自然環境を守り植樹をしよう！
- *名古屋東RC 「絶えず改善をして行こう」会員増強・親睦を深めよう！地区の情報を早く全員に！
- *名古屋守山RC 「全員参加のロータリー」会員の交流を深めよう！
- *名古屋和合RC 「交流の場を拡げよう」特に若い会員との交流を！出席率のアップ
- *名古屋名東RC 「楽しいクラブライフを！」名東区内の小中学生との交流を！
- *名古屋名北RC 「友愛の心」CLPへの取組みを進めよう！
- *名古屋千種RC 「感謝し喜びが生まれて来るように！」25周年を向かえて
- *名古屋昭和RC 「一期一会」退会防止に務め、植樹をしよう！
- *名古屋錦RC 「環境と共生」子供達に米食の美味しさを体感させる為米作りを共にする。女性の参加しやすい例会を
- *名古屋東山RC 「継続性はロータリーの基本」ライラセミナーとローターアクト年次大会を成功させよう！
- *名古屋葵RC 「ロータリーを語ろう」ロータリーの理解を深めよう！

以上11RCの会長は上記の方針に基づいて、会員の協力を受けながら立派にそれぞれの歴史に貴重な一頁を重ねられました。

小生は昨年7月23日、名古屋東ロータリークラブさんへ非公式訪問に伺ったのを皮切りに分区内の例会に参加致しまして、会長さん・幹事さんと親しく情報交換を行い、江崎ガバナーの方針等をお伝え致し、補佐訪問に臨みました。

補佐訪問では各クラブとも、会長・幹事そして会員の皆さんが温かく迎えて頂き、また、クラブ協議会では各委員長から活発な活動報告を頂き、各々真剣にクラブ運営に当たってられる様子からロータリークラブ活動の原点を肌で感じ感銘を受けました。

また、今年度は研究グループ交換（GSE）の受け入れ担当となり各クラブの皆様にご協力をお願い致しましたところ、11月27日より12月1日まで矢形GSE委員長さんのご指導のもと、大変なご尽力を頂き大成功を収める事が出来ました。これも偏にロータリアンの物心両面でのご協力の賜物と心より御礼申し上げます。そして、本年2月27日のインターシティーミーティング（I.M.）、これは申すまでもなく分区の一大行事ですが、江崎柳節ガバナー、河村嘉男地区幹事、そして尊敬する豊島徳三地区研修リーダーより頂いた温かく適切なお教示のお蔭をもちまして、ホストの名古屋守山RC会員一同の総力で誠に意義深いI.M.を成功裏に収める事が出来ました。誠に有難うございました。

最後に、今年度、分区内外のロータリアン並びに有縁の方々の心からなるご協力に深く感謝申し上げますと共に、関係各位の今後のご活躍を衷心よりお祈り致します。

【2007-08年度ガバナー補佐報告】 東三河分区

東三河分区ガバナー補佐 神野 武郎
(豊橋東RC)



2006年11月の第1回次期ガバナー補佐研修会議を皮切りに、2007年7月までの6回の研修で、ウィルキンソンRI会長のお話やRIテーマ「ロータリーは分かちあいの心」について、さらに江崎柳節ガバナーの地区運営方針「違いをもたらそう」と考え方について、そしてガバナー補佐の役割について、しっかり学ばせていただきました。この研修で一年間のスケジュールが決まった上に「会長エレクト研修セミナー」「地区協議会」などを経て、初めて東三河分区13RCの次期会長幹事会を開催させていただき、ガバナー補佐の第一歩を踏み出しました。新年度を迎え、ここからは無我夢中で各クラブへの訪問。どのクラブも温かく親しみを込めて迎えていただき、会長幹事懇談、クラブアッセンブリーなど、経験の浅い私にとっては学ぶことばかりでありました。しかも、どのクラブも素晴らしいロータリー活動を展開されていることに感銘を受け、I.M.で、ぜひ発表していただき、分区内の全会員が互いの活動に共通点や違いを見出し、理解を深め合うことが、江崎ガバナーの掲げる地区テーマを実践することが出来ると確信させていただきました。

I.M.に向けて準備を開始するに当たっては、私の所属する豊橋東RCが創立12年目の経験の浅いクラブで、会員も40名と少なく、とにかく「ホストクラブとして恥を掻かないように頑張ろう」と柴田会長の号令で、全会員が一丸となって取り組んでいただきました。お陰さまで、3月のI.M.当日は、天気にも恵まれ、各クラブから400名を超える登録とご参加をいただき、大盛況の中で開催することが出来ました。引き続き、5月の分区ゴルフ大会も大勢の参加を得て、和気藹々楽しんでいただけたものと感謝しています。

一年間を振り返って、東三河分区13RCのすべての会員の皆さんの温かい思いやりに、改めて感謝感謝があります。ガバナー補佐の大役を仰せつかったことで、素晴らしい体験をさせていただきました。江崎ガバナーをはじめ関係者の皆様に心から感謝申し上げ、報告とさせていただきます。



【2007-08年度ガバナー補佐報告】西三河中分区

西三河中分区ガバナー補佐 杉 浦 壽 康
(岡崎RC)



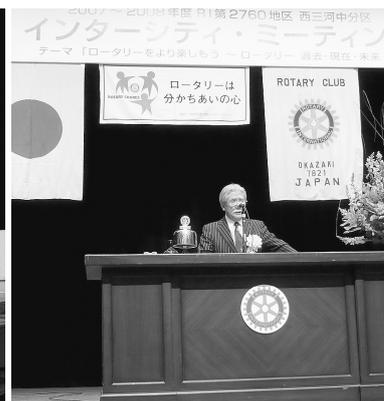
さる6月30日をもってガバナー補佐の任務を大過なく無事終えることができました。このことは、偏にガバナー並びに河村地区幹事を始めガバナー事務所のみなさんのご懇篤なるご指導と区内9クラブの会長並びに幹事の積極的なご支援及び区内のすべてのロータリアンの友情溢れるご協力の賜物であり、心から深く感謝申し上げます。

ガバナー公式訪問に先立って行なった補佐訪問では、すべてのクラブが温かく好意的にお迎え頂きました。会長・幹事懇談会並びにクラブ協議会では、活発な意見交換と地域に密着した有益でしかも独自の活動がなされていることを目の当たりにし、大いに勉強になり啓発されました。クラブの大きさに見合った活動がなされており、増強も大切であります。活動の内容はさらに重要であることを実感しました。

インターシティ・ミーティング (I.M.) では、ホストの岡崎RCが杉浦恵造実行委員長のもと1年にわたり綿密な計画と準備を進められ、300余名の登録を頂き盛会裡に開催できました。区内各クラブの物心両面にわたるご協力に心からお礼を申し上げます。特に岡崎RC蜂須賀会長のご理解・ご支援に深く感謝いたします。テーマを「ロータリーを楽しもうーロータリー過去・現在・未来ー」として、特別講演では地区研修リーダーの豊島徳三PGから有益なお話を聞かせていただき大変勉強になりました。パネルディスカッションでは9クラブから推薦されたロータリアンが、それぞれの立場でテーマに沿ってロータリーの将来を見据えた活動の在り方を熱く発表して頂きました。後のディスカッションは司会(私)の不幸で十分な意見交換ができず申し訳なく思いました。

名門三好カントリー倶楽部で行なわれた恒例の西三河中分区懇親ゴルフ大会はガバナー並びに地区幹事、担当地区副幹事のご参加を得、天候にも恵まれ、ホストの豊田中RCの周到な準備で大変楽しいプレーができ懇親の実を上げることができました。豊田中RCの皆さんに改めて感謝申し上げます。

感動の一年であり、大変勉強になった一年であり、ロータリーライフを大いに楽しむことができた一年でした。皆さん本当にありがとうございました。今後のますますのご発展をご祈念申し上げ報告に代えさせていただきます。



【2007-08年度ガバナー補佐報告】西三河分区

西三河分区ガバナー補佐 金子利夫
(知立RC)



西三河分区は歴史と伝統・実績のあるクラブから比較的若いクラブまで、会員数は29名から95名まであります。まず、各クラブの実体を勉強しようと考え、補佐幹事と共に9クラブへのビジター訪問を致しました。時間の経過と共にロータリーの奥深さに圧倒され、100年の歴史を重く感じる日々を通し、私1人の思いかも知れませんが“Simple is Best”にならないものかと考え、補佐事前訪問の準備を進めました。

ガバナー補佐訪問時では卓話から始まり、クラブアッセンブリーでは各クラブともしっかりと運営が管理されており、2時間に及ぶ討論と情報交換が出来、非常に素晴らしい体験をさせて頂きました。

また、3半期に一度の分区内会長・幹事会もクラブ運営を語りながら分区内の研鑽が計られ、ベクトルが共有される有意義な催しでありました。

西三河分区I.M.は、地区テーマ「違いをもたらそう」に沿って企画致しました。クラブの現状、奉仕のニーズや活動を伝えることにより、自分のクラブを客観的に見つめ直し、また他クラブを知ることにより、各々の地域社会に適した奉仕活動プログラムやプロジェクトが生み出されるのではという期待も込めました。このI.M.は、分区9クラブ全ての会員に登録を頂き、当日は各クラブの会長さんが立派に魅力あるクラブ運営の実態を発表して下さり、盛大に終えることが出来ました。親睦会場では、ロータリアン同士の意義ある意見と情報の場として、心のセンサを磨き、新しい出逢いを楽しむことが出来たと確信しております。

この一年、西三河分区の皆様から教えられ、友情を頂き、ロータリアンで良かったと喜びを感じさせて頂いたことに感謝申し上げます。

終わりに、無事に責務を果たせましたのも補佐幹事の杉浦知博君、そして第2760地区江崎ガバナー始め、河村地区幹事、松尾副幹事、地区スタッフの皆様方のお助けがあった賜物であると厚く御礼申し上げます。

心より感謝と御礼を申し上げ補佐報告とさせていただきます。



地区研修委員会



委員長 鈴木 孝 則

本年度地区研修委員会はガバナー補佐全員8名で構成された。

研修委員会は創設2年目を迎え、研修の必要を認めつつ、活動については試行錯誤を致し、今後の計画を模索している。

研修委員は全員ガバナー補佐という立場から担当分区の全クラブに事前訪問し、当然研修をする中で個々の問題に対処した。

委員会としては、豊島徳三地区研修リーダーのご指導のもと、地区大会初日に「クラブの枠を超えた『地区指導者育成セミナー』」を地区ロータリー情報委員会と共催で実施した。共催ではあったが準備期間に事前訪問が重なり、研修委員会は情報委員会にほとんど準備を委ねることになった。

地区指導者育成セミナーは、当地区を代表し日本的指導者である東知多RC・花井文雄君、あまRC・田中清隆君、名古屋大須RC・岡部快圓君に講師をお願いした。花井文雄君の「奉仕について」、田中清隆君の「四つのテスト」、岡部快圓君の「CLPの魅力」はさすがに素晴らしいご講演で出席者を魅了した。

十分に「地区指導者育成セミナー」の目的を達成できたと確信している。

地区研修委員会の本年度活動は、上記とともに「今後の研修のあり方」を研究することに重きをおいた。

豊島徳三地区研修リーダーは、「ロータリーというのは、元来教育するとか勉強するとか、教える人・教えられる人という対面した形ではない。一人一人が共に学び、研鑽を積み、行動し、奉仕することで、個人に帰するもの」と説かれている。これを地区研修委員会としてどのように具現化していくかが今後のテーマである。

ロータリー情報委員会



委員長 伴 禎 夫

設立2年目を迎えた本年は、年当初にCLPについての第2760地区の地区見解が発表されました。昨年までは各クラブにクラブ活性化のための効果的

プランとして、採用すべく推奨活動をして参りました。本年は地区見解に沿って、クラブ活性化のアイデアとして「一度クラブで論じ合ってください」と決してRIのお仕着せでなく、是が非でも採用する必要はなく、一考の価値があるので、クラブの現状と照らし合わせて見直して欲しいとの委員会活動に切り替えて、CLPの推奨を図ることにしました。

期の前半は、豊島徳三研修リーダーのもと地区指導者育成セミナーを11月17日地区大会の午前の部に、研修委員会と共催で開催することとなり、その企画・計画立案に参加して協議。今回は講師を地区内のロータリー活動のオーソリティーであられる、岡部快圓氏、田中清隆氏、花井文雄氏のお三方をお願いし、登録義務参加者を会長、会長エレクト、幹事、次期幹事、R情報委員長の5名と400名規模のセミナーとして開催することになりました。

当日は、早朝からの開会でしたが、各遠方から400名近い参加をいただき、成功裏に終わることができましたのは、委員の皆様のご協力、ご支援の賜物と衷心より感謝申し上げます。

設立して2年を迎えましたが、当初の設立目的、目標と研修委員会活動との関連・関係がラップして、情報委員会としての独自の活動が果たされなかったことが残念です。これも同時に設立された研修委員会が研修リーダーを委員長として、委員がすべてガバナー補佐という委員会組織では、情報委員会がその手助けをする委員会にならざるを得なかったのです。

来期の片山ガバナー年度には、研修委員会と情報委員会と合併することとなり、情報委員会としては、名前は無くなりますが委員の皆さんには、この2年間の成果を引き継ぎ、さらに活躍されることを期待します。

▶▶▶ 2007-08年度委員会活動報告 ◀◀◀

地区財務委員会



委員長 安藤重良

地区財務委員会は、委員会の性格上事業を行うことは全くありません。委員も直前3年の幹事がお引き受けしています。江崎年度におきましても、河村地区幹事及び事務局と連携を取りながら、会員の皆様からお預かりした貴重な会費を最大限有効に生かすことが最大の任務となります。また、'08～'09片山年度の予算に対するアドバイスも行いました。

地区財務委員長を仰せつかり、先行き不透明な現在、ロータリークラブと言えども、多くの会員から貴重な会費をお預かりしている以上、いかに効率的に予算を消化するかをもう一度原点に返って検討する必要性を痛感いたしました。地区内には、会員数も少なく、財政基盤の脆弱なクラブもあります。そんなクラブからも地区資金を頂くわけですので、よほど慎重に事業を進めなければならぬと思います。

この一年委員会活動らしきことを何もいたしませんでしたが、江崎ガバナー、河村地区幹事、そして多くの皆様に助けられ、無事役をまっとう出来ましたことに対し、心よりお礼申し上げます。

拡大委員会



委員長 松尾隆徳

定例委員会を4回、臨時委員会を1回、開催した。新クラブ開設はガバナーの責務と定められており、ガバナーからは「無理をしない、筋を通した周囲から祝福される拡大に徹する」旨の方針を頂きスタートした。

委員会メンバーは、拡大の余地のあるクラブ、あるいはその気運が感じられるクラブより派遣され構成された。

過去、数年間の各地クラブの拡大状況の調査、拡大に向けての要請活動を地区の諸会議の場で行って来た。しかしながら、1・2の新クラブ開設の気運は生じたが、委員会として調査、検討結果、残念ながら条件整備が整わず、無理をせずとの原則により実現されなかった。関係者のご苦勞にお詫びする次第です。

この一年間の拡大委員会活動の結論は、

- 一、今は拡大の時期にあらず。将来の拡大にそなえクラブ単位の力を貯える時。
- 二、20人以上ならばクラブ新設は出来るが、2760地区では、その新設クラブに大変な無理を強いる事になりかねない。
- 三、会員数の少ないクラブに対しては、スポンサークラブと地区拡大委員会で一緒になって支援する必要がある。
- 四、各クラブのテリトリー制度が重複し、新クラブ開設にブレーキが懸っていないか、検討する必要あろう。
- 五、開催時間、場所に対する従来の固定観念からの脱却が新しいタイプの人材・女性・若い世代等が会員になる新クラブが出来る入口となる。ロータリー家族を会員とするクラブを。

新クラブ開設という実践は果たせれなかったが、ガバナー、カウンセラーという大ベテランの皆さんの尊い体験談、ロータリー談義を拝聴出来たことは、委員として貴重な体験であった。ありがとうございました。

ロータリー未来委員会



委員長 杉 浦 壽 康

ガバナー月信（07-08年度NO. 1）
に書きましたように、本委員会は江崎
ガバナー年度に新しく誕生しました。
世界に起きている政治・経済・社会の

変革に対応できるよう、これからのロータリーの在り方
について検討するためにガバナーが設置に踏み切られた
もので、江崎ガバナー（現・パストガバナー）の思い入
れの強い委員会です。

したがって、本委員会はカウンセラーに岡部快圓PG
（前年度地区研修リーダー）、豊島徳三PG（地区研修
リーダー）、副委員長に伴禎夫地区ロータリー情報委員
長、委員に江崎柳節ガバナー、片山主水ガバナーエレクト、
更に委員として地区の4大奉仕部門並びに新世代及びR財団の各委員会副委員長が構成メンバーです。

いずれ劣らぬロータリアンで、ロータリーをこよなく
愛し、ロータリーの現状と将来を真剣に考えておられる
方ばかりです。この顔触れを見ても江崎柳節ガバナーの
思い入れがご理解頂けると思います。

初年度の活動については、第1回の委員会において
ロータリーの未来を描くには現状を十分認識する必要が
あるとのことで委員のみなさんの意見が一致し、各クラ
ブ並びにロータリアンのロータリーについての意識と活
動状況を把握するためアンケートによる調査を実施する
ことにしました。第2回委員会から第10回までアンケー
トの内容について慎重に検討しました。そこで5月15日
にガバナー事務所より各クラブに対しアンケート調査に
協力を依頼し年度末（6月30日）までに全クラブの協力
を得ることが出来ました。なおロータリアン個人に対し
ては、第11回の委員会でアンケートの成案はできました
が、協力依頼は片山年度に入ってからお願いすることに
しました。

クラブ奉仕委員会



委員長 岡 本 伊三雄

地区クラブ奉仕委員会の役目は「各
クラブさんのクラブ運営に無駄はない
か」「会員の皆さんの資質をどの様に
高めるか」「会員の皆さんが楽しい中
に品格のある例会」になる様にクラブ奉仕委員長さん又は
会長エレクトさんに機会を通してお話し、お願いをする
のであります。この運動方針は会員維持にも会員増強
にもつながるものであり、これがCLP運動の要点とも
思っております。

私は地区委員長としてあらゆる機会に二つのお願いを
してまいりました。ひとつは各クラブ内において理事会
においても、物言える人望のある方をクラブ奉仕委員長
さんに選任してもらいたいとお願いしております。

それはどんな良い改革であっても少なからず反対がで
るものですがそれをいかに納得してもらえるか大事な役
目があるのです、CLPの成功のかぎでもあるのではな
いかと思います。

ふたつ目のお願いは「職業倫理」です。人間の欲望は
限りのないもので、又、欲があるのが生きてる人間です。
しかし事業を経営する人は、やっていいこととやっては
ならない事のけじめをどこで線をひくかと言うことでは
ないでしょうか。昨今の新聞でのスキャンダルはいつま
でたつてもなくなりません。けじめラインが低いのでは
ないでしょうか？

ロータリアンは心のけじめが甘くなってないかたえず
チェックしてもらいたい。職業倫理はロータリー運動の
要のひとつだと誰かが声を大にして伝えていかなければ
なりませんこの大事な仕事がクラブ奉仕委員長さんだと
思います。この2点はこれからのロータリークラブの発
展のためにも大事なことと思っております。私は今年度
で地区クラブ奉仕委員会から去りますが5年間いい勉強
をさせていただきました。誠に有難うございました。



▷▷▷ 2007-08年度委員会活動報告 ◁◁◁

会員増強委員会



委員長 菊岡 深智子

江崎ガバナー方針の一つ「クラブ基盤の強化ークラブの魅力を高め、会員純増2名を実現しましょう」の提唱に、この一年間、会員増強委員会は地区委員を中心に会員増強の意識の方策を各クラブにPRして、ロータリー活動を鼓舞していくのが、会員増強の役割であることを委員の皆さんに認識してもらい重視して参りました。

この一年の委員長として各クラブの卓話に廻って、一番強く感じましたのは、地域によって活動方法は変える。自分達の地域・環境に添う、奉仕活動が重要であります。勿論、会員の皆さんは企業家としてもご立派な方々で最も重責のある立場、位置にいらっしゃいます。その立場を大切に、充電しあうことがよりロータリー活動の活発化を促進し、世界に通じていく道であり、立派なロータリー活動の一人となって参ります。まさにロータリーの歌になっております。「手に手をつないで、輪に輪をつないで」の継続がロータリー精神、会員増強の根源となっております。2007～2008年度はおかげさまで日本一の会員数になりました。次年度の会員増強の皆さん！日本一を誇って、強く継続を希望します。

2007～2008年度の会員増強の事業

- 第1回 会員増強委員会 ガバナー事務所 5月15日
- 第2回 会員増強委員会 ガバナー事務所 6月12日
- 第3回 会員増強委員会 ガバナー事務所 7月10日
- 第4回 地区内クラブ会員増強委員長会議
名鉄グランドホテル 7月23日
- 第5回 会員増強委員会
～地区委員会反省と報告会～
名鉄グランドホテル 2008年1月23日
- 第6回 会員増強委員会
～この一年の活動を振り返って～
名鉄グランドホテル 2008年6月27日

広報委員会



委員長 青木 勇作

あつと言う間の一年でしたが、この間に各クラブの広報委員長、雑誌委員長の皆様と二度に亘って親しくお目にかかれ、賑やかに広報や雑誌についてお話し合いが出来たことは、本当に良かったと心から感謝しております。

ご担当として動き出されて二ヶ月余りの九月、どのように進んで行かれるべきか決断される時期。その後五カ月程経過していろいろお考えになられ、また、実行に移してこられた二月。この二回の広報・雑誌委員長会議は、ご参加下さった多くの皆様に良かったと感じ頂いた様で、何よりも嬉しいことでした。さらに、同じ区分の同じお立場のお仲間と、ご苦勞についてお話し合い頂いたのも、少しはお役に立ったかと思っております。

江崎ガバナーの方針に従い、各クラブでそれぞれに広報の意義を改めて認識して頂き、「世の皆様にもっともっとご理解いただこう。そのためにこれまで以上に努力しよう。」と言うムードが、お蔭様で地区内の全クラブに急速に広がってまいった感じが致します。少なくとも、それぞれに動き出して頂きました。

「この一年間、広報委員会は何をやったの？」とお尋ねになられますと弱いところですが、上記のような方向作りに、少しはお手伝い出来たかなと思うところがございます。

斎藤ガバナーから江崎ガバナーへそして新しい年度の片山ガバナーの下で、第2760地区の81クラブが一丸となって「ロータリー活動の広報」を展開する基盤が出来つつあるかと、身勝手にも考えております。

私どもの委員会は恵まれていまして、一緒に活動して頂いている委員の皆様が、いずれも大変に有能である上、「封私（奉仕）」のお気持ち非常に強いということ。この一年間、広報委員会を名古屋のガバナー事務所分室などで8回開催しました。お忙しい中皆さん何とか集って下さるのです。そして尽力して下さいます。

最近、各クラブからいろいろのご相談や、卓話のご依頼もたびたび頂くようになって来ました。新しい年度もほぼ変わらぬメンバーで精一杯努力いたしますので、ご指導とご支援を賜りますよう、改めてお願い申し上げます。

なお、当委員会関係の活動につきましては、既にお読み頂いたと存じますが4月号の「ガバナー月信」と同じく「ロータリーの友」4月号にたまたま掲載して頂きました。念のためご覧頂ければ幸いです。

ロータリー家族委員会



委員長 高井 克憲

2007～2008年度のロータリー家族委員会は、活動方針として、①率先してロータリー家族のロータリー活動への理解と参加を勧めましょう。②家族月間を支援するプログラムおよび物故会員の追悼例会を実施しましょう。以上の2項目を掲げた。

国際ロータリー第2760地区8IRCにおけるロータリー家族委員会の存在を調査した結果、14RCが独立してロータリー家族委員会が設置されていたが、他のRCは、クラブ奉仕委員会または、親睦委員会の委員長が兼任されていた。14RCが独立して委員会を設置していることに、地区委員会として感銘する結果であった。

地区クラブ奉仕委員との合同アンケートとして「ロータリー家族に配慮するプログラムについて記して下さい。」と問いかけた結果、各ロータリークラブがいろいろなプログラムを立ち上げ、ロータリー家族と行動を共にし、ロータリー家族への理解を深めておられる。アンケートの結果を紙面の都合上、一部の紹介になるが記載する。

家族の参加による日帰り持ち出し例会。

奥様方の集い（メイクアップ教室、英会話教室）

同好会に家族の参加（釣りクラブ）

金婚式、銀婚式の会員夫婦を例会に招待し、祝福する。

亡くなられた会員の家族や退会者を例会に招待し、バーベキューパーティーを催す。

敬老の日には、会員本人と夫人の両親に記念品を届ける。

家族と共に趣味の会をしている（合唱、合奏、お花、お茶、調理、音楽鑑賞、観劇、ヨットなど。）

著名な卓話者を招き、時間を延長し、ロータリー家族（会社員）を招待する。

ローターアクトと交流会。

職場例会に家族を同行して見学。

年末家族会（クリスマス例会、忘年会）

春のお花見家族会、秋のお月見家族会。

春か秋に家族旅行をする。

結婚記念日、夫人の誕生日に花束を届ける。

子供さんを招待し、楽しく学べる例会を催す。

職業奉仕委員会



委員長 成田 洋之

職業奉仕とは、端的に言えば、ロータリアン各人が自己の職業をもって社会に個人的に奉仕することである。目標は自らの事業と業界の職業倫理高揚であり、その行動指針は「四つのテスト」である。

職業奉仕理念は、アーサー・フレデリック・シェルドンが「He Profits Most Who Serves Best」の提唱から始まる。ロータリー運動の原点として又、ロータリー全ての奉仕活動の根幹、基盤として確立。ロータリーの哲学として「万古不易」である。

今年度職業奉仕委員会はその理念と実践の啓蒙を主体に活動した。

具体的には、次年度地区指導者育成セミナー、地区チーム研修セミナーではその理念を述べた。平成20年5月6日の地区協議会では江崎ガバナーから頂いた「職業奉仕はロータリーのステータス」という最高のテーマを掲げ、

①ロータリー職業奉仕の理念とは。

②各クラブ職業奉仕委員会の活動・責務とは。を示した。

8月21日の地区職業奉仕委員長会議では、2001年～'04年度 第2760地区職業奉仕委員長の関口宗男氏により、「ロータリー職業奉仕の理念について」という演題で、テキスト「ロータリーの軌跡と目的」の冊子で過去の様々のロータリー論を紹介しながら職業奉仕理念を詳しく解説された。講演後は各分区ごとに「職業奉仕におけるOne Difference とは」のフォーラムを行った。

10月の職業奉仕月間は各クラブへの卓話、ビデオ卓話（Q&A 職業奉仕 職業奉仕5つの疑問）を行った。

▶▶▶ 2007-08年度委員会活動報告 ◀◀◀

社会奉仕委員会



委員長 伊藤 秀雄

社会奉仕委員会のこの3年間を振り返り、最終年度の江崎ガバナーには多岐に渡りご指導・ご協力を賜り、計画の「AED地区内普及」について有終の美を飾ることが出来ます。

当年度は「AEDを設置する」から、「誰もが使えるAEDの普及」を目指してまいりました。

地区内、8IRCにおかれては、各ガバナー補佐のご指導のもとAEDトレーナー機での勉強会を済まされたクラブも多いと聞いております。

また、おかげさまでロータリアン各位の積極的なご協力により、この3年間で地区内に現在600台ものAEDが設置され、ここ数年後には数千台にまで大きな輪が広がる様相を示しております。

次期西脇委員長には、この「AED普及・発展」の精神を継続及びより発展させるお約束を頂いております。今後はロータリアン一人ひとりがAEDを使いこなせることはもちろんですが、設置の時代から誰でもAEDを使いこなせるようにする指導・教育の方面に、社会奉仕委員会が力を入れていってほしいと思います。

「人命は地球よりも重し」という言葉がありますが、もう一つの考え方として、悪くなってからAEDを使うのではなくロータリアンの日頃の生活改善におけるメタボリック症候群の改善の方が優先されるような時代が来ています。できる事なら、そちらの方面にも力を入れていくことも肝要かと思えます。

この3年間、社会奉仕委員長として皆様方に多岐に渡りご無理申し上げましたこと、お許し願いたく存じます。次期西脇委員長をよろしくお願い致します。

ありがとうございました。

RCC委員会



委員長 縣 政行

本年度のRCC委員会では、地区内クラブにRCCについての情報提供を行うため、交流会議の開催と、地区大会において各RCC隊の活動についてのパネル展示を行いました。

1. RCC交流会議の開催

2008年2月22日、名鉄グランドホテルにおきまして第7回RCC交流会議を開催いたしました。

会議には江崎柳節ガバナーをはじめ地区関係役員、地区内75クラブの関係者、地区内11RCC隊の代表の皆さま、総勢101名の方にご出席いただき、RCC隊の各代表者による現況報告が行われ、RCC隊の取り組みや今後の展開についての説明を受けました。

会議後行われた懇親会では、ロータリアンとRCC隊員の間で親睦交流・情報交換が行われました。(尚、詳細につきましてはガバナー月信4月号に掲載)

2. 地区大会における委員会活動展示への参加

2007年11月18日、地区大会会場でありますパークアリーナ小牧にて、地区内RCC隊の活動状況写真をパネル展示いたしました。

3. 委員会の開催

第1回委員会 (2007. 07. 11)

名鉄グランドホテルにて江崎ガバナー、河村地区幹事、塚原地区副幹事、清水ガバナー補佐をお迎えして、全委員出席のもと開催しました。

第2回委員会 (2007. 09. 05)

豊橋商工会議所にて交流会議についての協議を行いました。

第3回委員会 (2007. 11. 07)

徳川園にて地区大会パネル展示と交流会議の協議を行いました。

第4回委員会 (2008. 02. 06)

名鉄グランドホテルにて江崎ガバナー、河村地区幹事、塚原地区副幹事、清水ガバナー補佐にご出席いただき、交流会議についての最終打ち合わせを行いました。

第5回委員会 (2008. 03. 26)

安城市内にて交流会議の反省会を行いました。

最後に、地区役員関係各位のご指導ご支援と地区委員の皆さまのご協力に感謝し、心より御礼申し上げます。

環境保全委員会



委員長 長 瀬 諭

早いもので委員長を拝命し、3年が経過しました。

21世紀は環境の世紀といわれています。ロータリークラブにおける環境保全活動も幾分の変化をして参ったように感じております。

地区の委員会は、各クラブに環境情報を提供し、クラブを後方支援することが最大の努めと考えております。年2回の環境保全委員長会議は環境講演、環境見学会を実施し啓蒙活動を推進してきました。

本年に入り、地球温暖化について新聞紙上等で記事を目にしない日がなくなってきました。

7月には北海道洞爺湖において環境サミットが開催され環境保全に対する関心が加速度を増してきました。温暖化と共にもう一つの重要な課題は、生物多様性であり人間を含めた種の保存が求められます。私たちは食物を含め多くの動植物と関わりを持っています。温暖化により生物の減少や絶滅、生態系の破壊が危惧されております。この5月にドイツで行われたCOP9（生物多様性条約締結国会議）では、2010年に名古屋でCOP10が行われることに決定しました。COP10は愛知県と名古屋市の共催で行われることになっております。これからの環境保全活動には、地球温暖化防止と共に生物多様性（種の保存）と生態系を守ることがキーポイントとなるでしょう。万博（環境博）を成功させた愛知県は、環境先進県であり域外からも大きな注目を集めています。

これからは、RID2760ロータリーの環境保全委員会はどのようにしていくべきでしょうか？これまで通りの啓蒙活動は推し進めてまいります。行政との連携も視野に入れて考えるべきではないでしょうか。RID2760ロータリー環境保全委員会はこれからも進化・変化して参ります。多くのロータリアンに環境についての関心と理解を深めていただくと共に環境配慮の事業活動を行っていただけるよう情報の提供に努めて参ります。絶大なご支援ご協力をお願い申し上げます。

過去の実施事業

- 2007. 05 環境見学 境川浄化センター・中電碧南火力発電所
- 2007. 09 名古屋産業大学名誉学長 伊藤達雄氏
「都市の環境を考える」
- 2007. 09 元環境大臣 小池百合子氏
「環境の世紀 日本の世紀」
- 2008. 05 NGOオイスカの研究与環境に優しい農業の見学

国際奉仕委員会



委員長 鈴木 吉 男

1. 地区国際奉仕委員長会議を2回開催
第1回は7月18日、国際奉仕、青少年交換、世界社会奉仕委員会より本年度の事業について説明しました。本年度は特に深谷財団委員長より

マッチンググラントの説明で、地区及び各ロータリークラブのWCS活動が補助金を受けることができるかどうかお話いただきました。

第2回は4月23日、国際奉仕、青少年交換、世界社会奉仕委員会の本年度事業の経過及び事業報告をしました。また2500地区の小野哲パストガバナーをお招きし、2500地区の国際奉仕の事業活動及びロータリーについての考え方、そして国際奉仕活動で一緒に何かできないかとの提案もいただきました。

2. 名古屋商工会議所“ナゴヤウインドウカイ”への協力
昨年度に引き続き、地区内のロータリーの皆さんの企業で働いている外国人の方々に参加していただくように、ガバナー月信を通じて参加を募りました。愛知県下に20万人以上の外国人居住者がいるという現状に、相互の理解を深めるためにも、このような催事が必要と考えています。
3. 地区青少年交換委員会、世界社会奉仕委員会への協力
 - 青少年交換委員会
青少年交換についてを理解していただくために、8月に帰国報告会を開催。
 - 世界社会奉仕委員会
WCS委員会の地区予算が愛知万博以降0円になっている現状に対して、ガバナー及びスタッフに対して積極的に復活のお願いをし、2008～09年度260万円が予算化されました。
4. 終わりに
地区国際奉仕委員会は何をすべきか、どちらの方向に行くべきかを考えさせられる1年であったように思います。その点、委員の皆様には大変迷惑をかけたのではないかと思います。やはり国際奉仕委員会はWCSが中心ではないかと思います。一方でポリオプラスを中心とした世界規模のWCSがあり、また一方では姉妹提携クラブとの共同のWCS、ロータリー財団及び交換留学生で派遣した相手国のロータリーと共同のWCS、個人的、ロータリー以外の団体で得た情報により始まったWCS、いろいろな奉仕があると思えますが、国際奉仕委員会としては、ロータリー財団とも協力しながら、また地区世界社会奉仕委員会とのすみ分けをはかりながら、次年度の活動をしていかなければならないと思っています。

▶▶▶ 2007-08年度委員会活動報告 ◀◀◀

青少年交換委員会



委員長 安藤 隆利

ロータリー年度のスタートは7月ですが、青少年交換委員会の実質的なスタートは8月と云えます。

何故なら8月の第1週土曜日に派遣候補生の選考試験を行い、1週間後合格者の発表をし、3年間の派遣学生生活が始まるからです。続いて中旬には2年前選考され、各国に派遣され1年間の留学を経て6～7月に帰国した学生達の帰国報告会が開催されます。楽しかった事、辛かった事を含め彼等の話は我々に大きな感動をもたらします。更に8月の下旬には、8月に来日した各国の学生、候補生帰国学生を交え、1泊で第1回のオリエンテーションを行ないます。来日学生には日本での生活方式を教え、候補生には帰国生が現地の事情を教え、お互いに交流を深めてゆきます。当委員会ではこのあと候補生を出発させるまで1年間にトータル9回のオリエンテーションを行ないます。

その後來日学生は各々高校に通い徐々に日本の生活にも慣れていきます。地区大会への出席等の行事をこなし、学校が休みになる12月に委員会は来日学生、候補生、帰国学生を2泊3日で東京見物及びディズニールランドに連れていきます。彼等には浅草寺等より、やはりディズニールランドのほうが楽しいらしく絶大な人気があります。クリスマス、お正月を各家庭で過ごした彼らの次の楽しみはスキーエクスカッションです。これは22年も続く行事で、むかし長野と愛知が同一地区だった誼で白馬ロータリークラブが我々を2泊3日で招待してくれるものです。雪の無い国から来た子も一緒になってスキーやボードに興じます。更には一宮中央さん主催のBBQ大会と子供たちにとって楽しい事が続きます。

以上は子供たちを交えた行事ですが、委員会では他にホストクラブ、ホストファミリーを交えての「受入れ説明会」、高校の先生、ホストファミリー、クラブカウンセラーを集め問題点を協議する「三者懇談会」、更には東京で全国から青少年交換委員が集まる「青少年交換東京会議」、世界大会前2日間行なわれる「青少年交換役員会議」と云った多くの行事をこなしてゆきます。

以上が江崎年度の一年間の歩みの概要です。

世界社会奉仕委員会



委員長 箆橋 美久

本年度のWCS活動に対しご理解、ご協力を賜り誠に有難う御座いました。今年度は、皆様にいろいろなことを、お願い致し誠に申し訳御座いませんでした。

第1点は、多くのクラブの参加をお願い致しましたところ、22クラブが独自プロジェクトを実行され、実りある奉仕活動と報告を頂きました。

また、WCS委員会として提案させていただきました、『ラオスにおける小学校建設』には、34クラブの参加をいただきました。

第2点は、現物援助、活動資金の募集です。一人でも多くの方の参加等に力を入れて参りました。現物援助として学用品及び衣類等の抛出をお願い致し、30クラブからのご協力を頂き多数の品物を集めることが出来ました。また、活動資金の募集として地区大会時における支援金活動、寄付金等の受付を実施し、多額の資金が集まり活動資金として運用することが出来ました。

第3点として、各クラブへのアプローチとして卓話の要請を積極的にうけ実施して参りました。

その結果、WCS活動の必要性をご理解頂けたと思ひ、今後の活動を見守りたいと考えております。

以上のように2007～2008年度の活動を行って参りました。支援先への訪問として、本年1月21日から26日の6日間、3360地区（タイ国チェンマイ地区）及びラオス国ナタック村へ江崎ガバナーを始め14クラブから30名の参加をいただいて3360地区のロータリアンとの親睦を深めると共に、奨学基金贈呈式に出席して参りました。ナタック村小学校建設引渡し式では、今年度の当地区の基本方針である「分かち合いの心」の精神を理解し、各ロータリアンと楽しく活動を無事終えることが出来ました。

WCS活動は「静かなる革命」と言われており、皆様の世界社会奉仕が支援国の発展に少しでも寄与できることであれば幸いです。

次年度も、ラオス国支援のプロジェクトを計画しておりますので、次年度国際奉仕委員長様に引き続きご協力を賜りますよう申し送りされることをお願い致します。最後に、各クラブの方々、地区委員の皆様の絶大なるご協力を頂き無事一年間を終えることが出来ました。本当に有難う御座いました。

地区新世代委員会



委員長 加藤 康 治

本年度の地区新世代委員会はIA・RA・RYLAの基本姿勢をはっきりと認識し、連携ある委員会活動が発揮できるよう努力してまいりました。

インターアクト事業に関しては、クラブ提唱学校との協力が最重要事項です。顧問先生方との一層の密度を深めるべく、先生方との打合せ会議、情報交換等に一層の力を注いでまいりました。

7月の海の日に開催された協議会では豊橋ロータリークラブはもとより、他校の先生方も出席いただき、愛知大学豊橋校舎ですばらしい協議会を終えることが出来ました。その勢いをそのまま、オーストラリアへの海外研修に赴き、無事立派な海外研修を終えることが出来ました。インターアクトとの研修には、顧問先生方と地区委員会、提唱ロータリーとの一層の関係が要望されます。

2月のロータリーアクト全国研修会（仙台）で2010年3月に当地区での開催が正式に決定いたしました。実行委員長は豊橋ロータリーアクトクラブの村井君に決定し、次年度片山ガバナーにも多大なご協力をお願いいたします。

地区ロータリーアクト委員会がアクターを指導しておりますが、新世代委員会も側面より補足し、全国研修会開催地として準備に入っております。

ライラは名古屋東山ロータリークラブのホストにて第16回のセミナーが2月23日に「サンパレア瀬戸」にて盛大に執り行われました。ホストクラブの松村会長・松野実行委員長にはロータリアンとしてライラ受講生にしっかりとサポート願い、坂田ライラ委員長共々感謝の念に耐えません。

2月3日には小牧ロータリークラブ40周年記念例会が開催され、交換留学生、ロータリーアクト、インターアクトなど多くの新世代が参加でき、「人道に関する国際会議」に参加できたことの意義はすばらしい思い出と感動さえ得ることが出来ました。

「小牧人道宣言」を寄稿します。

- 一、私達は自分以外の全ての物事に対して無関心や傍観者にはならないことを誓います。
- 一、常に感謝の気持ちを持ち相手への思いやりを大切に、家族友人への親愛の情を深めることに努めます。
- 一、命の大切さを一層重くとらえ、全ての「いじめ」に対して勇気をもって立ち向うと共に「自殺」を絶対に赦さないことを誓います。
- 一、自らの行動や権利の主張には常に同等の責任と義務のあることを強く自覚します。
- 一、私達は世界の恒久平和を願い広く人命、人権、人道の大切さを訴え続けることを誓います。

次世代に対する奉仕活動は、人類の永久の奉仕ではないでしょうか。ここに新世代委員会より多くの関連委員会の方々に対し感謝申し上げます。

インターアクト委員会



委員長 加藤 明 宏

ロータリー年度の始まり7月は、インターアクト委員会2大行事の実行の時でした。インターアクトクラブ（以下IAC）協議会は、豊橋商業IACと

豊橋RCのホストにて、愛知大学を会場に開催されました。台風一過の晴天の下、500名を超えるインターアクト、顧問、ロータリアンが一堂に会しました。海外派遣研修は、引き続きメルボルン郊外のジーロングを中心に行なわれ、35名のアクター、2名の顧問、3名のロータリアンが参加しました。オベロンハイスクールでの授業体験、ジーロングRCの公式訪問、ジーロングYMCAでの運動、観光等々ありましたが、何といっても高校生たちの心を動かしたのは、一家庭一人のホームステイプログラムでした。

世界インターアクト週間に行なわれた次期役員・委員長研修では、大阪YMCA総合研究所長の錦織一郎氏を講師に迎えました。「IACに期待する」と題した講演の中で、「ボランティア活動は、自分自身ももっと嬉しくなると思えることをすること」「国際的な団体のRCが提唱しているからこそ、地球の未来を見つめることができる」との言葉が印象的でした。またロータリーの友の記事を資料として配布、その文章を引用して、全員でIAC創設の経緯と意図、またこれからの進むべき道を考えました。

今年度は会員増強のためのリーフレットを作成し、各IACで積極的に新入生に配布され、早速成果の現れたクラブもありました。2760地区の支援をいただき作成されたリーフレットは、すべてのRCにも配布され、各クラブの新世代活動の理解につながったことと思います。提唱RCとIAC顧問の先生との連携の大切さを確認しつつ、できれば校長先生との懇談の機会を創る、IAC間の情報交換等々が次年度の課題です。一年間ご支援をいただきすべての皆様に感謝いたします。ありがとうございました。



▷▷▷ 2007-08年度委員会活動報告 ◁◁◁

ローターアクト委員会



委員長 坪井和義

ローターアクトクラブが掲げる目的が、アクト個人々の能力開発に当たって役立つ知識・技能を高め、地域社会におけるニーズに取り組み、親睦と奉仕活動を通じて全世界の人々とよりよい信頼関係を築くための機会を提供する事にあり、アクトの目標が専門技術および指導力を開発するとともに、相手を尊重する観念を養う事などが謳われています。そして新しい時代のリーダーを養うことも重要な目的でもあります。

こんな目標に向かって今年度も多くの活動をしてきました。

07年9月9日に地区親睦が田原RACのホストで開かれ、9月22日から23日にかけて国内研修が行われました。今回は三地区（愛知、岐阜・三重、長野）合同プロジェクトとして、2630地区（岐阜・三重）のホストで、「出会いから生まれるもの。～mobirity act～」をテーマに鈴鹿で開催されました。三地区のアクターが一同に会し、情報の交換を行い、親睦を深める意義深い研修でした。

11月4日には、港RACのホストでアクターズミーティングが「愛する人を守りたい～今、あなたに何ができますか？～」というテーマで開かれました。その内容は、幼児虐待やいじめの問題、地球温暖化の問題など、多岐にわたるディスカッションが行われました。

2月9日、10日には、全国RA研修会が仙台国際センターで開催されました。そこで、2009～10年度の全国RA研修会は2760地区（愛知）のホストで開かれる事が決定しております。予定では2010年3月12日（土）13日（日）にかけて開催の予定です。

5月10日・11日には、名古屋名城RACのホストで、地区年次大会が「ありがとう」を大会テーマとして、名古屋ガーデンパレスにて開かれました。地区年次大会は2760地区（愛知）内の9クラブのアクターが、一同に会して、年間の事業報告をする場であります。

そして6月12日（木）～16日（月）にかけて、海外研修が行われました。

このようにローターアクト活動は年々多岐にわたり活発に行われています。新しい世代を育てそして教育して行くことがロータリー活動でどれほど重要かをつくづく感じました。この活動の効果は短期で結果を求めるのではないことも痛切に感じます。

最後になりましたが、江崎柳節ガバナーには、この一年間大所高所から温かいご助言を頂きました。

この場をお借りして深く感謝申し上げます。

一年間本当に有難うございました。

R Y L A 委員会



委員長 坂田憲治

RYLA委員会の委員の方々や新世代委員会の皆様の温かいご支援とご指導、ご協力によりなんとか一年間過ごすことができました。ありがとうございました。御礼申し上げます。

江崎ガバナーにおかれましては、国際RYLA派遣生の報告会をはじめ、RYLAセミナーでは受講生と共に宿泊して参加をいただき、ご指導賜り心から感謝申し上げます。

またRYLAセミナーのホストをお受けいただいた名古屋東山RCには、大変お世話になりました。松野実行委員長をはじめ、各委員の方々の獅子奮迅のご活躍があったからこそ素晴らしいセミナーになりました。同時にライラ友の会の皆様に大変お世話になりました。ありがとうございました。

最後になりますが、“誰のためのセミナーなのか”“ホストクラブの役割は”“地区RYLA委員会の役割は”等を民主的に再検討する時期にあるように感じています。

なにはともあれ、この一年間多くの皆様にご迷惑をおかけしました。私の指導力のなさをお詫びしてご報告とさせていただきます。

2007年

7月5日（木） 第1回委員会 ホテルブラ王山
7月28・29日（土・日） 国際RYLA派遣生報告会
小牧勤労センター

9月6日（木） 第2回委員会 ホテルブラ王山

9月14日（金） 臨時委員会 ホテルブラ王山

11月22日（木） 第3回委員会 ホテルブラ王山

12月12日（木） 臨時委員会 豊明幼稚園

2008年

1月26日（土） 第4回委員会 サンパレア瀬戸

2月14日（木） 臨時委員会 ホテルブラ王山

2月23・24日（土・日） 第16回RYLAセミナー

サンパレア瀬戸

4月3日（金） 臨時委員会 ホテルブラ王山

▶▶▶ 2007-08年度委員会活動報告 ◀◀◀

ロータリー財団



委員長 深谷 友尋

本年度のロータリー財団委員会活動報告を申し上げる前に、江崎柳節ガバナーをはじめ地区役員の皆様、福田清成財団カウンセラー（パスト・ガバナー）更には、地区財団8小委員会のすべての委員の皆様、各クラブ会長・幹事・財団委員長各位にはご協力とご支援をいただき、今年の財団事業全てを恙無く終えることができましたことに心から感謝申し上げます。

特に、年次寄付額は新記録を達成させていただきましたことはこの上もない喜びでございます。更に財政面の強化と地区活動資金（DDF）のより明確化に努め、財団への深い理解を求めることができました。

昨年に引き続き、解り易いロータリー財団を目指して、全クラブ訪問を実施、時あるたびにロータリーの素晴らしさと奉仕の実践そして個人では出来ないこと、個人では相応しくないことを実践出来る活動を鼓吹し、育成することができました。

ロータリー財団は情報、研究、行動と専門的集団でもあります。お金を集める事だけでなく、プロジェクトチームであり、ロータリアンは意義あるプロジェクトの実行に参加を求め、寄付した人たちが自ら奉仕活動に率先して参加し、世界平和と地域の社会奉仕活動に財団は積極的に参加しました。

本年も4大奉仕委員会との連携と情報を共有することができました。更に各8小委員会の課題達成のための協力方法について、相互の理解ができましたことは、新たなプロジェクトチームが誕生する機運が芽生え始めております。

特に、RIが提唱しました学友による学友のロータリークラブの設立につきまして、準備委員会を立ち上げました。この活動も新たな財団の挑戦でもあります。

また、世界平和フェロシップ委員会も1年が経過、初めて2009年～2010年の挑戦者として1名推薦することができました。

定期開催のロータリー財団セミナーには81クラブ264名の参加をいただき財団活動の研鑽を深めることができました。次年度の為のロータリー財団委員長会議には212名の参加をいただき、熱心に次年度への活動計画を学ぶことができました。

最後に財団の事務局を担当していただきました柚之原事務局員に心から感謝申し上げます。

年次寄付委員会



委員長 吉川 正敏

年次寄付委員会が2760地区に設立されました4年目の活動となりました。初年度は、刈谷ロータリークラブ岡本織紘委員長、2年目は、名古屋みなとロータリークラブ鈴木哲委員長が、年次寄付額推進にご尽力いただき成果をあげられました。4年目は、委員長の吉川正敏と、副委員長の加藤俊二さん、委員の内田榮一さん、高橋秀治さん、草野勝彦さん、小早川慶光さんの6人で一年間の活動をしてまいりました。年次寄付委員会を年4回開催し委員6人で知恵を出し合って活動の方向を討議しました。その中で、当地区の財団の活動を通して「毎年あなたも100ドルを」のスローガンに対してビジュアルにした分かりやすいパンフレットを本年度も6,000部作成して、10月の地区財団委員長会議に間に合うようにしました。パンフレットは、主に次の点を強調してビジュアルに表現しています。

1. 年次寄付のお金の流れ
2. 当地区の年次寄付の実績
3. 地区補助金の当地区クラブの活動例
4. 当地区から派遣された国際親善奨学生の様子
5. 当地区へ受け入れたGSE（研究グループ）の活動の様子
6. 当地区から派遣されたGSE（研究グループ）メンバーの現地での活動の様子
7. 100ドルの寄付で世界にどれほどの貢献が出来るかの例
このパンフレットを是非メンバー全員に見ていただくとう地区財団委員長会議で説明をして各クラブに配布いたしました。このパンフレットを見ていただければ身近に財団の事を感じてもらえると思います。

11月の財団月間では、財団委員会が手分けをして、81クラブの卓話に行ってくださいました。国際ロータリー財団より取り寄せた最新の『Every Rotarian Every Year』のDVDを放映してクラブのメンバーに年次寄付への理解をお願いいたしました。

2月に各クラブへ財団寄付の実績の報告と「毎年あなたも100ドルを」のお願いを深谷友尋財団委員長名と年次寄付委員長名で文書にて配信いたしました。また、月信3月号の1ページを使って1月までの半年の各ロータリークラブ毎の寄付額一覧を掲載していただき全クラブが一人100ドル達成していただきますようお願いしました。

実績としましては、2002-2003年度は、一人当たり76ドル、2003-2004年度は、90ドル、2004-2005年度は、96ドル、2005-2006年度は、108ドル、2006-2007年度は、106ドル、2007-2008年度は、昨年度以上の推移です。これもひとえに財団委員会メンバーの協力と各クラブのロータリアンの年次寄付に対する意識の高まりの表れと思います。

この流れを2008-2009年度も続けていきたいと思っております。



▶▶▶ 2007-08年度委員会活動報告 ◀◀◀

恒久基金委員会



委員長 朱宮新治

ロータリー財団の活力は、どんな時にも積極的に時間を費やし、資金面においても寛大な寄付を行うロータリアンの熱意溢れる支援にあり、この支援

がロータリー財団の教育的、人道的プログラムを実施可能にしておりますが、恒久基金は元金を使わず諸プログラムの需要の増加に対応して、明日へのプログラムを安定にしている事を地区内ロータリアンにPRし、熟知していただき協力を求めて委員会活動を行ってまいりました。また財団セミナー、財団委員長会議、或いは地区協議会等で理解を求め、更に11月の財団月間では地区内8クラブにも卓話で訪問し協力をお願いいたしました。

そして当地区の目標の毎年各クラブ1名のベネファクターと地区内1名以上の大口寄付者を誕生させる事業計画の結果2008/5/31現在で66名のベネファクターと3名の大口寄付者が誕生出来ました。

・寄付実績

2006/2007年度 87,233ドル
2007/2008年度 71,200ドル (2008/5/31現在)

・地区が利用出来る運用収益分

2007/2008年度 10,546ドル
2008/2009年度 12,295ドル
2009/2010年度 15,236ドル

・ベネファクター会員数 (最近)

世界 76,613名
日本 20,281名
地区 826名

・大口寄付者数 (最近)

世界 9,460名
日本 808名
地区 26名

・他 2760地区 (2008/6/30現在)

遺贈の友会員 4名
ポールハリスソサイエティ 4名

ポリオ・プラス委員会



委員長 近藤 収

この一年、財団の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。

ポリオ・プラス委員長として、この2007~2008年を振り返ってみますと、

2007年江崎ガバナー就任の第一声が「ポリオに力を入れてやるんだ！」という力強いお言葉でした。このお言葉を頂き、私共の委員会としても是が非でも、海外へ出向き直接現地でワクチンの接種ができないものかという思いに駆られました。そこで、各方面に当たってみました。所、江崎ガバナー・斎藤パストガバナー・当地区のロータリアンの方から、計画が遂行されたなら、是非とも参加したいという多くの声を頂きました。それでこの一年間、色々な角度から、海外でのワクチン投与で少しでも貢献できる国がないものかと模索し、当地区・地区外のロータリークラブの方々にお願いして、海外でのポリオに対する情報収集に努めて参りました。しかしながら、ポリオワクチンの接種が行われていない国は、政情不安を抱えているか未開の奥地である為、なかなか入ることができないということが分かってきました。残念ながら、海外へのチャレンジも今後の活動に託す形となって終えることになりました。

さて、2007年11月、ロータリー財団はビル・アンド・メリнда・ゲイツ財団より、1億米ドルの補助金寄付を受領しました。この補助金寄付の条件として、今後3年間に私達はゲイツ財団の寄付額と同額の補助金を拠出していくことになります。

私達は、いまや「ポリオのない世界」という目標の実現に近づいています。ポリオのない世界では、親も子供も恐ろしいポリオウィルスの影に怯えて暮らす必要がありません。2006年、未だ野生型ポリオウィルスが存在するのはアフガニスタン、インド、ナイジェリア、パキスタンの4ヶ国の限られた地域のみになりました。

2760地区ロータリアンの皆様、この一年間どうもありがとうございました。

補助金委員会



委員長 高山光雄

地区補助金は、2003年～2004年度からロータリー財団に設けられた新しい制度です。当地区には毎年約5万ドルが配分されます。採用プロジェクトは各分区にくまなく配分し有効に活用したいと思います。いまだ未申請のクラブの応募を期待します。

補助金の対象となるプロジェクトは地域ニーズを把握し地域振興や恵まれない人々に役立ち、ロータリークラブ及びロータリアンが積極的に且つ主体的に関わっている人道的事業です。単なる寄付や飲食費は対象となりません。

補助金対象の条件は「ロータリー財団」の概要の17項目に記載されている様に、地域振興や経済的に恵まれない人々の生活向上されるためのものですが、以下の項目につき委員会で決定しました。

1. 物品寄贈が主たる目的のプロジェクトは否定
 2. 周年記念行事は否定。但し周年から分離した独自の事業は可。
 3. 行政の行事に協賛するためのものは不可。
 4. 毎年継続している事業…補助金は1回だけは可。
 5. 多額の行事は金額の削除を考慮することができる。
 6. 財団年次寄付1人100\$に達しないクラブは消極的。
- 本年度の決定プロジェクトは次の通りでした。
- 1～4. 熱田神宮鏡内等へAEDの寄贈と普及啓蒙活動（名古屋南・名古屋東南・名古屋瑞穂・名古屋名南）
 5. 環境イラスト展（江南）
 6. 障害者とボランティア心のふれあい（名古屋守山）
 7. 農村舞台「石野歌舞伎保存会」（豊田西）
 8. 安城の環境首都づくり（安城）
 9. 養護施設の生徒と地引網漁体験（名古屋北）
 10. 親も子も一日アーティスト（愛知長久手）
 11. 人道に関する国際会議（小牧）
 12. 台湾童子軍交流事業（犬山）
 13. 青少年健全育成と地域活性化（名古屋大須）
 14. 苗木配布（尾張旭）
 15. ひいらぎ養護学校ふれあいコンサート（半田）
 16. KIRARA化学実験教室（西尾KIRARA）
 17. 防犯防災放送局in瀬戸市役所（瀬戸）
 18. 青少年のためのレンガアート体験（名古屋空港）
 19. 軟式少年野球大会（豊田東）

財団奨学委員会



委員長 ミカエル・カルマノ

大学入試の「選抜」方式に慣れている者としては、正直なところ、国際親善奨学生を選ぶ今年度の財団奨学委員会の結果にちょっと戸惑ってしまいました。

例年通り、委員会は11月下旬から本格的な準備にかかりました。その第一歩は募集要綱とポスターの作成でした。近年の応募者の動向を見て、1年度奨学金の募集人数を4名に押さえ、マルチイヤー2年奨学金（学位取得）の募集人数を6名に決めました。また、しばらく3ヶ月間のプログラムのみ募集してきた文化研修奨学金に6ヶ月研修の可能性を加え、1名を募集しました。しかも、委員会で話し合っ、財団委員会の委員長と相談した上で、この人数枠を実際の応募状況に合わせて柔軟に運営することも申し合わせておきました。

地区内のクラブおよび教育機関（大学）にポスターと書類を発送した後、3月1日から3月末日にかけて募集を行いません。それぞれのクラブからあがってきた申請書を4月18日に書類選考し5月10日（土）に開催された名古屋国際会議場での選考会議（面接試験）に備えました。

多少工夫を加えた例年通りの手続きでしたが、国際親善奨学生の今回の応募状況を見て、「継続」は必ずしも「力なり」ではないことを痛感しました。期待に反し、候補者は前年度の人数を下回っていたのです。

幸いながら、5月に実施した面接の結果はきわめて良好でした。人数は4名（1年が2名、マルチが2名）の合格者を出すことができました。ロータリーの奨学金は優秀な若い人にとって依然として魅力的なプログラムであることは確認できました。大勢の応募者からの「選抜」にはなりませんでしたが、確信をもって4名全員を合格させ、ロータリーに相応しい候補者としてRIに推薦することを決めました。本委員会の提案通り皆が合格となり、現在それぞれに留学先の大学との交渉に取り組んでいるところです。

各クラブの皆様には今後とも、ロータリー国際親善奨学金の魅力を積極的にアピールし、有能な若者に声をかけて応募を勧めていただければ幸いです。

▷▷▷ 2007-08年度委員会活動報告 ◁◁◁

研究グループ交換(GSE)委員会



委員長 矢形 修己

1年間の研究グループ交換を終えて、ロータリーのプログラムが国際交流を行っていることを直接肌で感じました。

委員会の運営は、年間50回にわたる受入・派遣委員会、派遣メンバーの募集から教育、現地激励・御礼、受入につきましては、担当ガバナー補佐の支援による職業研修の派遣から、ホームスティの手配、交通手段の手配など膨大な量のプログラムをこなしてきました。今年度も各国要望が多く、単年度で受入と派遣を実行いたしました。

受入はRI第1780地区(フランス・ローヌアルプ・モンブラン) ジャック・デュドー(シャンベリーシャル・レ・ゾRC)、メンバーのソフィー、フレデリック、ブノワ、カヒヌ、ニコラさんの6名が11月11日来日。文化研修では徳川園、妻籠、安城デンパーク、深谷財団委員長宅ガーデンパーティなど。職業研修では、神田愛知県知事、松原名古屋市長表敬訪問、トヨタ自動車、アイシンAW、中部電力、松下電器など数多くを訪問、ホストファミリー宅では温かい日本の生活に触れ、そしてロータリーのすばらしさを肌で直接感じる時間となったのは過言ではないでしょう。

派遣は4月12日から5月14日までフランス中東部中心に行われました。同じく職業研修、文化、教育を現地で学びすばらしい国際感覚を体感しました。

派遣は4月12日から5月14日までフランス中東部中心に行われました。同じく職業研修、文化、教育を現地で学びすばらしい国際感覚を体感しました。

私どものメンバーもすっかり現地に慣れ、また各地区例会で見た4週間の変化に驚き、彼たちの成長は大きく将来すべき事を認識できたと思えました。(帰国報告書を各クラブに8月下旬ごろお届けします。ご一読ください。)

また、私たち委員会も江崎ガバナー、豊島PG、斎藤PGはじめ16名がわざわざ現地に激励と感謝を述べるため1780地区各地の例会に出席してきました。

アルドガバナー夫妻、ジャン地区幹事、ジャックチームリーダーが渡仏中、毎日同行いただき、ガバナー主催晩餐会、合同例会を3箇所開催、その間にはロータリアンの所有するお城、ワイナリー、今年100年のゴルフ場など多くの見学など入れていただき、たいへん感動しました。

このように私たちGSEは各人の成長、国際交流など、結果の出るプログラムです。是非、皆様方の社員を勉強・派遣されてはいかがでしょう。

片山ガバナー年度、派遣メンバーを(アメリカ・オハイオ州)ご推薦ください。

最後になりましたが、派遣、受入につきまして、ご協力いただきました、当地区 江崎ガバナー、河村地区幹事はじめロータリアンの皆様、ホストファミリーのご家族の皆様から感謝申し上げ報告とさせていただきます。

財団学友委員会



委員長 大嶽 岩雄

財団学友委員会に出向し3年目になり、今年度学友委員長を仰せつかり1年が過ぎました。財団学友委員会の主な行事は年に3回あります。今年1年間を振り返って、3回の行事を説明し報告とします。

①奨学生のためのガイダンス

2007年8月26日(日) 名鉄ニューグランドホテル

5月頃(毎年)に財団奨学委員会で新奨学生として選考された候補者を集め奨学生(海外留学を通じ国際親善大使)としての心構えや希望大学へのアプローチ、留学先での注意事項等、先輩である学友会員のアドバイスを聞き、今後(1年先の海外留学)の参考にしてもらう。

②奨学生のためのオリエンテーション

2008年2月17日(日) 名古屋都市センター会議室

希望先の大学がまだ決定していないとか、RIから指定された留学先での対応等、現在留学生在が心配していること、不安に思っている事柄を先輩の学友会員より質疑応答形式で意見交換がなされ、奨学生の不安材料を少しでも無くすことを主にした会議がありました。

③第25回学友会総会及び奨学生壮行会

2008年5月25日(日) 名古屋観光ホテル

年に1回の学友会員の総会で今年は25回目となりました。

学友会は奨学生として海外留学したもの、またGSE(研究グループ交換を終了したメンバー)ロータリー平和奨学生、大学教員の為のロータリー補助金受領者によって成り立っている会です。年に1回この時期に総会を開催しています。同時に開催された奨学生壮行会は3名(例年は10名以上)の奨学生がいつでもカナダに留学が決まり、顧問ロータリアンと一緒にテーブルを囲み、財団の深谷友尋委員長はじめ役員と学友会員より、励ましの言葉をいただいていた。パーティー終了後もまだ心配事があるようで更に2時間近く、先輩の意見を聞こうと熱心に意見交換をしていました。

今回の「総会及び壮行会」は途中アトラクションとして学友会音楽チームによる総勢31名のコーラス演奏が花を添えることができ、学友会員、奨学生はじめ、出席者全員が素晴らしい音楽に満足することができました。

以上で財団学友委員会の今年1年間の報告とします。

ロータリー世界平和フェローシップ委員会



委員長 深谷 友尋

江崎ガバナー年度より開始を始めて、手探りのスタートではありましたが、江崎ガバナーのご指導のもとに2009～2010年度に初めて挑戦をしていただける奨学生を当地区世界平和フェローとして推薦できましたことは、地区内のロータリアンの皆様に感謝申し上げます。

当地区でははじめて新設された委員会であり、ロータリー財団委員会の委員長が兼務の形でスタートしました。

活動目標は大変規模と理念は遠大な計画であり、手探りの状態ではありますが、活動の使命は意義あるものがあります。

世界平和フェローシップはポール・ハリス没後50周年と教育的プログラム創設50周年を記念してスタートしました。

初期はポール・ハリス・センターとして設立計画を立てましたが、その後「紛争の解決と平和における国際問題研究のためのロータリー・センター」（通常はロータリー・センターと呼び、2005年に世界奨学金（World Peace Scholarship）を世界平和フェローシップ（World Peace Fellowship）に改正）である異なる地域の6大学で、世界問題、紛争解決、国際的研究など世界平和に関する知識を学ぶプログラムとして実施されております。

この奨学金をいただき学業を終えた人は約190人のぼり、世界平和の促進に重要な役割を果たしています。最近の日本では、浦和RCから推薦され、ブラッドフォード大学（イギリス）で学んだ岸谷美穂さんが、日本のNGO組織Peace Winds Japanとともにイラクで活躍しており、第2回中曽根康弘賞優秀賞が授与されました。

また、神戸RC推薦で、デューク大学・ノースカロライナ大学（アメリカ）で学んだ細川麻衣さんは現在国連難民高等弁務官事務所の要職に就いています。

最近財団活動は人道的プログラムが注目を浴びているわけですが、教育的プログラムがやや低調であります。これは本来ロータリー活動の原点から少しはずれていると考えます。将来の日本を支えていただける若い人々をもっと教育できるチャンスを与えることこそが大切なロータリー活動であると思います。

ロータリアンの皆様にお願いでございますが、「世界平和に貢献したいと考えている人」など優秀な人を、当委員会まで是非推薦していただきたく存じます。

ロータリー財団監査役



光岡 朗

昨年深谷財団委員長から財団經理の透明性を増すため、監査役を引き受けてほしいと話がありました。ガバナーから委嘱状もきました。何をするのかよく分からないまま引き受けました。

最初の会合が、19年3月にウェスティン・ナゴヤキャッスルで地区研修セミナーの名でありました。まずは何も分からないのだから素直に勉強するつもりで出かけました。そこで思いがけないことが起こりました。財団監査役なる名札や席が見あたりません。なんたることかと思い帰かけました。新しい地区役員の皆様が急いで席を作っていただき大変恐縮しました。考えてみると財団監査役という役職は今までなく、誰も知らない新設ポストです。名札がなくて当然だったと今では思っています。

さて監査役の仕事ですが、深谷財団委員長とガバナー事務所分室の柚之原さんから仕組みを聞きました。よく分からないが最初の感想でした。7月に東京に行き、国際ロータリー日本事務局で財団室長の片岡さんに財団の仕組みを教えていただきました。そこで初めて分かったことは、アメリカと日本の会計のやり方の違いです。アメリカのロータリー財団では、新年度がくると予算に従ってお金をあらかじめ必要口座に振替えてしまう。予算の種類毎に別の財布を持つ方式であることが分かりました。その種類毎の予算の財布から、必要な支出がされていきます。ただし財布の中身は日本では分からず、すべてアメリカから結果が送られて初めて分かる仕組みになっています。しかもその予算が1年で打ち切りでなく、数年継続する点に複雑さがあります。

おかげで財団經理の概略の構造は分かりました。実際にはこの6月決算で数字を見て本当に理解が出来るのだろうと考えています。

▶▶▶ 2007-08年度委員会活動報告 ◀◀◀

米山奨学委員会



委員長 大西 弘 高

米山奨学事業の目的は、ロータリーの理想とする国際理解と相互理解に努め、国際親善と交流を深める為に、優秀な留学生を支援し、世界平和の創造と維持に貢献する事です。

この大目的の為に、今年是全国で800名当2760地区では34名(2008年4月からは39名)の留学生を支援してまいりました。この米山奨学事業を一層発展させる為には、多くのロータリアンに、地区での活動に参加いただく事が大事であると考え、この一年間呼びかけてまいりました。大変多くのロータリアンに、参加いただき感謝しております。有難うございました。

2007-08年の主な活動

- 7月14日 米山学友会総会・懇親会(台風の為中止)
- 8月23日 クラブ米山委員長会議
- 9月24日 米山奨学生・学友合同企業見学会
(トヨタ自動車工場見学(参加者100名))
- 11月15日 カウンセラー研修会
- 12月22日 米山奨学生・学友忘年会(参加者97名)
- 2月2日 2008年度米山奨学生面接
- 3月1日 米山奨学生期間終了歓送会
指導教員感謝の会(参加者72名)
- 4月13日 地区協議会
- 5月15日 2008学年度
カウンセラー研修会
奨学生オリエンテーション
- 5月24日 米山奨学生・学友の企業見学会
(名港海運見学(参加104名))

IT委員会



委員長 坂本 晃

私たちIT委員会は、地区内各クラブのIT化を応援して、第2760地区のロータリー活動をますます活発化することをビジョンとして活動してきました。具体的には、

- ①地区のホームページの管理運営
- ②各クラブのIT担当者(CICO)との情報交換
- ③地区大会におけるインターネットカフェ主催
- ④クラブ例会におけるITに関する卓話 等です。

当委員会が最も熱心に活動したのが各クラブのIT担当者との交流、すなわちCICO会議です。分区のCICO会議においては、分区ごとに選出された委員がリーダーシップをとり、各クラブのCICOと当委員会が膝を突き合わせてIT化の情報交換をしてきました。

第2760地区のIT化も順調に進んでいるようです。前年度に実施したIT化に関するアンケートによれば、約8割のクラブでIT化が進行しています。また7割以上のクラブがホームページを開設しており、ホームページを利用した例会出欠席の把握など、IT利用度合いも高まっているようです。

昨年11月に開催された地区大会第一日目のロータリーミーティングにおいては、江崎ガバナールームをはじめとするコーディネーターやパネラー全員が、パソコンをご自分で操作されて、パワーポイントで発表されました。

私たちIT委員会は、NTT西日本-東海の協賛を得て、地区大会二日間にわたって、名鉄犬山ホテル、パークアリーナ小牧の両会場でインターネットカフェを初めて開催しましたが、パソコンが空くの待つ人がでるほどの盛況ぶりに私たち委員会は胸をなで下ろしました。

なお、次年度からは「IT委員会」という名称がなくなり、「総務委員会」に統合されます。今までの皆様のご協力に感謝致します。有り難うございました。

危機管理委員会



委員長 神野 武郎

危機管理委員会は、地区委員会として設立して2年目の新しい委員会であり、独自の委員会活動を展開するには試行錯誤の中にある状態

があります。この委員会は、RIから新世代育成プログラムにおける虐待とハラスメント防止のため設立を要請され、全国34地区で統一した危機管理体制を作りこみ、防止に対する啓蒙活動と、万が一にも事案が発生してしまったときに対処する報告システム、新世代保護システムを管理推進していく委員会です。

ガバナーから特命を受けたガバナー補佐が委員長を務め、新世代育成に関係する全委員会、国際奉仕委員会をはじめ青少年交換委員会、インターアクト、ローターアクト、RYLA、新世代、米山奨学、GSEの各委員長および広報委員長が所属し、他に外部有識者（非ロータリアン2名以上）かつメンバーの中には、女性、医師、司法関係者、メディア関係者（あるいは、これに精通する者）が含まれて居なければならないという委員会組織です。

すでに全国34地区を一括としたNPO法人「国際ロータリー日本青少年交換委員会」を2007年7月に立ち上げ、賠償責任保険にも加入し、万が一の事態に対処しています。

当危機管理委員会は、2007年7月26日に第1回の委員会を開催し、委員会発足までの経過と主旨について説明し、要綱や組織についての認識を深めました。

さらに、今後の課題として地区内の各クラブを手分けして訪問し、卓話の機会を得て、危機管理についての理解を広げようと、国際奉仕委員会・青少年交換委員会が中心となって、一年間を通じて活動することにしました。今年度は、問題もなく無事に経過しましたが、青少年を取り巻く環境も複雑に多様化していますので、ロータリーでの新世代育成プログラムに参加した青少年を守るべく、さらに継続事業として啓蒙活動を続けて行く事が重要であります。

地区史編纂委員会



委員長 伊藤 鶴吉

国際ロータリー第2760地区では、1987年に第1巻『はばたくロータリー』、1998年に第2巻『かがやけロータリー』を発刊、多岐に亘る活動が編纂

され、当地区のロータリーの歴史が克明に綴られています。

第3巻『進化するロータリー』は2008年10月に発行すべく、編纂委員会では、第1回を昨年6月14日、第2回を12月13日、第3回を今年3月25日、第4回を6月10日に委員会を開催、ガバナー輩出クラブ、81クラブ、地区委員会に原稿を依頼し、各種資料を整理して、江崎委員長の方針を踏まえ、地区ロータリアンの進化する活動のあゆみをまとめています。

さらに6月7日には、元・現ガバナー5名の出席のもと座談会を開催し、各年度の業績や愛知万博の思い出、そして現在のロータリーがかかえる会員減少の問題などに対して活発な意見交換がなされました。

「ロータリー100年」「愛知万博」というビッグイベントや地区委員会の活動も取り上げ、これまで以上に内容豊かな地区史になるよう編纂を進めています。

最近のロータリーの大きな課題の一つに「会員の減少」が挙げられます。入会した方がロータリーに魅力を感じて、継続していただけるように各クラブ・会員の努力が必要ですが、活動の一端を表した本書が会員増進やクラブ運営、発展に繋がれば幸いです。

ロータリアン一人ひとりのご協力によって、この第3巻が10年の尊い歩みを知ることができる“必携の書”になることを祈っています。



第2回地区環境保全委員長会議

環境保全委員会

委員長 長 瀬 諭

去る5月22日(木) オイスカ中部研修センター(豊田市勘八町)において、地区委員・各クラブ委員長ら約100名が参加し、RI2760地区第2回環境保全委員長会議を開催しました。(財)オイスカは主に東南アジア・アフリカを中心に各国の農業指導者を養成しています。

1年から2年の期間、全国各地の研修センターにおいて環境に優しい農業の実践を教えており、この活動はまさに国際貢献であり国際交流の最適な場となっています。会議ではオイスカ本部と中部支部より映像を含めた詳細な活動説明があった後、研修農場も研修生と共に見学して参りました。また会議終了後は研修生の手作りによる国際色豊かな料理をいただきながら膝を交えて、交流を図る事が出来て意義のある見学会を終えることが出来ました。

ロータリーとオイスカとの関わりは県内でアイシン精機、トヨタ車体を含め多数の企業がこの活動を支援しているRI2760地区においては名古屋東南ロータリークラブが継続して助成しているほか本年秋には高浜ロータリークラブが周年の記念事業として、フィリピンにおいてマングローブの植樹を予定しております。

田中美津江(オイスカ本部) 組織部長よりロータリークラブの日頃の多大な支援に感謝し、活動の理念を理解していただきたいとお話がありました。中でも「人づくりが出来てこそ環境問題に取り組めるし、若い人の育成が将来の環境問題を左右する」との言葉が大変印象に残りました。これまで地区の委員会は環境情報の提供と共有が最大の使命と考えて環境講演会と現場を知り理解を深めるための環境見学会を実施して参りました。

2010年には名古屋においてCOP10(生物多様性条約締結国会議)が開催されます。環境に関わる情報と、人々の環境に対する関心も高まって参りました。今後のロータリーとしてロータリーらしい環境保全活動を模索していく時期に入ってきたと感じております。

開催にあたり、多くの関係者の方々に絶大なご協力をいただきました。

紙面をお借りして感謝申し上げますとともに御礼申し上げます。ありがとうございました。



青少年交流BBQを楽しむ会

地区青少年交換委員会 森 榮

「さあ、始めましょう！」大きな声が響くと参加者はそれぞれのブースに集まり、いっせいに肉をほおばり、ニコニコ顔になりました。

例年一宮中央ロータリークラブの主催で開かれているBBQ会が、本年は地区委員会が主催して、5月18日(日)好天の下、岐阜県川島町の「オアシスパーク」にて開催されました。会には地区に滞在中の海外からの交換学生、この8月に地区から海外へ出発する交換学生、修文女子高校IAクラブのメンバー、ROTEX、そしてもっぱら炭の世話から焼き方などの裏方を務めてくださった一宮中央の会員達、総勢70名が参加いたしました。

初めて顔を合わせる若者達もいましたが、すぐに打ち解け仲良く食べ、しゃべり、あちこちに交流の輪ができていました。そして、お腹が一杯になったところでドッジボールが始まり、聞こえてくる歓声に、我々老?ロータリーメンバーも、思わずどちらのチームへ加勢しようかと動き出すほどで、約束の終了時間はあっという間に来てしまいました。

来期は再び、一宮中央ロータリークラブの主催で開催されることが決定しています。ロータリーに関係する青少年(新世代)の交流の輪が大きく広がることを期待すると共に、協力いただいた地区新世代委員会、一宮中央ロータリークラブに対し、心よりお礼申し上げます。

RI第1780地区 フランス訪問を終えて

2007～2008年度 研究グループ交換委員会委員長 矢形 修己

国際ロータリー第2760地区（江崎柳節ガバナー）国際交流重要プログラムのひとつである、ロータリー財団GSE（研究グループ交換）委員会は今年度アヌシーを中心都市とする、フランス（南東部 ジュネーブ南西）RI第1780地区（ローヌ・アルプ・モン・ブラン地区）と行われました。

昨年11月フランスからの受入の交換に4月12日から岡田守功（名古屋丸の内RC）チームリーダー率いる派遣チーム5名が文化、教育、職業研修のために1ヶ月間、訪仏した。

2008年5月1日から5月9日の9日間、地区派遣チームの応援に江崎ガバナーご夫妻、豊島パストガバナーご夫妻、斎藤パストガバナー、深谷ロータリー財団委員長、松尾担当地区副幹事、名古屋丸の内RC吉田会長エレクトご夫妻、水野元ガバナー補佐副幹事ご夫妻、鳥居副委員長、西川委員夫妻、ガバナー事務所職員（通訳）と私GSE委員長矢形修己の16名で参加させていただきました。

4月30日、盛田パストガバナーから激励をいただき、5月1日の朝、名古屋を発ったRI第2760地区一行はパリで3泊 観光する間もなくランス・アン・シャンパーニュRC会員ご夫妻と早速 国際交流、翌日は斎藤ガバナー、深谷財団委員長のご友人でパリ在住 鎮目画伯と外から見た日本についてのDiscussion！

結論は何年前のRIテーマ「慈愛の種をまこう」・・・・・・

日本人は家族を、友人を、会社を、自分の住んでいる町、国を愛しましょう！
誇りを持ちましょう！ そんな気がしました。

そんなパリを後に、フランス新幹線 TGVで3時間30分 RID1780地区のある、ローヌアルプ・モン・ブラン地方へ 地区北部と隣接するジュネーブには、ジャン・ガイダ地区幹事はじめロータリアンの多くが出迎えていただき、ホテルへ

空路、ジュネーブへ入った、江崎ガバナー、豊島パストガバナーはアルド地区ガバナーに迎えられ、遅れて入る鳥居副委員長と合流

早速、翌日からの数多い例会、懇親会に対しての入念な打合せを実施

翌日5日、ジャン地区幹事が手配したバスでフランス派遣チームリーダー ジャック・デュドゥ所属のシャンペリー・シャル・レ・ゾーRCによる受入でエクス・レ・バン市へ、オドワン会長、エクス・レ・バン副市長など多くのメンバーに迎えられ、ブルジェ湖で懇親ランチクルージング、重要文化財オット・コンブ修道院観光、後設立100周年エクス・レ・バンゴルフ場でシャンペリー・シャル・レ・ゾーRC例会

江崎ガバナーはフランス語で日本とフランスの永久親睦を誓うスピーチ、夕方から始まる例会は、日本時間に合わせていただけ1時間

すばらしい交流後、深谷財団委員長より文化交流

日本流中締めを披露 万歳三唱

地区ロータリアンも感動、早速、Banzai!! バスの見送りの際にも、フランスのロータリアンによるBanzai!!で送られ、2時間の道程、地区北部のホテルへ無事、1日目のプログラム終了。



2日目（6日）アルドガバナー夫妻、日本滞在8年のリンダさん（国連欧州本部勤務ILOご担当でモン・ブラン・ヴァレ・ドゥ・ラフRC会員ご夫人）の案内でフランス最高のリゾート、アヌシーへ中世の歴史を感じるすばらしい都市でした。

後、ガバナー夫妻歓迎昼食会、快晴の下、すばらしいフレンチを・・

江崎ガバナーの平和をテーマに国境を越えての会議

その後、モン・ブランの麓シャモニーでクリスタル博物館及びモン・ブランに見る氷河変動から地球温暖化のリアルな勉強！ 改めて地球温暖化の怖さを体感しました。

早速、江崎ガバナー令夫人からmy箸をいただく一行は驚き！



eco ideasを帰国したら誓い合ったひと時でした。その後、モンブラン・ヴァレ・ドゥ・ラフヴRC、シャモニー・モンブラン・ムジューヴRC合同例会 ども派遣チームがお世話になったRC 江崎ガバナーのフランス語も流暢に、中締めは豊島パストガバナーの国際感覚豊かなフランス語で挨拶後、「手に手つないで」で日本とフランスで平和を誓う合唱

すばらしい友好ができたと誰もが実感したひと時でした。

3日目（7日）この日もアルドガバナー夫妻、ジャン地区幹事、リンダさんと朝からアテンド、レマン湖の畔にある中世都市イヴォワール村へ歴史を感じながら、素晴らしい景色、空気を堪能、後 アルドガバナー夫妻主催の昼食会、素晴らしい自宅拝見、地区のパナー交換、江崎ガバナーからの記念品をお渡しし更なる交流を深めたひと時であったでしょう。



午後、会員の経営するワイン醸造元、会員所有のアヴェュリー城見学、2時間走り、今回最大の目的であるGSEチームの応援にブフゴワンへ

私たちの為にブフゴワン・イル・ダボRC、ブフゴワン・トゥー・デュ・パンRCが合同例会を開催、アルドガバナーの後、江崎ガバナーのフランス語で挨拶「日本とフランスの交流 ロータリーだからできる素晴らしさを強調、大いに懇親を深めたと確信しています。

日本人派遣メンバーとの再会は、元気で成長した姿が感じられ、少し疲労が出てきていたメンバーも元気になるにホッとしたひと時であったことは、間違いなかったことでしょう。

食事の後、いよいよメンバーのプレゼンテーションです。

岡田チームリーダーから、スタートです。渡仏してはや、3週間 堂々たるスピーチはとても安心！2番は高橋君、永田さん、杉浦さん、辻さんと続き、江崎ガバナーの前とあって、絶好調！テンションは徐々に上がっていきます。出発した時よりも元気で自信に満ち溢れた姿でした。

締めくくりは、辻さん、杉浦さんのヴァイオリンとピアノを披露、アンコールまで出る！場内全員が拍手喝采に・・・思い出に刻んできたことは間違いなかったでしょう。

最後に斎藤パストガバナーが御礼と双方のクラブの発展を祈願して「一本締め」

この町はHermèsのデザインを90%手がける素晴らしい場所でもあり、日本とはとても馴染みが強いので、たいへん応援ツアーは大感動されました。

こうして、感動に酔いしれた時間もつかの間、後ろ髪をひかれつつ、翌日RI第1780地区のロータリアン、ホストファミリー、そして研修期間半ばのGSEチームと別れ、5月9日（金）無事、名古屋へ帰ってきたのです。

GSE委員会は年に50回開催されるハードな委員会であります。しかし、こうしてチームメンバーが現地で日本を代表するプログラムをこなして大きくなった姿を見ることが出来るのは、すばらしいものです。感動です。

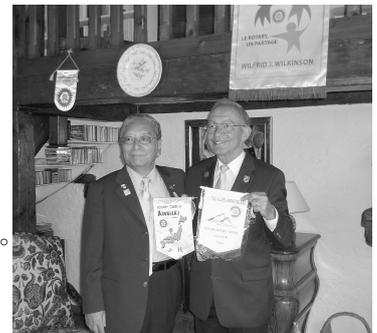
それぞれの国の例会にはいろいろな特色があります。

地区からの応援隊は、単なる派遣チームの応援だけではなく、その国々のお互いの交流勉強ができ、ロータリアン自身のスキルアップに繋がることは間違いのないことでしょう。

GSE委員会を担当して出会い、経験、勉強 数え切れないすばらしいものがあります。今後もこの経験がお役に立てるように委員会は努力していきます。

最後にフランスチームの約一ヶ月の受入れには担当各分区、各クラブにご協力ご支援をいただいたことに深く感謝し御礼申し上げます。

また、江崎ガバナー、豊島パストガバナー、斎藤パストガバナーはじめ多数の応援に行っていたいただいたロータリアンに重ねて感謝し御礼申し上げます。



米山奨学生・学友の学術研修

米山奨学委員会委員長 大西弘高

毎年2回 米山奨学生、学友の為に行っている企業見学会、又は日本の文化を紹介する企画、今回は5月24日（土）に日本一の輸出入の実績を上げている名古屋港の見学会を実施いたしました。名古屋西RCの高橋治朗パストガバナーのご協力により、名港海運(株)の物流センターの見学をさせていただきました。

奨学生・学友65名参加、カウンセラー、クラブ米山委員長等、ロータリアンの参加が40名と総勢105名、バス2台で約3時間に渡り見学させていただきました、名古屋港の活発な活動をこの目で見る貴重な体験をする事が出来ました。

名古屋港ポートハウスにて、全員で昼食を取り、懇親を深め、その後は名古屋港水族館の見学、当日は雨でしたが、楽しい有意義な一日を過ごす事が出来たと思っております。当日参加いただいたロータリアンの方々、本当にありがとうございます。尚、当日、中国四川省の震災に対し義援金を集めたところ参加者全員から15万円集める事が出来、私が代表で、中国領事館に届けてまいりました。中国領事館より感謝状をいただきました。



第25回学友会総会及び奨学生壮行会

ロータリー財団学友委員会委員長 大嶽岩雄

5月25日（日）名古屋観光ホテルにて「第25回学友会総会及び奨学生壮行会」が開催されました。財団学友委員会としての年間行事は「新奨学生のためのガイダンス」「オリエンテーション」「学友会総会及び奨学生壮行会」があります。今回の「総会及び壮行会」では学友会音楽チームによるJ・S・バッハのカンタータを総勢31名によるコーラスと演奏で会場に花を添えることができました。

学友会総会が鮎澤学友会代表幹事の議長のもとに全ての議案も承認され無事終了し、奨学生の壮行会がはじまりました。その後3名の奨学生とそれぞれの顧問ロータリアンを各テーブルで囲み自己紹介及び国際親善大使としての海外留学の決意表明等、なごやかな雰囲気の中で約2時間食事をしながら懇談しました。

今年は3名の奨学生でしたが人数的には非常に少なく、また3名が同じカナダに希望されたこともめずらしいことでした。最後は石川昌和財団副委員長のあいさつでいったんは閉会となりましたが、奨学生たちはレストランに移動し海外留学の先輩である学友会委員会から、海外留学の注意すべき事柄等、熱心に聞いていました。

今回は学友会音楽チームによるカンタータが花を添えることができ、来年以降も学友会員によるアトラクションが企画できたら「総会・壮行会」も楽しいものになり、会場も盛り上がると思います。

第21回 インターアクトクラブ海外派遣研修 説明会&事前研修会①

インターアクト委員会委員長 加藤 明 宏

2008年5月17日（土）午後、緊張した面持ちの親子が、名古屋YMCAでの標記説明会に集まりました。7月23日～31日の海外研修は、前回までと所を変えて、オーストラリア・パースにて行なわれます。14のIACから35名のアクターが選ばれ、学校長、提唱RC会長の推薦を受け、この日を迎えました。緊張した表情は、研修を有意義なものにしたいとの決意の表れとも感じられ、好感が持てました。今回は保護者の方にもRCならびにIACの理解を深めてもらおうと、服部英男次期委員長（チーフアドバイザー）が、パワーポイントを使って説明をいたしました。様々な機会を通して、ロータリークラブの理解が社会に広がっていくことを願います。

5月31日～6月1日には、ウィルあいちにて第1回的事前研修会を実施しました。35名のアクター全員が集まり、①国際交流・国際理解をはかる ②体験を通して国際的視野を広げる ③自らの資質を高める目的達成のため様々な研修内容が準備されていました。今回団長は鈴木一弘先生（名古屋IAC顧問）、副団長は池田好美先生（千種高校IAC顧問）で、アドバイザーとして服部英男さん（岡崎南RC）と大河内圭一さん（一宮北RC）が同行します。事前研修2日目の午前には、地区新世代委員長の加藤康治さん（一宮中央RC）と次期委員長の遠山堯郎さん（名古屋瑞穂RC）が、駆けつけてくださり、挨拶とアクターへの激励の言葉をいただきました。今後は第2回事前研修、IAC協議会での壮行会、出発当日の出発式を経て、オーストラリアへ旅立ちます。今回も2760地区ロータリアン5,200名の新世代育成の想いを受けとめて、高校生たちの飛躍を願っています。



2760地区 春の野球大会結果報告

代表世話役 小 幡 輝 雄（豊田西RC会長）

過日平成20年5月12日（月）・13日（火）の両日 午後5:00試合開始で、名古屋ドーム球場において第2760地区野球大会を無事終える事ができましたので、ご報告申し上げます。

第1日目は、

第1試合 名古屋中RC × 名古屋瑞穂RC 9対9
第2試合 瀬戸北RC × あまRC 4対19

で対戦が行われました。

第2日目は、

第1試合 豊田RC × 豊田西RC 2対3
第2試合 豊田東RC × 豊田中RC 8対8

との熱戦が繰り広げられました。

開催にあたって、江崎柳節ガバナー、杉浦壽康ガバナー補佐よりご厚志を賜わり、深く感謝いたします。今後とも第2760地区野球同好会へのご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。



ローターアクト海外研修

ローターアクト委員会委員長 坪井和義

やっと着いた！

飛行時間約7時間

空から見たシンガポールは緑多い島で、広くきれいなそしてゆったりとした新しいシンガポール・チャンギ空港が出迎えてくれました。

今年度の最後の行事の海外研修が6月12日(木)～16日(月)にかけて行われた。この海外研修にも、海外のローターアクターとの交流が予定されているが、今回は、特にごみ問題を考えてみたいという事で、ごみ先進国のシンガポールとシンガポールに接したマレーシア(ジョホール・バル)を研修先としました。

シンガポール・マレーシアをつぶさに観察・比較して今後の日本を考え、アクターとして何が出来るかを考える目的です。

それに先立つ9時間前、朝7時半に中部国際空港に集合し、8時に加藤康治新世代委員長、遠山副委員長にもご出席いただき結団式を行う。朝早くからのご参加に深く感謝します。

藤地区代表、加藤委員長、遠山副委員長からは異口同音に研修目的を自覚して、海外の異文化に接し、自らの視野を深めてほしいとおことばがあり、アクター一同(19名)緊張の面持ちでシンガポール航空機に乗り込みました。



シンガポールは淡路島くらいの大きさ、人口は450万人。中国系(75.2%)、マレー系(13.6%)、インド系(8.8%)の多民族国家。1965年マレーシアより独立。水道はマレーシアから輸入しているとのこと。

シンガポール市街地で気がつくことはやはりきれいな町並みで、大きく高い樹木が目につきます。また個人の軒家を見ることは殆どない。また警官の姿もなく、ほとんどの道が一方通行。救急車にもお目にかかる機会がなかった。市街化計画が徹底しています。

煙草も吸えないと覚悟していたが、分煙がはっきりしており当然公共の場所では吸うことができないが、喫煙場所がありほっとした。

ちなみにたばこはさすがに高く、900円位。(殆どが税金との事)

二日目からはシンガポールの国立ナンヤン工科大学のローターアクターも参加して、シンガポールの国立歴史博物館を見学。ここでも戦争というテーマで人権について考える一コマがあり。そこには日本人のボランティアが活躍していた。そのあとアクターを三グループに分け、各々にシンガポールのアクターがそのグループに入りアラブ人街、リトルインディア、チャイナタウンを研修。昼の食事も現地のアクターが連れて行ってくれたのだが、パクチーの匂いがすごく、あまり食べられない。これも食文化の違いか？しかしこんな場所でもアクターたちは研修発表の話し合いをしていました。そして特に興味深かったのはモスクです。靴を脱いで(靴下は可)女性アクターには黒いマントを貸してくれて見学させてもらう機会がありました。そしてジョホール・バル見学。さすがに夜のドリアン試食会は臭いがきつかったです。

最終日はリバーウォーク、マーライオン公園、ラッフルズ卿上陸地の見学、そして夜はナイトサファリ。そのあと日にちが代わって一路名古屋へ夜間飛行して帰国しました。

この海外研修を通じてアクター一人一人がいろいろ感じる事が多かったと思っています。シンガポールのアクターの好意に接し、日本人が忘れていた何かを感じずる人も多かったと思います。また日本の良さも。

今回の海外研修では一人のアクターが誕生日を迎えました。かれにとって、今回の海外研修が大変記憶に残ることと思います。

そして最後に、同行し同部屋で夜遅くまで新世代、ローターアクトについて語り合い、勉強をさせて頂いた加藤辰巳副委員長に感謝します。



国際ロータリー 第2760地区
第6回地区諮問委員会

日 時：2008年6月7日(土) P.M. 5:00～
場 所：名鉄グランドホテル

◇江崎ガバナー挨拶
◇協議事項

[出席者]
福田浩三P.D.G. 加納 泉P.D.G. 神戸政治P.D.G.
松本 宏P.D.G. 内藤明人P.D.G. 福田清成P.D.G.
豊島徳三P.D.G. 斎藤直美P.D.G. 江崎柳節D.G.
片山主水D.G.E.

1. 「ロータリーの1億ドルのチャレンジ」について
2. 出席率の算出方法について
3. その他

[オブザーバー]
河村嘉男地区幹事 宮崎 薫次期地区幹事
五藤隆夫地区副幹事

◇報告事項

- ・2008～2009年度 地区委員会委員追加の件
- ・2008～2009年度 各クラブ会員純増目標数の件
- ・2009～2010年度 全国ローターアクト研修会実行委員長の件
- ・2007～2008年度 各種表彰の件
- ・2007～2008年度 地区役員及び会長幹事懇親会 次第

[欠席者]
奥谷博俊P.D.G. 盛田和昭P.D.G. 宮地信尚P.D.G.
石川和昌P.D.G. 野村重彦P.D.G. 太田賢太郎P.D.G.
岡部快圓P.D.G. 大島宏彦P.D.G. 高橋治朗P.D.G.

国際ロータリー 第2760地区
2007-2008年度地区役員及び会長幹事懇親会

2008年6月7日(土) 18:00～20:45
於：名鉄グランドホテル 11階 柏の間

式次第

- 司会：地区スタッフ 増井 洋生
- 開会の辞……………地区監事 長谷川 弘
特別出席者紹介……………地区幹事 河村 嘉男
ガバナー挨拶……………ガバナー 江崎 柳節
- 表彰及び感謝状贈呈
1. RI意義ある業績賞……………豊橋ロータリークラブ
 2. RI広報賞
 3. RI対外広報協同プロジェクト最高賞
……………代表 小牧ロータリークラブ
 4. RI会長賞……………代表 名古屋名駅ロータリークラブ
 5. RIローターアクト会長賞
……………名古屋熱田ローターアクトクラブ
 6. RI会員増強推進計画の表彰
 7. RI会員増強・拡大賞
 8. ガバナー推進クラブ賞
……………代表 常滑ロータリークラブ
 9. ガバナー推進特別賞
……………代表 江南ロータリークラブ
 10. ガバナー賞……………代表 一色ロータリークラブ
 11. ガバナー特別ローターアクトクラブ賞
……………代表 名古屋港ローターアクトクラブ
 12. 地区特別功労賞
 13. チャレンジング・クラブ賞
……………代表 名古屋北ロータリークラブ

14. ロータリー財団大口寄付者表彰
 15. 感謝状贈呈 中部経済新聞社
- 受賞クラブ代表挨拶
- 閉会の辞……………地区会計長 舟橋 弘
- ～ 休 憩 ～
- DVDで一年を振り返って
……………ナレーション (小牧RC) 木田 陽子
アトラクション1 ……紹介：地区幹事 河村 嘉男
ピアノ：杉浦 雅子 バイオリン：辻 和余
(2007～2008年度GSE派遣メンバー)
- 懇親会……………司会：地区スタッフ 犬東 敏彦
開会の言葉・乾杯 ……地区研修リーダー 豊島 徳三
アトラクション2 ……紹介：地区幹事 河村 嘉男
ギター：大村賀津男 ピアノ：石原 愛子
御礼の言葉……………地区幹事 河村 嘉男
閉会の言葉……………パストガバナー 福田 清成



創立55周年記念例会

会長 八木 秀 雄

平成20年6月1日(日)、キャッスルプラザで津島ロータリークラブ創立55周年記念例会を開催しました。八木秀雄会長の点鐘にはじまり、国家「君が代」斉唱、ロータリーソング「R-O-T-A-R-Y」と続き、創立50周年記念例会以後亡くなられた5人の物故会員を偲び黙祷。

高木輝和执行委員長から「ロータリークラブはロータリーの理念であります『職業を通じて地域に奉仕する』を念頭に置き、今まで奉仕活動を展開して参りました。55周年記念事業として、青少年の健全育成、大切な子供達の教育を地域が応援し、教育運営できる仕組み作りのための資金を津島市と愛西市に贈呈させて頂くことになりました。今後共、地域のリーダーとしての自覚を持ち、全員一丸となり、積極的に奉仕活動を進めていく所存であります」と挨拶。その後、津島・愛西両市にそれぞれ100万円を贈りました。両市長は「青少年育成の基本は規範意識の醸成。有意義に使っていききたい」などと祝辞を述べられました。

そのほか記念事業として、津島市防犯協会へ防犯ベスト100着、津島市図書館へAED(1基)、愛西市中央図書館へ蔵書、トゥモローズ青少年少女合唱団へ助成金を贈呈しました。最後に、西尾張分区ガバナー補佐・鈴木孝則氏にもご挨拶をいただき記念例会の点鐘となりました。



続いての祝賀会、オープニングは津島市内のトゥモローズ青少年少女合唱団がすばらしい歌声を披露してくれ、ハンドベルの演奏を加え、「千の風になって」「花」を全員で合唱しました。

そして、津島ロータリークラブの親クラブで、一宮ロータリークラブ・石井宏児会長の音頭により「友好の乾杯」で祝宴となりました。会場内では過去5年間の津島ロータリークラブの主な活動の様子が大きくスクリーンに写し出され、あちこちで思い出を語り合う声が聞こえてきました。(後日DVDにして、会員全員に記念として配られました)

姉妹クラブの台湾・台北滬尾ロータリークラブから22人が、前日から駆けつけ、例会にも花を添えてくれました。しかも3人の中国出身の米山奨学生も参加し、彼らの通訳によって、各テーブルで旧交を温めあう微笑ましい姿がみられました。台北滬尾ロータリークラブの李竹文会長と記念品交換に移り、最後に、恒例のロータリーソング「手に手つないで」を歌い、会場が一つの大きな輪になり、本当に素晴らしい一日を終えることができました。





会員数及び出席報告 (平成20年5月)

クラブ名	会員数	会員数	会員数	当	入	退	例	5月		
	2007年 7月1日	7月1日 女性	2008年 5月末日	月 女性	会 5月	会 5月			会 累計	出席率
半田	59	3	61	3	0	4	0	2	5	98.26%
常滑	51	0	51	0	0	3	0	3	4	96.43%
東海	60	2	62	2	0	3	0	1	4	95.75%
東知多	22	1	24	1	0	4	0	2	4	79.42%
半田南	46	1	48	1	1	3	0	1	3	99.28%
知多	23	0	24	0	0	1	0	0	3	87.50%
大府	22	1	24	1	0	2	0	0	4	83.25%
7RC	283	8	294	8	1	20	0	9		91.41%
一宮	80	0	81	0	0	4	0	3	4	97.23%
津島	76	3	75	3	1	1	0	2	3	94.31%
尾西	28	1	25	1	0	1	2	4	2	98.08%
一宮北	51	0	46	0	0	0	1	5	4	93.15%
稲沢	56	0	55	0	0	0	0	1	4	91.06%
あま	89	0	90	0	0	3	0	2	3	97.63%
名古屋清須	39	1	38	1	0	1	0	2	3	89.59%
尾張中央	46	0	42	0	0	1	0	5	3	91.80%
一宮中央	52	5	53	5	0	2	0	1	4	93.19%
9RC	517	10	505	10	1	13	3	25		94.00%
瀬戸	80	3	80	3	0	2	0	2	4	100.00%
犬山	79	0	78	0	0	3	0	4	3	100.00%
江南	54	1	54	1	0	2	0	2	4	91.28%
小牧	38	3	40	2	1	3	0	1	4	92.40%
春日井	62	2	60	3	0	4	3	6	4	95.35%
尾張旭	30	0	30	0	0	2	0	2	5	100.00%
名古屋空港	57	3	58	3	1	2	0	1	3	100.00%
瀬戸北	70	5	74	6	0	6	0	2	3	100.00%
岩倉	19	1	19	1	0	0	0	0	3	92.98%
名古屋城北	21	2	23	3	1	2	0	0	3	82.61%
愛知長久手	26	3	23	3	0	0	0	3	3	92.75%
11RC	536	23	539	25	3	26	3	23		95.22%
名古屋	182	0	186	0	2	16	3	12	3	91.87%
名古屋西	96	0	104	0	1	15	0	7	4	90.17%
名古屋南	118	0	123	0	0	6	0	1	4	91.53%
名古屋みなと	76	0	76	2	0	4	0	4	4	91.07%
名古屋東南	67	5	86	8	0	21	0	2	4	90.70%
名古屋中	138	0	137	0	0	8	1	9	3	98.58%
名古屋瑞穂	72	0	72	0	1	2	0	2	3	98.10%
名古屋大須	68	3	69	3	0	2	0	1	4	90.81%
名古屋栄	68	0	71	0	1	7	0	4	3	93.06%
名古屋名南	74	13	73	13	0	1	0	2	3	88.83%
名古屋名駅	93	3	95	4	2	9	0	7	4	93.29%
名古屋西南	46	6	47	5	0	4	0	3	4	95.43%
12RC	1,098	30	1,139	35	7	95	4	54		92.79%

	クラブ	平均
平均出席率	81	94.29%

クラブ名	会員数	会員数	会員数	当	入	退	例	5月		
	2007年 7月1日	7月1日 女性	2008年 5月末日	月 女性	会 5月	会 5月			会 累計	出席率
名古屋北	96	0	94	0	0	4	0	6	4	94.56%
名古屋東	82	0	93	0	2	11	0	0	3	93.61%
名古屋守山	62	7	62	7	0	3	0	3	4	91.25%
名古屋和合	98	0	95	0	0	3	0	6	3	86.87%
名古屋名東	59	7	58	7	0	4	1	5	3	100.00%
名古屋名北	48	7	48	7	0	0	0	0	4	93.05%
名古屋千種	58	6	61	6	2	7	1	4	3	92.77%
名古屋昭和	55	0	55	0	0	4	0	4	3	95.04%
名古屋錦	33	6	36	7	1	3	0	0	3	83.50%
名古屋東山	48	2	50	2	0	2	0	0	4	93.62%
名古屋葵	24	0	27	0	0	3	0	0	4	91.35%
11RC	663	35	679	36	5	44	2	28		92.33%
豊橋	119	4	123	4	4	6	0	2	5	93.99%
蒲郡	57	0	55	0	0	2	0	4	4	92.57%
豊橋北	90	2	88	2	0	4	0	6	3	99.17%
豊川	66	0	68	0	0	4	0	2	4	95.64%
原	54	1	54	1	1	4	0	4	5	89.23%
豊橋南	63	0	62	0	0	2	0	3	3	91.09%
新城	50	0	51	0	0	4	0	3	4	90.79%
渥美	36	0	36	0	2	3	2	3	4	86.37%
奥三河	18	3	19	3	0	2	0	1	3	93.00%
豊川宝飯	57	2	55	2	0	2	0	4	3	92.20%
豊橋ゴールデン	59	0	60	0	1	4	0	3	4	96.39%
田原パシフィック	63	0	66	1	0	5	0	2	3	97.37%
豊橋東	45	0	40	0	0	1	0	6	4	94.89%
13RC	777	12	777	13	8	43	2	43		93.28%
岡崎	92	1	95	1	0	7	0	4	4	99.70%
豊田	77	0	83	0	0	11	0	5	4	100.00%
岡崎南	94	2	94	2	0	3	1	3	3	98.46%
豊田西	99	0	101	0	1	6	1	4	3	99.29%
岡崎東	62	0	63	0	0	3	0	2	4	97.00%
豊田東	78	0	80	0	0	8	0	6	4	97.30%
岡崎城南	75	0	76	0	0	2	0	1	3	96.44%
豊田三好	22	2	21	2	0	0	0	1	3	88.49%
豊田中	49	5	50	5	0	3	1	2	4	95.00%
9RC	648	10	663	10	1	43	3	28		96.85%
刈谷	92	4	94	4	2	9	1	7	3	100.00%
安城	60	1	59	1	1	2	0	3	4	98.64%
西尾	71	1	76	1	1	6	0	1	3	100.00%
碧南	79	0	79	0	0	4	0	4	4	96.60%
一色	29	0	29	0	0	1	0	1	5	100.00%
高浜	39	2	42	2	1	3	0	0	3	100.00%
知立	65	0	65	0	1	3	0	3	4	100.00%
西尾KIRARA	58	0	59	0	0	2	0	1	4	100.00%
三河安城	56	6	56	6	0	1	0	1	4	90.63%
9RC	549	14	559	14	6	31	1	21		98.43%

地区内クラブ数	81RC	2007年7月1日会員数	5,071名	内女性142	増加会員数(累計)	315名
		当月会員数	5,155名	内女性151	減少会員数(累計)	231名
		当月平均出席率		94.29%	差引純増会員数(累計)	84名

会員数及び出席報告 (平成20年6月)

クラブ名	会員数	会員数	会員数	当月	入会	退会	例	6月		
	2007年 7月1日	7月1日 女性	2008年 6月末日	女性	6月	6月			累計	出席率
半田	59	3	59	3	0	4	2	4	3	97.16%
常滑	51	0	49	0	0	3	2	5	4	93.46%
東海	60	2	61	2	0	3	1	2	4	94.01%
東知多	22	1	23	1	0	4	1	3	3	83.32%
半田南	46	1	46	1	0	3	2	3	3	98.57%
知多	23	0	24	0	0	1	0	0	5	91.67%
大府	22	1	24	1	0	2	0	0	4	81.25%
7RC	283	8	286	8	0	20	8	17		91.35%
一宮	80	0	79	0	1	5	3	6	4	97.91%
津島	76	3	74	3	0	1	1	3	5	96.09%
尾西	28	1	24	0	0	1	1	5	4	95.14%
一宮北	51	0	43	0	0	0	3	8	4	96.59%
稲沢	56	0	53	0	0	0	2	3	4	94.00%
あま	89	0	88	0	0	3	2	4	4	96.70%
名古屋清須	39	1	38	1	1	2	1	3	4	90.10%
尾張中央	46	0	39	0	0	1	3	8	4	89.40%
一宮中央	52	5	51	5	0	2	2	3	4	93.14%
9RC	517	10	489	9	2	15	18	43		94.34%
瀬戸	80	3	78	3	1	3	3	5	4	100.00%
犬山	79	0	76	0	0	3	2	6	3	100.00%
江南	54	1	54	1	0	2	0	2	4	92.24%
小牧	38	3	40	2	1	4	1	2	4	85.98%
春日井	62	2	59	3	1	5	2	8	3	95.23%
尾張旭	30	0	29	0	0	2	1	3	3	100.00%
名古屋空港	57	3	57	2	0	2	1	2	4	98.02%
瀬戸北	70	5	74	6	0	6	0	2	4	100.00%
岩倉	19	1	19	1	0	0	0	0	4	94.73%
名古屋城北	21	2	23	3	0	2	0	0	4	83.70%
愛知長久手	26	3	22	3	0	0	1	4	4	92.34%
11RC	536	23	531	24	3	29	11	34		94.75%
名古屋	182	0	181	0	0	16	5	17	4	90.60%
名古屋西	96	0	100	0	0	15	4	11	3	90.16%
名古屋南	118	0	120	0	0	6	3	4	4	91.11%
名古屋みなと	76	0	73	1	0	4	3	7	4	91.80%
名古屋東南	67	5	84	8	1	22	3	5	4	91.09%
名古屋中	138	0	133	0	2	10	6	15	4	97.71%
名古屋瑞穂	72	0	71	0	0	2	1	3	4	97.60%
名古屋大須	68	3	65	3	0	2	4	5	4	96.91%
名古屋栄	68	0	69	0	0	7	2	6	5	93.39%
名古屋名南	74	13	69	12	0	1	4	6	4	89.86%
名古屋名駅	93	3	83	4	0	9	12	19	4	90.07%
名古屋西南	46	6	53	7	7	11	1	4	4	96.06%
12RC	1,098	30	1,101	35	10	105	48	102		93.03%

	クラブ	平均
平均出席率	81	94.46%

クラブ名	会員数	会員数	会員数	当月	入会	退会	例	6月		
	2007年 7月1日	7月1日 女性	2008年 6月末日	女性	6月	6月			累計	出席率
名古屋北	96	0	91	0	0	4	3	9	4	94.22%
名古屋東	82	0	91	0	0	11	2	2	5	93.05%
名古屋守山	62	7	62	7	1	4	1	4	4	90.35%
名古屋和合	98	0	94	0	3	6	4	10	4	81.82%
名古屋名東	59	7	57	7	0	4	1	6	4	100.00%
名古屋名北	48	7	47	6	0	0	1	1	3	95.47%
名古屋千種	58	6	56	5	0	7	5	9	3	93.43%
名古屋昭和	55	0	55	0	0	4	0	4	5	94.77%
名古屋錦	33	6	35	6	1	4	2	2	4	86.57%
名古屋東山	48	2	48	2	0	2	2	2	4	93.09%
名古屋葵	24	0	29	0	2	5	0	0	4	95.19%
11RC	663	35	665	33	7	51	21	49		92.54%
豊橋	119	4	117	4	0	6	6	8	3	95.16%
蒲郡	57	0	55	0	0	2	0	4	4	94.44%
豊橋北	90	2	86	2	2	6	4	10	3	97.06%
豊川	66	0	68	0	1	5	1	3	3	98.43%
田原	54	1	55	1	1	5	0	4	3	90.91%
豊橋南	63	0	61	0	0	2	1	4	4	96.05%
新城	50	0	51	0	0	4	0	3	4	91.92%
渥美	36	0	36	0	0	3	0	3	3	90.91%
奥三河	18	3	19	3	0	2	0	1	3	91.00%
豊川宝飯	57	2	54	2	0	2	1	5	4	95.70%
豊橋ゴールデン	59	0	58	0	0	4	2	5	4	94.25%
田原パシフィック	63	0	65	1	0	5	1	3	3	88.02%
豊橋東	45	0	40	0	1	2	1	7	3	93.29%
13RC	777	12	765	13	5	48	17	60		93.63%
岡崎	92	1	92	1	0	7	3	7	4	100.00%
豊田	77	0	79	0	0	11	4	9	4	100.00%
岡崎南	94	2	93	2	0	3	1	4	4	97.95%
豊田西	99	0	102	0	1	7	0	4	5	100.00%
岡崎東	62	0	60	0	0	3	3	5	4	96.00%
豊田東	78	0	78	0	0	8	2	8	4	99.43%
岡崎城南	75	0	76	0	0	2	0	1	4	97.65%
豊田三好	22	2	21	2	0	0	0	1	4	86.25%
豊田中	49	5	47	5	0	3	3	5	4	95.50%
9RC	648	10	648	10	1	44	16	44		96.98%
刈谷	92	4	93	4	2	11	3	10	5	100.00%
安城	60	1	57	1	0	2	2	5	4	97.27%
西尾	71	1	76	2	1	7	1	2	3	100.00%
碧南	79	0	77	0	0	4	2	6	3	96.77%
一色	29	0	29	0	0	1	0	1	3	100.00%
高浜	39	2	40	2	0	3	2	2	3	100.00%
立	65	0	65	0	0	3	0	3	4	100.00%
西尾KIRARA	58	0	59	0	0	2	0	1	3	100.00%
三河安城	56	6	58	7	2	3	0	1	4	97.30%
9RC	549	14	554	16	5	36	10	31		99.04%

地区内クラブ数	81RC	2007年7月1日会員数	5,071名	内女性142	増加会員数(累計)	348名
		当月会員数	5,039名	内女性148	減少会員数(累計)	379名
		当月平均出席率	94.46%		差引純増会員数(累計)	-32名



2007～2008年度 地区年次報告書

江崎ガバナー公式訪問日程表	41
ガバナー補佐訪問日程表	42
第2760地区資金決算書	43
地区事務所分室収支決算書	45
地区大会収支決算書	45
地区協議会決算書	46
各募金明細（新潟中越沖地震・ペルー沖地震）	47
100万ドル例会実施状況	48
地区内主要行事日程表	49
年間出席率・会員増強一覧表	51
ロータリー財団寄付一覧表	52
ロータリー財団認証者（PHF、MP、ベネファクター）	54
2009～10年度ロータリー財団国際親善奨学生候補者一覧表	56
米山記念奨学会 奨学生名簿	57
米山寄付金納入クラブ別明細表	58
米山寄付金納入地区別明細表	60
米山功労者（マルチプル・メジャードナー）	61
各クラブの世界社会奉仕（WC S）活動内容	63
新入会員一覧	64
物故者一覧	65
各種表彰リスト	66

国際ロータリー2760地区

ガバナー **江崎柳節**

2007～2008年度 江崎ガバナー公式訪問日程表

ガバナー公式訪問日	訪問クラブ名
2007年7月31日(火)	◎名古屋ロータリークラブ
8月1日(水)	◎名古屋東南ロータリークラブ 名古屋南ロータリークラブ
8月2日(木)	◎半田ロータリークラブ
8月3日(金)	◎一宮北ロータリークラブ
8月6日(月)	◎刈谷ロータリークラブ
8月7日(火)	◎豊橋北ロータリークラブ 豊橋南ロータリークラブ
8月9日(木)	◎江南ロータリークラブ
8月10日(金)	◎豊田中ロータリークラブ 豊田東ロータリークラブ
8月20日(月)	◎名古屋中ロータリークラブ
8月22日(水)	◎名古屋和合ロータリークラブ
8月23日(木)	◎東海ロータリークラブ 大府ロータリークラブ
8月24日(金)	◎尾張旭ロータリークラブ 瀬戸ロータリークラブ
8月27日(月)	◎あまロータリークラブ
8月29日(水)	◎豊川ロータリークラブ 新城ロータリークラブ
8月30日(木)	◎豊田ロータリークラブ
8月31日(金)	◎西尾ロータリークラブ 西尾KIRARAロータリークラブ
9月3日(月)	◎名古屋空港ロータリークラブ
9月4日(火)	◎半田南ロータリークラブ 東知多ロータリークラブ
9月5日(水)	◎岡崎東ロータリークラブ 岡崎ロータリークラブ
9月6日(木)	◎名古屋大須ロータリークラブ
9月11日(火)	◎名古屋清須ロータリークラブ 稲沢ロータリークラブ 尾張中央ロータリークラブ
9月12日(水)	◎名古屋名北ロータリークラブ 名古屋北ロータリークラブ
9月13日(木)	◎豊橋ロータリークラブ
9月14日(金)	◎安城ロータリークラブ 三河安城ロータリークラブ
9月18日(火)	◎瀬戸北ロータリークラブ 愛知長久手ロータリークラブ
9月20日(木)	◎名古屋西ロータリークラブ
9月21日(金)	◎豊橋ゴールデンロータリークラブ 豊橋東ロータリークラブ

ガバナー公式訪問日	訪問クラブ名
9月25日(火)	★岡崎城南ロータリークラブ 岡崎南ロータリークラブ
9月28日(金)	◎津島ロータリークラブ
10月1日(月)	◎名古屋昭和ロータリークラブ 名古屋名東ロータリークラブ 名古屋東山ロータリークラブ
10月2日(火)	◎名古屋名南ロータリークラブ 名古屋瑞穂ロータリークラブ
10月3日(水)	◎名古屋名駅ロータリークラブ
10月5日(金)	◎春日井ロータリークラブ 名古屋城北ロータリークラブ
10月10日(水)	◎奥三河ロータリークラブ
10月11日(木)	◎一宮ロータリークラブ 尾西ロータリークラブ
10月12日(金)	◎蒲郡ロータリークラブ 豊川宝飯ロータリークラブ
10月15日(月)	◎知多ロータリークラブ 常滑ロータリークラブ
10月16日(火)	◎名古屋錦ロータリークラブ 名古屋守山ロータリークラブ
10月18日(木)	◎一色ロータリークラブ 碧南ロータリークラブ
10月22日(月)	◎豊田西ロータリークラブ 豊田三好ロータリークラブ
10月25日(木)	◎名古屋西南ロータリークラブ 名古屋みなとロータリークラブ
10月26日(金)	★田原ロータリークラブ 渥美ロータリークラブ 田原パシフィックロータリークラブ
10月29日(月)	◎名古屋東ロータリークラブ 名古屋千種ロータリークラブ
10月30日(火)	◎高浜ロータリークラブ 知立ロータリークラブ
10月31日(水)	★一宮中央ロータリークラブ
11月1日(木)	★名古屋葵ロータリークラブ
11月5日(月)	★名古屋栄ロータリークラブ
11月6日(火)	◎岩倉ロータリークラブ
11月7日(水)	◎小牧ロータリークラブ 犬山ロータリークラブ

◎昼間例会ホストクラブ
★夜間例会ホストクラブ



2007~2008年度 ガバナー補佐訪問日程表

	訪問クラブ名	ガバナー補佐訪問日
南 尾 張 分 区		
ガバナー補佐	半 田	7月19日(木)
清水 幸一	東 海	7月25日(木)
ガバナー補佐幹事	大 府	8月2日(木)
角野 濱照	半 田 南	8月21日(火)
伊奈 一郎	東 知 多	8月23日(木)
地区副幹事	知 多	10月1日(月)
濱口 栄男	常 滑	10月5日(金)
西 尾 張 分 区		
ガバナー補佐	一 宮 北	7月20日(金)
鈴木 孝則	あ ま	8月6日(月)
	稲 沢	8月22日(水)
ガバナー補佐幹事	名古屋清須	8月28日(火)
山田 謹一	尾 張 中 央	8月29日(水)
立松 絹久	尾 西	9月10日(月)
	津 島	9月14日(金)
地区副幹事	一 宮	9月27日(木)
五藤 隆夫	一 宮 中 央	10月17日(水)
東 尾 張 分 区		
	江 南	7月26日(木)
ガバナー補佐	瀬 戸	8月1日(水)
清水 勲	尾 張 旭	8月10日(金)
	名古屋空港	8月20日(月)
ガバナー補佐幹事	瀬 戸 北	8月28日(火)
山田 治	愛知長久手	9月4日(火)
北 健司	名古屋城北	9月18日(火)
	春 日 井	9月21日(金)
地区副幹事	犬 山	10月16日(火)
長谷川憲治	岩 倉	10月23日(火)
	小 牧	10月24日(水)
西 名 古 屋 分 区		
	名 古 屋	7月17日(火)
	名古屋東南	7月18日(水)
ガバナー補佐	名 古 屋 南	7月25日(水)
杉本 仁至	名 古 屋 中	8月6日(月)
	名古屋大須	8月23日(木)
ガバナー補佐幹事	名 古 屋 西	9月6日(木)
飯田 鳴登	名古屋名駅	9月12日(水)
高瀬 守雄	名古屋名南	9月18日(火)
	名古屋瑞穂	9月20日(木)
地区副幹事	名古屋西南	10月4日(木)
船橋 茂行	名古屋みなと	10月12日(金)
	名古屋栄	10月22日(月)

	訪問クラブ名	ガバナー補佐訪問日
西 名 古 屋 分 区		
	名古屋和合	8月1日(水)
ガバナー補佐	名古屋北	8月24日(金)
佐藤 正延	名古屋名北	8月29日(水)
	名古屋名東	9月4日(火)
ガバナー補佐幹事	名古屋昭和	9月10日(月)
太田 健一	名古屋東山	9月13日(木)
重富 亮	名古屋守山	9月26日(水)
	名古屋錦	10月2日(火)
地区副幹事	名古屋千種	10月9日(火)
塚原 秀典	名古屋東	10月15日(月)
	名古屋葵	10月18日(木)
東 三 河 分 区		
	豊 橋 南	7月23日(月)
	豊 橋 北	7月24日(火)
ガバナー補佐	新 城	8月3日(金)
神野 武郎	豊 川	8月8日(水)
	豊 橋	8月30日(木)
ガバナー補佐幹事	豊 橋 東	9月5日(水)
白井 康仁	豊橋ゴールドデン	9月7日(金)
	蒲 郡	9月14日(金)
地区副幹事	豊 川 宝 飯	9月18日(火)
落合 鏖一	奥 三 河	9月19日(水)
	渥 美	10月3日(水)
	田 原	10月5日(金)
	田原パシフィック	10月9日(火)
西 三 河 中 分 区		
	豊 田 東	7月25日(水)
ガバナー補佐	豊 田 中	7月27日(金)
杉浦 壽康	岡 崎	8月8日(水)
ガバナー補佐幹事	豊 田	8月9日(木)
本多 啓一	岡 崎 東	8月23日(木)
ガバナー補佐副幹事	岡 崎 城 南	9月4日(火)
岡田 邦義	岡 崎 南	9月11日(火)
地区副幹事	豊 田 西	10月15日(月)
堀井 武	豊 田 三 好	10月15日(月)
西 三 河 分 区		
	刈 谷	7月23日(月)
ガバナー補佐	西 尾	8月7日(火)
金子 利夫	西尾KIRARA	8月10日(金)
	三 河 安 城	8月29日(水)
ガバナー補佐幹事	安 城	8月31日(金)
杉浦 知博	碧 南	10月3日(水)
	一 色	10月4日(木)
地区副幹事	高 浜	10月16日(火)
松尾憲二郎	知 立	10月17日(水)

第2760地区 2007～2008年度地区資金決算書

《一般会計の部》

(単位：円)

科 目	2006～2007年度		2007～2008年度			備 考
	予 算	決 算	予 算	決 算	差 異	
収入						
前年度繰越金	18,000,000	19,357,522	17,000,000	17,537,424	537,424	
地区資金前期	26,000,000	25,740,000	25,500,000	25,375,000	-125,000	5,075名
地区資金後期	20,800,000	20,752,000	20,400,000	20,548,000	148,000	5,137名
雑収入	20,000	23,892	20,000	59,944	39,944	
合 計	64,820,000	65,873,414	62,920,000	63,520,368	600,368	
支出						
国際ロータリー行事費	1,300,000	1,300,000	1,300,000	1,300,000	0	
ガバナーエレクト国際協議会出席補助金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	今年度は繰越
RI規定審議会出席補助金	300,000	300,000	300,000	300,000	0	
地区行事費	7,200,000	7,200,000	7,200,000	7,200,000	0	
地区大会費	4,000,000	4,000,000	4,000,000	4,000,000	0	
地区協議会	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	
IM費	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	0	1分区あたり200,000円
会長エレクト研修セミナー	600,000	600,000	600,000	600,000	0	
地区運営費	27,160,000	27,523,870	27,110,000	29,367,290	-2,257,290	
ガバナー会議等出席補助金	1,800,000	2,752,065	1,800,000	2,227,500	-427,500	
ガバナー会運営協力金	1,040,000	1,111,405	1,020,000	1,098,140	-78,140	1人あたり200円+平和奨学生支援金1人あたり15円
ロータリー文庫運営協力金	1,560,000	1,550,400	1,530,000	1,531,650	-1,650	1人あたり上半期・下半期150円
ガバナー事務所運営費	8,000,000	8,000,000	8,000,000	8,000,000	0	
ガバナー事務所分室補助金	8,000,000	8,000,000	8,000,000	10,500,000	-2,500,000	
ガバナーエレクト事務所補助金	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0	
地区会計費	100,000	100,000	100,000	100,000	0	
地区幹事費	100,000	100,000	100,000	100,000	0	
ガバナー補佐費	2,910,000	2,910,000	2,910,000	2,910,000	0	1分区:60,000円,1クラブ:30,000円
特別代表費	300,000	0	300,000	0		
記念品費	350,000	0	350,000	0	350,000	
地区委員会費	7,420,000	7,014,640	8,450,000	6,618,618	1,831,382	
地区諮問委員会費	1,000,000	999,793	1,000,000	469,551	530,449	
地区指名委員会費	50,000	20,000	50,000	0	50,000	
地区研修委員会費	50,000	44,925	200,000	197,506	2,494	
地区財務委員会費	200,000	132,329	50,000	20,000	30,000	
ロータリー情報委員会	100,000	116,000	100,000	100,000	0	
拡大委員会費	150,000	47,000	150,000	79,386	70,614	
ロータリー未来委員会	-	-	50,000	0	50,000	
クラブ奉仕委員会費	200,000	200,000	200,000	200,000	0	
会員増強委員会費	200,000	200,000	200,000	200,000	0	
広報委員会費	50,000	50,000	50,000	20,000	30,000	
ロータリー家族委員会費	0	0	50,000	50,000	0	
職業奉仕委員会費	250,000	250,000	250,000	250,000	0	
社会奉仕委員会費	100,000	100,000	100,000	100,000	0	
R C C 委員会費	300,000	137,940	300,000	256,189	43,811	
環境保全委員会費	500,000	494,743	500,000	455,533	44,467	
国際奉仕委員会費	300,000	300,000	300,000	208,792	91,208	
青少年交換委員会費	200,000	200,000	200,000	200,000	0	
世界社会奉仕委員会費	300,000	300,000	300,000	300,000	0	
新世代委員会費			250,000	250,000	0	
インターアクト委員会費	1,100,000	1,100,000	350,000	271,600	78,400	
ローターアクト委員会費			350,000	346,100	3,900	
ライラ委員会費			150,000	150,000	0	
ロータリー財団委員会費	300,000	300,000	300,000	300,000	0	
補助金委員会費	50,000	20,000	50,000	50,000	0	
年次寄付委員会費	50,000	150,000	150,000	150,000	0	
財団学友委員会費	200,000	200,000	200,000	198,080	1,920	
恒久基金委員会費	70,000	30,000	70,000	20,000	50,000	
研究グループ交換委員会費	300,000	351,910	300,000	299,908	92	
ポリオプラス委員会費	50,000	20,000	50,000	50,000	0	
米山奨学委員会費	800,000	800,000	800,000	790,000	10,000	
IT委員会費	200,000	200,000	780,000	383,957	396,043	
危機管理委員会費	-	-	50,000	0	50,000	
地区史編纂委員会費	-	-	300,000	2,016	297,984	
特別活動事業費	4,000,000	3,100,800	4,260,000	4,263,600	-3,600	
雑費	500,000	66,150	500,000	179,925	320,075	
予備費	17,240,000	2,130,530	14,100,000	0	14,100,000	
次年度繰越金	0	17,537,424	0	14,490,935	14,490,935	
合 計	64,820,000	65,873,414	62,920,000	63,520,368	-600,368	

第2760地区 2007～2008年度地区資金決算書

《特別会計の部》

地区大会協力金

(単位：円)

科 目	2006～2007年度		2007～2008年度			備 考
	予 算	決 算	予 算	決 算	差 異	
収入						
繰越金	0	0	0	0	0	
協力費	26,000,000	25,740,000	25,500,000	25,375,000	-125,000	5,000円×5,075人
繰入金	0	0	0	0	0	
合計	26,000,000	25,740,000	25,500,000	25,375,000	-125,000	
支出						
補助金	26,000,000	25,740,000	25,500,000	25,375,000	-125,000	
次期繰越金	0	0	0	0	0	
合計	26,000,000	25,740,000	25,500,000	25,375,000	-125,000	

事業費

(単位：円)

科 目	2006～2007年度		2007～2008年度			備 考
	予 算	決 算	予 算	決 算	差 異	
収入						
繰越金	0	1,039,260	0	123,593	0	
地区事業費	24,960,000	24,806,400	24,480,000	24,508,800	28,800	2400円×5075人、2400円×5137人
繰入金(一般会計)	3,120,000	3,100,800	4,260,000	4,263,600	3,600	(300円×5075人 + 300円×5137人) + 1,200,000
寄付金	-	300,000	-	-	-	
合計	28,080,000	29,246,460	28,740,000	28,895,993	155,993	
支出						
青少年交換事業資金	10,920,000	10,920,000	10,710,000	10,710,000	0	
青少年活動事業資金	13,000,000	13,920,405	12,750,000	12,460,000	290,000	
ポリオプラス活動支援金	1,560,000	1,500,000	1,530,000	1,530,000	0	
研究グループ交換協力金	2,600,000	2,582,462	2,550,000	2,550,000	0	
ライラ国際大会事業資金	-	-	1,200,000	1,093,400	106,600	
青少年交換事業指定寄付金	-	200,000	-	-	-	
次期繰越金	0	123,593	0	552,593	-552,593	
合計	28,080,000	29,246,460	28,740,000	28,895,993	-155,993	

積立金

(単位：円)

1 R I 規定審議会補助金積立金	2006～2007年度		2007～2008年度			備 考
	予 算	決 算	予 算	決 算	差 異	
収入						
繰越金	600,000	600,000	0	0	0	
積立金	0	0	0	0	0	
繰入金	300,000	300,000	300,000	300,000	0	
合計	900,000	900,000	300,000	300,000	0	
支出						
送金	900,000	900,000	0	0	0	
次期繰越金	0	0	300,000	300,000	0	
合計	900,000	900,000	300,000	300,000	0	
2 特別事業基金						
収入						
繰越金	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	0	
積立金	0	0	0	0	0	
繰入金	0	0	0	0	0	
合計	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	0	
支出						
活動費	0	0	0	0	0	
次期繰越金	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	0	
合計	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	0	

上記のとおり報告いたします。

2008年7月

国際ロータリー第2760地区 2007～2008年度 ガバナー 江崎 柳節[㊞]
 地区幹事 河村 嘉男[㊞]
 地区会計長 舟橋 弘[㊞]

関係帳簿を監査の結果、地区資金一般会計および特別会計の収支計算書はいずれも適正であると認めます。

国際ロータリー第2760地区 2007～2008年度 地区監事 長谷川 弘[㊞]
 地区財務委員長 安藤 重良[㊞]
 小牧ロータリークラブ税理士 長谷川憲治[㊞]

注. 上記決算は来るべき地区大会の承認により確定する予定であります。

2007～2008年度 ガバナー事務所分室収支決算書

(単位：円)

科 目		金 額
収 入	前年度繰越金	517,610
	地区補助金	10,500,000
	雑収入	3,578
	収入計	11,021,188
支 出	家賃等	4,240,252
	人件費(通勤費含む)	4,958,095
	事務費	915,081
	通信費	413,037
	雑費	9,182
	次年度繰越金	485,541
	支出計	11,021,188

2007～2008年度地区大会収支決算書

(単位：円)

科 目		金 額
収 入	登録料 @11,000×2548名	28,028,000
	家族登録料 @5,000×40名	200,000
	晩餐会登録料 @5,000×273名	4,914,000
	地区分担金 @5,000×5075名	25,375,000
	地区補助金	4,000,000
	江南RC補助金	127,194
	出店料	60,000
	祝儀収入	580,000
	普通貯金受取利息	31,424
	合 計	63,315,618
科 目		金 額
支 出	(1) 来賓・友愛委員会	15,091,535
	(2) 運営・式典委員会	14,309,704
	(3) 会場委員会	16,671,992
	(4) 出席・登録委員会	3,915,100
	(5) 宿泊・交通委員会	1,764,343
	(6) 広報・記録委員会	4,969,150
	(7) 総務委員会	4,493,794
	(8) 大会運営委託費	2,100,000
合 計	63,315,618	

2008年3月19日

大会実行委員長	伊藤 鶴吉 [㊞]
大会幹事	滝 勝夫 [㊞]
大会会計長	古田 嘉且 [㊞]

証憑書類、帳簿等を監査しましたところ、全て正確であることを認めました。

大会監事	真野 琢也 [㊞]
------	--------------------

2007～2008年度のための地区協議会決算書

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	適 要
収 入	地 区 補 助 金	1,000,000	1,000,000	
	登 録 料	22,200,000	21,564,000	登録料 1797名×12000円
	ホストクラブ負担金	0	0	
	雑 収 入	30,000	50,144	祝儀・利息等
	昨 年 度 繰 越 金	86,847	86,847	
	合 計	23,316,847	22,700,991	
科 目		予算額	決算額	適 要
支 出	1. 指 導 者 会 議			
	会 議 費	400,000	400,000	会場借料
	飲 食 費	200,000	180,807	昼食・飲食費
	小 計	600,000	580,807	
	2. 地 区 協 議 会			
	会 場 費	4,000,000	3,840,375	会場借料一式
	会 場 設 営 費	3,200,000	3,112,200	会場設営一式
	会 場 運 営 費	350,000	525,608	音響・人件費
	飲 食 費	6,000,000	6,292,125	会員飲食費
	友 愛 の 広 場	1,800,000	1,840,492	設営一式
	小 計	15,350,000	15,610,800	
	3. 庶 務 関 係 費			
	登 録 諸 費	600,000	578,509	名札・たれ札作成等
	総 務 関 係	2,800,000	2,100,000	テキスト・報告書・DVD作成等
	渉 外 関 係	300,000	170,250	渉外一式
	小 計	3,700,000	2,848,759	
	4. 実 行 委 員 会 費			
	会 議 諸 費	1,500,000	1,597,474	実行委員会諸費
	事 務 関 係	1,500,000	1,712,943	人件費・事務所賃貸料・記録等
	小 計	300,000	3,310,417	
	5. 雑 費			
	雑 費	500,000	254,855	雑費
	小 計	500,000	254,855	
	6. 予 備 費			
	予 備 費	166,847		
	小 計	166,847		
	7. 次 年 度 繰 越 金			95,353
	合 計	23,316,847	22,700,991	

2008年 6月30日

一宮ロータリークラブ

会 長 石井 宏兒
実行委員長 酒井 孝

2007～2008年度 各募金明細

新潟中越沖地震

(単位：円)

入金先名	入金日	金額	入金先名	入金日	金額
名古屋南	7月20日	77,500	名古屋錦	8月9日	19,332
豊川	7月20日	39,000	奥三河	8月9日	10,000
知多	7月23日	23,000	豊川宝飯	8月9日	30,000
豊橋北	7月25日	65,000	岡崎城南	8月9日	75,000
豊橋東	7月26日	25,000	安城	8月9日	44,000
豊田	7月26日	57,000	名古屋葵	8月9日	46,000
岡崎東	7月27日	50,000	東知多	8月10日	33,448
刈谷	7月27日	70,000	名古屋西	8月10日	100,000
一宮北	7月31日	100,000	名古屋名北	8月10日	100,000
豊橋南	7月31日	48,200	豊橋	8月10日	55,000
半田南	8月1日	44,000	岡崎	8月10日	77,900
田原パシフィック	8月1日	40,000	岡崎南	8月10日	70,000
名古屋東	8月2日	70,000	西尾	8月10日	50,000
名古屋和合	8月2日	100,000	碧南	8月10日	80,000
豊田東	8月2日	70,000	高浜	8月10日	39,000
小牧	8月3日	51,000	あま	8月10日	200,000
春日井	8月3日	200,000	台湾汐止	8月10日	200,000
一色	8月3日	21,580	津島	8月13日	96,000
知立	8月3日	130,000	名古屋	8月13日	139,000
東海	8月6日	100,000	名古屋名南	8月13日	100,000
一宮	8月6日	100,000	名古屋中	8月14日	117,000
名古屋名駅	8月6日	100,000	尾西	8月15日	50,000
豊橋ゴールド	8月6日	51,000	名古屋空港	8月16日	54,100
豊田西	8月6日	100,000	名古屋西南	8月16日	100,000
豊田中	8月6日	40,100	半田	8月17日	60,000
三河安城	8月6日	47,000	常滑	8月17日	52,000
名古屋昭和	8月7日	60,000	蒲郡	8月17日	57,000
大府	8月8日	17,000	江南	8月20日	40,000
稲沢	8月8日	37,616	尾張旭	8月20日	36,000
一宮中央	8月8日	106,000	名古屋みなど	8月20日	70,000
瀬戸	8月8日	79,000	名古屋北	8月20日	100,000
名古屋大須	8月8日	69,000	田原	8月20日	47,000
名古屋東山	8月8日	100,000	愛知長久手	8月21日	14,000
名古屋清須	8月9日	50,000	新城	8月21日	50,000
尾張中央	8月9日	100,000	豊田三好	8月21日	20,895
名古屋東南	8月9日	85,000	犬山	8月22日	81,000
名古屋栄	8月9日	66,000	名古屋瑞穂	8月24日	72,000
名古屋守山	8月9日	65,000	渥美	8月30日	36,000
名古屋名東	8月9日	85,000	銀行利息	8月13日	135
名古屋千種	8月9日	200,000			2,821,810

※ 2007年9月13日ガバナー会へ振り込み。ガバナー会より第2560地区ガバナー事務所へ送金された。

ペルー沖地震

(単位：円)

入金先名	入金日	金額	入金先名	入金日	金額
知多	9月14日	23,000	豊橋北	9月25日	30,087
あま	9月14日	62,000	半田	9月26日	18,600
豊橋東	9月14日	25,050	東海	9月26日	50,000
名古屋大須	9月18日	69,000	津島	9月26日	24,000
名古屋守山	9月18日	49,000	犬山	9月26日	50,000
尾西	9月19日	29,000	尾張旭	9月26日	16,000
名古屋清須	9月19日	39,000	豊田西	9月26日	78,000
小牧	9月20日	17,000	豊田三好	9月26日	9,895
瀬戸北	9月20日	42,890	三河安城	9月26日	45,000
名古屋和合	9月20日	53,000	尾張中央	9月27日	47,000
奥三河	9月20日	5,000	名古屋みなど	9月27日	10,000
瀬戸	9月21日	32,875	名古屋名南	9月27日	38,000
名古屋	9月21日	143,000	蒲郡	9月27日	47,700
名古屋千種	9月21日	50,000	渥美	9月27日	36,000
名古屋錦	9月21日	17,336	岡崎	9月27日	57,723
岩倉	9月25日	17,500	名古屋東山	9月28日	19,000
名古屋瑞穂	9月25日	72,000	半田南	10月3日	37,000
名古屋栄	9月25日	65,000	春日井	10月3日	50,000
名古屋名東	9月25日	41,000	銀行利息	2008年2月18日	1,711
					1,518,367

※クラブに一任としていたが、振込み先にお困りのクラブのみ一次預かりという事で地区にて取りまとめた。
 ※2008年2月28日(木) 外貨為替に変え、ペルー領事館へ寄贈。



2007～2008年度 100万ドル例会実施状況

(単位：円)

		ロータリー財団	米山奨学	
南尾張	半田	50,000	50,000	
	常滑	35,000		
	東海	61,000		
	半田南	47,000	47,000	
	知多	23,000		
西尾張	一宮	82,000	83,000	
	津島	100,000	30,000	
	尾西	31,320	29,000	
	一宮北	51,000	51,000	
	稲沢	72,800		
	あま	70,000	70,000	
	名古屋清須	50,700		
	尾張中央	58,500		
	一宮中央	54,000	54,000	
東尾張	瀬戸	170,640		
	犬山	128,800		
	江南	93,275		
	小牧	19,000	19,000	
	春日井	86,800		
	名古屋空港	116,000		
	岩倉	18,500	18,500	
	名古屋城北	26,685		
西名古屋	名古屋	184,000		
	名古屋西	100,000		
	名古屋みなと	52,000		
	名古屋東南	53,000		
	名古屋中	69,000	69,000	
	名古屋瑞穂	72,240		
	名古屋大須	116,610		
	名古屋栄	71,000		
	名古屋名南	36,500	36,500	
	名古屋名駅	116,000	100,000	
	名古屋西南	105,000		
	東名古屋	名古屋北	97,000	
		名古屋東	62,000	62,000
名古屋守山		82,000		
名古屋和合		99,000	99,000	
名古屋名東		42,000		
名古屋名北			52,800	
名古屋昭和		46,400		
名古屋錦			34,000	
名古屋東山		29,000		
名古屋葵		58,240		
東三河		豊橋	238,088	
		豊橋北	95,004	
		豊川	61,600	
		田原	27,000	
	豊橋南		64,000	
	渥美		21,600	
	奥三河	19,000		
	豊川宝飯	56,000		
	豊橋ゴールデン	69,600	69,600	
	田原パンフィック	44,100		
西三河中	豊橋東	23,200	20,000	
	岡崎	21,825		
	豊田	135,000		
	岡崎南		56,400	
	豊田西	616,100		
	豊田東	116,000	100,000	
	岡崎城南		70,000	
西三河	豊田中		104,000	
	刈谷	47,250		
	安城	87,000		
	碧南	40,000		
	一色	14,500		
	高浜	29,400		
	知立	114,050		
	西尾KIRARA	22,000		
三河安城	46,400	40,000		
合計	4,633,302	1,677,225		

※なお、他団体へ寄付されたクラブにつきましては、今回明記致しませんでした。ご了承下さい。

総額	6,310,527
----	-----------

2008年4月11日現在

2007～2008年度 地区内行事日程表

開催日	曜日	会 合 名	開催日	曜日	会 合 名
2007年 1月6日	金	第2回GSE委員会	8月21日	火	第2回新世代委員会
1月11日	木	地区財務委員会	8月23日	木	クラブ米山奨学委員長会議
1月27日	土	第3回GSE委員会	8月25日	土	第1回青少年交換委員会
1月28日 ～2月3日	日～ 土	RI国際協議会	8月25日	土	GSE委員会 GSE派遣メンバー第2次 選考試験
3月10日	土	次年度地区チーム研修セミナー	8月26日	日	2008-09年度派遣ロータリー財団 国際親善奨学生ガイダンス
3月13日	火	クラブ奉仕委員会・ロータリー家族委員会 コンセンサス会議	8月29日	水	第2回WCS委員会
3月17日	土	2007-2008年度会長エレクト研修セミナー (PETS)	8月31日	金	第2回年次寄付委員会
3月24日	土	第4回GSE委員会	9月1日	土	第2回地区諮問委員会
4月1日	日	地区協議会(の為の)指導者会議	9月1日	土	第8回GSE委員会
4月9日	水	第1回地区研修委員会	9月3日	月	2007-2008年度プログラム『DDF臨時会議』 臨時拡大委員会
4月13日	金	現・次年度ロータリー財団委員会	9月3日	月	第1回地区内クラブ新世代委員長会議
4月13日	金	第1回ポリオプラス委員会	9月4日	火	第3回新世代委員会
5月6日	日	2007-2008年度地区協議会	9月4日	火	第2回RCC委員会
5月15日	火	第1回会員増強委員会	9月5日	水	第2回職業奉仕委員会
5月25日	金	第1回地区補助金委員会	9月6日	木	第2回ライラ委員会
5月26日	土	GSE歴代意見交換会	9月6日	木	第3回地区補助金審議会
6月7日	木	第1回ロータリー未来委員会	9月6日	木	第9回ロータリー日韓親善会議
6月12日	火	第2回会員増強委員会	9月7日	金	地区内クラブ奉仕委員長会議 (ロータリー家族委員会と合同)
6月14日	木	第1回地区史編纂委員会	9月7日	金	第3回GSE RID2510合同会議
6月22日	金	第1回年次寄付委員会	9月8日	土	第1回米山学友役員会
6月22日	金	第1回恒久基金委員会	9月9日	日	地区研修委員会
6月22日	金	第5回GSE委員会	9月9日	日	地区ロータリー情報委員会打ち合わせ
7月3日	火	第1回クラブ奉仕委員会	9月10日	月	9月11日 火 地区内クラブ広報委員長会議
7月3日	火	第1回ロータリー家族委員会	9月11日	火	9月13日 木 第3回地区米山奨学委員会
7月3日	火	第1回新世代委員会	9月13日	木	9月13日 木 西尾張分区CICO会議
7月4日	水	第1回国際奉仕委員会	9月13日	木	9月14日 金 臨時ライラ委員会
7月5日	木	第1回ライラ委員会	9月14日	金	9月15日 土 ローターアウト委員会
7月5日	木	第1回地区米山奨学委員会	9月15日	土	9月16日 日～ ～17日 月 第1回ガバナー・エレクト研修セミナー (GETS)
7月6日	金	第1回ガバナー補佐会議	9月16日	日～ ～17日 月	9月19日 水 第1回環境保全委員長会議
7月6日	金	第1回ロータリー財団委員会および 7委員会正副委員長会議	9月19日	水	9月19日 水 西名古屋分区CICO会議
7月6日	金	第2回ポリオプラス委員会	9月20日	木	9月20日 木 第2回IT委員会
7月6日	金	第2回地区補助金審議会	9月20日	木	9月22日 土 第9回GSE委員会
7月7日	土	第1回ガバナー会会議	9月22日	土	9月24日 祝 米山奨学生・学友会(愛知)総会・研修会
7月7日	土	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	9月24日	祝	9月26日 水 第4回ロータリー未来委員会
7月7日	土	ガバナー・ロータリーの友地区委員合同会議	9月26日	水	9月29日 土 第2回青少年交換委員会
7月7日	土	第6回GSE委員会	9月29日	土	9月30日 日 2008-2009年度地区研修リーダーセミナー
7月7日	土～ ～8日 日	IAC第20回海外派遣研修 事前研修会②	9月30日	日	10月5日 金 第3回ポリオプラス委員会
7月8日	日	ロータリー財団地域セミナー	10月5日	金	10月5日 金 第2回ロータリー財団委員会および 7委員会正副委員長会議
7月9日	月	第1回WCS委員会	10月5日	金	10月9日 火 第3回広報委員会
7月10日	火	第3回会員増強委員会	10月9日	火	10月10日 水 名古屋名東RC創立30周年記念式典
7月10日	火	第1回広報委員会	10月10日	水	10月13日 土 ローターアウト委員会
7月11日	水	第1回拡大委員会	10月13日	土	10月13日 土 第10回GSE委員会
7月11日	水	第1回RCC委員会	10月13日	土	10月16日 火 名古屋千種RC創立25周年記念式典
7月12日	木	第1回社会奉仕委員会	10月16日	火	10月16日 火 第1回インターアウト委員会
7月13日	金	第2回ロータリー未来委員会	10月16日	火	10月17日 水 第3回WCS委員会
7月14日	土	第1回地区諮問委員会	10月17日	水	10月20日 土 第11回GSE委員会
7月15日	日	第1回全国青少年交換委員長会議	10月20日	土	10月23日 火 第5回ロータリー未来委員会
7月16日	祝	第18回インターアウトクラブ協議会	10月23日	火	10月24日 水 地区ロータリー財団委員長会議
7月18日	水	第1回地区国際奉仕委員長会議	10月24日	水	10月24日 水 第2回拡大委員会
7月18日	水	第1回IT委員会	10月24日	水	10月24日 水 第12回GSE委員会
7月20日 ～29日	金～ 日	第20回インターアウトクラブ海外派遣研修	10月24日	水	10月24日 水 GSE派遣メンバー研修会
7月21日	土	第7回GSE委員会	10月24日	水	10月25日 木 一色RC創立45周年記念式典
7月23日	月	地区内クラブ会員増強委員長会議	10月25日	木	10月30日 土 第4回新世代委員会
7月26日	木	第1回危機管理委員会	10月30日	土	11月3日 土 第3回青少年交換委員会
7月27日	金	地区ロータリー財団セミナー	11月3日	土	11月4日 日 第3回年次寄付委員会
7月27日	金	第2回地区補助金審議会	11月4日	日	11月7日 水 第3回RCC委員会
7月28日 ～29日	土～ 日	国際ライラセミナー報告会 レベルアップセミナー	11月7日	水	11月7日 金 第13回GSE委員会
8月2日	木	第3回ロータリー未来委員会	11月7日	金	11月7日 金 第3回IT委員会
8月4日	土	2008-09年度青少年交換 派遣生選考会	11月8日	木	11月8日 木 第4回地区米山奨学委員会
8月9日	木	第1回財団学友委員会	11月10日	土	11月10日 土 IAC次期役員・委員長研修会
8月9日	木	第2回地区米山奨学委員会	11月12日	月	11月12日 月 知多RC創立20周年記念式典
8月10日	金	第2回恒久基金委員会	11月12日	月	11月15日 木 RI第1780地区GSE来日歓迎午餐会
8月18日	土	国際奉仕関連委員会 勉強会	11月15日	木	11月16日 金 米山奨学 カウンセラー研修会
8月18日	土	2006-07年度青少年交換 派遣生帰国報告会	11月16日	金	11月17日 土 第2回地区補助金委員会
8月18日	土	IAC海外派遣研修 事後研修会	11月17日	土	11月17日 土 第1回地区指名委員会
8月21日	火	地区内クラブ職業奉仕委員長会議	11月17日	土	11月17日 土 第3回地区諮問委員会
8月21日	火	第1回環境保全委員会	11月17日 ～18日 日	土～ 日	11月17日 土 地区指導者育成セミナー
			11月20日	火	2007-2008年度地区大会
					ロータリー財団地域セミナー



開催日	曜日	会 合 名	開催日	曜日	会 合 名	
11月21日	水	第2回ガバナー会会議	3月13日	木	第3回社会奉仕委員会	
11月22日 ～23日	木～ 金	第36回ロータリー研究会	3月15日	土	東三河分区分IM〔豊橋東RC〕	
11月22日	木	第3回ライラ委員会	3月16日	日	全国会員増強セミナー	
12月1日	土	第2回ガバナー補佐会議	3月16日	日	2008-2009年度会長エレクト研修セミナー (PETS)	
12月5日	水	第6回ロータリー未来委員会	3月16日	日	第5回年次寄付委員会	
12月6日	木	2007学年度米山奨学生 第1次選考会(書類選考)	3月19日	水	全国ローターアクト研修会準備委員会	
12月7日	金	RI第1780地区GSE送別晩餐会	3月21日	金	一宮北RC創立45周年記念式典	
12月8日	土	青少年交換委員会 東京交流会	3月22日	土	西尾張分区分IM〔あまRC〕	
12月9日	日	第1回財団奨学委員会	3月22日	土	第19回GSE委員会	
12月13日	木	第2回社会奉仕委員会	3月25日	火	第3回地区史編纂委員会	
12月13日	木	第2回地区史編纂委員会	3月25日	火～ ～27日	木	青少年交換委員会 白馬RCとの合同スキー
12月15日	土	第14回GSE委員会	3月26日	水	第5回RCC委員会	
12月17日	月	臨時GSE委員会	3月29日	土	東尾張分区分IM〔春日井RC〕	
12月21日	金	臨時ライラ委員会	3月29日	土	第20回GSE委員会	
12月22日	土	米山奨学生・学友合同忘年会	3月30日	日	第5回地区諮問委員会	
2008年 1月6日	日	GSE派遣メンバー研修会	3月30日	日	地区協議会(の為の)指導者会議	
1月8日	火	第5回広報委員会	4月3日	木	臨時ライラ委員会	
1月10日	木	2007学年度米山奨学生 第2次選考会(面接試験準備)	4月3日	木	第5回地区米山奨学委員会	
1月11日	金	WCS委員会 ラオス・チェンマイ視察旅行説明会	4月4日	金	第21回GSE委員会	
1月12日	月	知多RC創立20周年記念式典	4月5日	土	ロータリー・センター・ホストエリア・セミナー	
1月12日	土	第15回GSE委員会	4月7日	月	第3回補助金委員会	
1月13日 ～20日	日～ 日	RI国際協議会	4月8日	火	第7回広報委員会	
1月16日	水	第7回ロータリー未来委員会	4月中旬		第6回青少年交換委員会	
1月17日	木	第2回環境保全委員会	4月11日	金	2007-2008年度GSEフランス派遣 メンバー壮行会	
1月18日	金	第2回インターアクト委員会	4月13日	日	2008-2009年度地区協議会	
1月19日	土	第4回地区諮問委員会	4月13日	日	第5回恒久基金委員会	
1月19日	土	第4回青少年交換委員会(受入説明会)	4月16日	水	第9回ロータリー未来委員会	
1月19日	金	第3回恒久基金委員会	4月17日	木	岡崎東RC創立35周年記念例会	
1月20日	日	小牧RC創立40周年記念式典	4月18日	金	2008-2009年度のための会員増強セミナー	
1月23日	水	第4回会員増強委員会	4月18日	金	2009-2010年度ロータリー財団奨学生 書類選考会	
1月25日	金	第4回年次寄付委員会	4月19日	土	大府RC創立5周年記念例会	
1月26日	土	第2回クラブ奉仕委員会	4月22日	火	第6回新世代委員会	
1月26日	土	第4回ライラ委員会	4月23日	水	第2回地区国際奉仕委員長会議	
1月27日	日	全国RYLA研究会	4月24日	木	第3回環境保全委員会	
1月27日	日	安城RC創立50周年記念事業 (ニューイヤークンサート)	4月25日	金	第5回ポリオプラス委員会	
2月2日	土	2007学年度米山奨学生 第3次選考会(面接試験)	4月25日	金	現・次年度ロータリー財団委員会	
2月4日	月	第6回広報委員会	5月10日	土	2009-2010年度ロータリー財団奨学生 面接選考会	
2月5日	火	第5回新世代委員会	5月11日	日	西尾RC創立50周年記念式典	
2月6日	水	第4回RCC委員会	5月12日	月	日台ロータリー親善会議	
2月8日	金	第4回恒久基金委員会	5月14日	水	第5回IT委員会	
2月9日	土	南尾張分区分IM〔常滑RC〕	5月15日	木	2008学年度米山奨学カウンセラー研修会	
2月9日	土	安城RC創立50周年記念式典	5月15日	木	2008学年度米山奨学生のオリエンテーション	
2月9日	土	第16回GSE委員会	5月16日	金	第1回全国青少年育成委員会議	
2月12日	火	第2回財団学友委員会	5月16日	金	第4回補助金委員会	
2月13日	水	第4回IT委員会	5月17日	土	IAC第21回海外派遣研修 説明会	
2月16日	土	第13回IAC顧問・委員長会議	5月17日	土	第3回米山学友役員会	
2月16日	土	青少年交換委員会 三者懇談会&懇親会	5月19日	月	第22回GSE委員会	
2月16日 ～17日	土～ 日	第4回ライラ委員会	5月19日	月	第3回財団学友委員会	
2月17日	日	2008-09年度派遣ロータリー財団 国際親善奨学生オリエンテーション	5月21日	水	第10回ロータリー未来委員会	
2月18日	月	西名古屋分区分IM〔名古屋中RC〕	5月22日	木	第2回環境保全委員長会議	
2月20日	水	第3回拡大委員会	5月24日	土	第13回日本青少年交換研究会東京会議	
2月21日	木	第2回国際奉仕委員会	5月24日	土	米山奨学生・学友の学術研修会	
2月22日	金	第7回RCC交流会議	5月25日	日	2008-09年度派遣ロータリー財団 国際親善奨学生壮行会並びに 財団学友会第28回総会	
2月22日	金	第4回ポリオプラス委員会	5月31日	土	GSE歴代意見交換会	
2月22日	金	第3回ロータリー財団委員会および 7委員会正副委員長会議	5月31日	土	IAC第21回海外派遣研修事前研修会①	
2月23日	土	第2回地区内クラブ新世代委員長会議	6月1日	日	津島RC創立55周年記念式典	
2月23日～24日	土～ 日	ライラセミナー	6月3日	火	第8回広報委員会	
2月24日	日	第17回GSE委員会	6月3日	火	ロータリー世界平和フェロシップ委員会	
2月25日	月	第3回クラブ奉仕委員会	6月6日	金	2007-2008年度GSE フランス派遣メンバー帰国報告会	
2月27日	水	東名古屋分区分IM〔名古屋守山RC〕	6月7日	土	第6回地区諮問委員会	
3月1日	土	第3回ガバナー補佐会議	6月7日	土	地区役員及び会長懇親会	
3月1日	土	第5回青少年交換委員会	6月10日	火	第4回地区史編纂委員会	
3月1日	土	米山奨学期間修了者歓送会 指導者教員感謝の会	6月13日	金	第3回職業奉仕委員会	
3月5日	水	西三河分区分IM〔知立RC〕	6月15日	日～ ～18日	水	第99回RI国際大会
3月5日	水	第8回ロータリー未来委員会	6月18日	水	第4回拡大委員会	
3月8日	土	西三河中分区分IM〔岡崎RC〕	6月19日	木	第4回環境保全委員会	
3月9日	日	次年度地区チーム研修セミナー	6月20日	金	第23回GSE委員会	
3月9日	日	2007-2008年度『DDFプログラム選択会議』	6月24日	火	新旧地区国際奉仕関連委員会	
3月11日	火	第18回GSE委員会	6月25日	水	第11回ロータリー未来委員会	
			6月27日	金	第5回会員増強委員会	
			6月27日	金	第4回財団奨学委員会	
			7月26日	土	第24回GSE委員会	

2007～2008年度 年間出席率・会員増強一覽表

	クラブ名	会 員 数				増減数	年 間出席率
		2007年 7月1日	女性	2008年 6月末日	女性		
南尾張分区	半 田	59	3	59	3	0	96.33%
	常 滑	51	0	49	0	-2	96.41%
	東 海	60	2	61	2	1	96.81%
	東 知 多	22	1	23	1	1	81.97%
	半 田 南	46	1	46	1	0	98.40%
	知 多	23	0	24	0	1	92.51%
	大 府	22	1	24	1	2	85.71%
	7RC	283	8	286	8	3	92.59%
西尾張分区	一 宮	80	0	79	0	-1	97.76%
	津 島	76	3	74	3	-2	92.25%
	尾 西	28	1	24	0	-4	95.25%
	一 宮 北	51	0	43	0	-8	91.93%
	稲 沢	56	0	53	0	-3	90.30%
	あ ま	89	0	88	0	-1	97.64%
	名古屋清須	39	1	38	1	-1	89.21%
	尾張中央	46	0	39	0	-7	92.07%
	一 宮 中央	52	5	51	5	-1	93.28%
	9RC	517	10	489	9	-28	93.30%
東尾張分区	瀬 戸	80	3	78	3	-2	100.00%
	犬 山	79	0	76	0	-3	100.00%
	江 南	54	1	54	1	0	91.63%
	小 牧	38	3	40	2	-1	94.79%
	春 日 井	62	2	59	3	-3	96.52%
	尾 張 旭	30	0	29	0	-1	99.29%
	名古屋空港	57	3	57	2	0	98.88%
	瀬 戸 北	70	5	74	6	4	100.00%
	岩 倉	19	1	19	1	0	96.23%
	名古屋城北	21	2	23	3	2	85.22%
	愛知長久手	26	3	22	3	-4	89.15%
	11RC	536	23	531	24	-5	95.61%
	西名古屋分区	名 古 屋	182	0	181	0	-1
名 古 屋 西		96	0	100	0	4	90.11%
名 古 屋 南		118	0	120	0	2	92.16%
名古屋みなと		76	0	73	1	-3	91.99%
名古屋東南		67	5	84	8	17	89.69%
名 古 屋 中		138	0	133	0	-5	98.72%
名古屋瑞穂		72	0	71	0	-1	97.07%
名古屋大須		68	3	65	3	-3	93.38%
名 古 屋 栄		68	0	69	0	1	93.04%
名古屋名南		74	13	69	12	-5	96.32%
名古屋名駅		93	3	83	4	-10	95.76%
名古屋丸の内		46	6	53	7	7	95.56%
12RC		1,098	30	1,101	35	3	93.53%

地区内クラブ数81RC	2008年7月1日会員数	5,071名
	2009年6月30日会員数	5,039名
	うち女性会員数	72名
	会員増減数	-32名
	年間平均出席率(81RC)	94.51%

	クラブ名	会 員 数				増減数	年 間出席率	
		2007年 7月1日	女性	2008年 6月末日	女性			
東名古屋分区	名古屋北	96	0	91	0	-5	96.43%	
	名古屋東	82	0	91	0	9	94.03%	
	名古屋守山	62	7	62	7	0	92.45%	
	名古屋和合	98	0	94	0	-4	84.64%	
	名古屋名東	59	7	57	7	-2	100.00%	
	名古屋名北	48	7	47	6	-1	95.81%	
	名古屋千種	58	6	56	5	-2	93.83%	
	名古屋昭和	55	0	55	0	0	96.14%	
	名古屋錦	33	6	35	6	2	83.90%	
	名古屋東山	48	2	48	2	0	88.85%	
	名古屋葵	24	0	29	0	5	97.26%	
	11RC	663	35	665	33	2	93.03%	
	東三河分区	豊 橋	119	4	117	4	-2	93.39%
		蒲 郡	57	0	55	0	-2	91.68%
豊 橋 北		90	2	86	2	-4	98.04%	
豊 川		66	0	68	0	2	95.03%	
田 原		54	1	55	1	1	91.70%	
豊 橋 南		63	0	61	0	-2	94.78%	
新 城		50	0	51	0	1	90.60%	
渥 美		36	0	36	0	0	85.65%	
奥 三 河		18	3	19	3	1	92.26%	
豊川宝飯		57	2	54	2	-3	92.87%	
豊橋ゴールデン		59	0	58	0	-1	97.57%	
田原パシフィック		63	0	65	1	2	95.96%	
豊 橋 東		45	0	40	0	-5	92.61%	
13RC		777	12	765	13	-12	93.24%	
西三河中分区	岡 崎	92	1	92	1	0	99.70%	
	豊 田	77	0	79	0	2	99.68%	
	岡 崎 南	94	2	93	2	-1	96.43%	
	豊 田 西	99	0	102	0	3	99.43%	
	岡 崎 東	62	0	60	0	-2	95.47%	
	豊 田 東	78	0	78	0	0	97.21%	
	岡 崎 城 南	75	0	76	0	1	96.62%	
	豊 田 三 好	22	2	21	2	-1	87.49%	
	豊 田 中	49	5	47	5	-2	96.21%	
	9RC	648	10	648	10	0	96.47%	
西三河分区	刈 谷	92	4	93	4	1	99.97%	
	安 城	60	1	57	1	-3	97.98%	
	西 尾	71	1	76	2	5	98.15%	
	碧 南	79	0	77	0	-2	96.91%	
	一 色	29	0	29	0	0	97.34%	
	高 浜	39	2	40	2	1	100.00%	
	知 立	65	0	65	0	0	100.00%	
	西尾KIRARA	58	0	59	0	1	99.45%	
	三 河 安 城	56	6	58	7	2	95.14%	
9RC	549	14	554	16	5	98.33%		

2007~2008年度 ロータリー財団寄付一覧表

	クラブ名	会員数	1人あたり 年次寄付額	年次寄付		使途指定寄付		恒久基金		年度計
				月 度	年 度	月 度	年 度	月 度	年 度	
南尾張分区	半 田	59	\$108.64	\$0.00	\$6,409.84	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$6,409.84
	常 滑	51	\$106.35	\$0.00	\$5,424.07	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$6,424.07
	東 海	60	\$107.08	\$0.00	\$6,425.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$6,425.00
	東 知 多	22	\$89.39	\$0.00	\$1,966.67	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$3,000.00	\$4,966.67
	半 田 南	46	\$165.33	\$0.00	\$7,605.17	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$7,605.17
	知 多	23	\$121.37	\$0.00	\$2,791.56	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$3,791.56
	大 府	22	\$179.47	\$0.00	\$3,948.27	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$3,948.27
西尾張分区	一 宮	80	\$108.84	\$0.00	\$8,706.90	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$9,706.90
	津 島	76	\$139.24	\$0.00	\$10,582.07	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$10,582.07
	尾 西	28	\$99.64	\$2,500.00	\$2,790.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$1,000.00	\$3,790.00
	一 宮 北	51	\$172.37	\$700.00	\$8,790.68	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$1,000.00	\$9,790.68
	稲 沢	56	\$136.10	\$0.00	\$7,621.87	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$2,000.00	\$9,621.87
	あ ま	90	\$174.51	\$0.00	\$15,705.69	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$5,000.00	\$20,705.69
	名古屋清須	39	\$134.28	\$0.00	\$5,237.07	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$6,237.07
	尾 張 中 央	46	\$177.94	\$0.00	\$8,185.35	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$9,185.35
	一 宮 中 央	52	\$124.34	\$0.00	\$6,465.52	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$7,465.52
	瀬 戸	79	\$136.54	\$0.00	\$10,787.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$11,787.00
東尾張分区	犬 山	79	\$104.18	\$0.00	\$8,230.33	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$9,230.33
	江 南	54	\$171.59	\$0.00	\$9,265.64	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$9,265.64
	小 牧	38	\$328.08	\$0.00	\$12,467.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$13,467.00
	春 日 井	62	\$108.30	\$0.00	\$6,714.74	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$6,714.74
	尾 張 旭	30	\$73.33	\$0.00	\$2,200.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$2,200.00
	名古屋空港	57	\$110.14	\$0.00	\$6,277.78	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$6,277.78
	瀬 戸 北	70	\$100.14	\$0.00	\$7,010.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$8,010.00
	岩 倉	19	\$108.39	\$1,900.00	\$2,059.48	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$2,059.48
	名古屋城北	21	\$110.15	\$0.00	\$2,313.12	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$2,000.00	\$4,313.12
	愛知長久手	26	\$88.46	\$0.00	\$2,300.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$2,300.00
西名古屋分区	名 古 屋	182	\$122.37	\$0.00	\$22,272.01	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$2,000.00	\$24,272.01
	名 古 屋 西	96	\$114.92	\$0.00	\$11,032.57	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$11,032.57
	名 古 屋 南	118	\$112.54	\$0.00	\$13,280.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$14,280.00
	名古屋みなと	76	\$206.13	\$0.00	\$15,666.07	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$2,000.00	\$17,666.07
	名古屋東南	69	\$131.96	\$0.00	\$9,105.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$2,000.00	\$11,105.00
	名 古 屋 中	138	\$103.62	\$1,000.00	\$14,299.95	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$15,299.95
	名古屋瑞穂	72	\$108.26	\$0.00	\$7,795.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$3,000.00	\$10,795.00
	名古屋大須	68	\$118.36	\$0.00	\$8,048.66	(\$750.00)	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$9,048.66
	名 古 屋 栄	68	\$111.40	\$0.00	\$7,575.24	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$2,200.00	\$9,775.24
	名古屋名南	74	\$169.57	\$0.00	\$12,548.31	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$13,548.31
	名古屋名駅	93	\$97.85	\$0.00	\$9,100.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$9,100.00
	名古屋丸の内	46	\$126.57	\$0.00	\$5,822.37	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$5,822.37
東名古屋分区	名 古 屋 北	96	\$224.50	\$0.00	\$21,551.63	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$22,551.63
	名 古 屋 東	82	\$144.26	\$0.00	\$11,829.63	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$11,829.63
	名古屋守山	62	\$114.05	\$2,444.53	\$7,070.83	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$7,070.83
	名古屋和合	98	\$128.10	\$0.00	\$12,553.45	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$13,553.45

	クラブ名	会員数	1人あたり 年次寄付額	年次寄付		使途指定寄付		恒久基金		年度計
				月 度	年 度	月 度	年 度	月 度	年 度	
東名古屋分区	名古屋名東	59	\$183.87	\$0.00	\$10,848.28	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$10,848.28
	名古屋名北	48	\$110.42	\$0.00	\$5,300.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$5,300.00
	名古屋千種	58	\$96.55	\$0.00	\$5,600.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$5,600.00
	名古屋昭和	55	\$132.73	\$0.00	\$7,300.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$2,000.00	\$9,300.00
	名古屋錦	33	\$166.67	\$0.00	\$5,500.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$5,500.00
	名古屋東山	48	\$127.06	\$0.00	\$6,099.01	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$6,099.01
	名古屋葵	24	\$134.17	\$0.00	\$3,220.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$3,220.00
東三河分区	豊橋	119	\$108.12	\$100.00	\$12,866.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$13,866.00
	蒲郡	57	\$130.47	\$0.00	\$7,437.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$7,437.00
	豊橋北	90	\$71.40	\$500.00	\$6,425.59	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$7,425.59
	豊川	66	\$77.42	\$300.00	\$5,110.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$5,110.00
	田原	54	\$106.16	\$0.00	\$5,732.76	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$5,732.76
	豊橋南	63	\$67.90	\$200.00	\$4,277.68	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$5,277.68
	新城	50	\$86.52	\$0.00	\$4,325.97	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$5,325.97
	渥美	36	\$127.78	\$0.00	\$4,600.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$4,600.00
	奥三河	18	\$114.66	\$0.00	\$2,063.79	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$3,063.79
	豊川宝飯	57	\$66.14	\$0.00	\$3,770.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$3,770.00
	豊橋ゴールデン	59	\$103.39	\$0.00	\$6,100.00	\$0.00	\$500.00	\$0.00	\$2,000.00	\$8,600.00
	田原パシフィック	63	\$71.23	\$0.00	\$4,487.33	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$4,487.33
西三河中分区	豊橋東	45	\$83.67	\$100.00	\$3,765.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$4,765.00
	岡崎	92	\$166.30	\$900.00	\$15,300.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$2,000.00	\$17,300.00
	豊田	77	\$101.65	\$0.00	\$7,827.31	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$8,827.31
	岡崎南	94	\$67.20	\$0.00	\$6,317.07	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$7,317.07
	豊田西	99	\$158.79	\$0.00	\$15,720.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$5,000.00	\$20,720.00
	岡崎東	62	\$159.56	\$1,477.00	\$9,892.52	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$2,000.00	\$11,892.52
	豊田東	78	\$105.38	\$200.00	\$8,220.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$8,220.00
	岡崎城南	75	\$100.73	\$0.00	\$7,555.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$8,555.00
	豊田三好	22	\$97.71	\$0.00	\$2,149.64	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$2,149.64
西三河分区	豊田中	49	\$92.24	\$0.00	\$4,520.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$5,520.00
	刈谷	92	\$231.16	\$7,149.09	\$21,266.33	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$3,000.00	\$24,266.33
	安城	60	\$96.91	\$0.00	\$5,814.82	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$2,000.00	\$7,814.82
	西尾	71	\$202.84	\$0.00	\$14,401.98	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$15,401.98
	碧南	79	\$138.97	\$0.00	\$10,978.36	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$11,978.36
	一色	29	\$100.13	\$0.00	\$2,903.72	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$3,903.72
	高浜	39	\$89.60	\$1,050.00	\$3,494.35	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$1,000.00	\$4,494.35
	知立	65	\$134.84	\$294.12	\$8,764.86	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$9,764.86
	西尾KIRARA	58	\$81.49	\$0.00	\$4,726.69	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	\$5,726.69
	三河安城	56	\$109.42	\$0.00	\$6,127.78	\$0.00	\$100.00	\$0.00	\$1,000.00	\$7,227.78
2760地区		\$0.00	\$0.00	\$2,487.24	\$0.00	\$14,166.67	\$0.00	\$0.00	\$16,653.91	
2760地区合計	5073	\$126.38	\$20,814.74	\$641,127.57	\$0.00	\$14,766.67	\$4,000.00	\$76,200.00	\$732,094.24	

※ 年次寄付額(一人当り)トップ3			※ 年次寄付額(総額)トップ3		
1	小 牧	\$328.08	1	名 古 屋	\$22,272.01
2	刈 谷	\$231.16	2	名 古 屋 北	\$21,551.63
3	名 古 屋 北	\$224.50	3	刈 谷	\$21,266.33



2007~2008年度 ポール・ハリス・フェロー認証者

クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名
半田	花井俊典	名古屋中	宮内誠	田原パシフィック	山崎昇
半田	新美重秋	名古屋中	寺本光男	豊橋東	中村成人
大府	神野昌悦	名古屋中	坪井進悟	豊橋東	白井康仁
大府	木村正嗣	名古屋大須	吉田明夫	豊橋東	平野正博
一宮	船橋正員	名古屋大須	高木政義	豊橋東	大羽啓介
一宮	梯國彦	名古屋大須	伊藤与則	岡崎	宮本隆
一宮	佐分啓二	名古屋名南	犬飼りさ枝	岡崎	尾崎篤司
一宮	牛田猛	名古屋名南	柴田照子	豊田	大山輝美
津島	八木秀雄	名古屋名南	小坂井重樹	豊田	伴征雄
津島	伊藤幸蔵	名古屋名駅	鈴木次郎	豊田	神谷和利
津島	田中正明	名古屋名駅	黒川益次	豊田	松井博文
一宮北	伊藤義文	名古屋北	溝口治	豊田	小野雅道
稲沢	横井定	名古屋北	加藤和彦	豊田	早川文喜
あま	大竹敬一	名古屋北	中村陽公	岡崎南	清川茂満
名古屋清須	辻勇夫	名古屋北	杉浦秀一	豊田西	須賀碩二
尾張中央	本間悟	名古屋和合	相羽繁生	豊田西	岡本勲夫
尾張中央	立松英大	名古屋名北	小關敏光	豊田西	中川俊治
尾張中央	堀尾明史	名古屋千種	荻原喜代子	岡崎東	浅岡謙治
一宮中央	春木和美	名古屋千種	檜尾富二	岡崎東	深谷出
一宮中央	森丞	名古屋千種	久野峯一	岡崎東	三浦泰廣
瀬戸	伊藤真人	名古屋千種	黒須アイ子	豊田三好	名倉明秀
瀬戸	加藤景三	名古屋千種	水谷祥督	豊田三好	村上ふさ子
瀬戸	加藤国弘	名古屋錦	丹羽繁	刈谷	野村紀代彦
瀬戸	加藤一夫	名古屋錦	斉田康徳	刈谷	原田光二
犬山	今村與惣吉	名古屋東山	平下三朗	安城	大嶽岩雄
犬山	牧野武彦	名古屋東山	奥村敦	安城	寺部曉
江南	庄田元久	豊橋	鈴木明雄	西尾	石川哲朗
春日井	林憲正	豊橋	山本光伸	西尾	成瀬文和
春日井	黒田康夫	蒲郡	小田康資	西尾	黒田正志
春日井	中島宗幸	蒲郡	大竹勝俊	西尾	平田兼久
瀬戸北	加藤勝之	蒲郡	清水敏光	西尾	天野卓
名古屋城北	小塚美知子	蒲郡	飯島卓	西尾	山田千波
名古屋	長谷川伸八	豊橋北	本多一義	碧南	堀田益隆
名古屋	大澤和宏	豊川	日比嘉男	碧南	新美雅浩
名古屋西	神野富三	豊橋南	芝本章	碧南	長田和徳
名古屋西	神谷竜也	豊橋南	河合正治	一色	鈴木茂朗
名古屋南	渡邊将人	豊橋南	神戸邦夫	高浜	浅岡憲隆
名古屋南	豊田正二郎	豊橋南	富安美孝	知立	大橋均
名古屋南	加藤敏行	豊橋南	長谷川典史	知立	佐藤善彦
名古屋みなと	高田和裕	渥美	井本宏	知立	山本春樹
名古屋みなと	山田豊	豊川宝飯	水野太一	知立	今津史和
名古屋東南	近藤信之	豊橋ゴールド	畑野泰志	西尾KIRARA	青山弦八
名古屋東南	伊東與有三	豊橋ゴールド	神谷馨	西尾KIRARA	太高純治
名古屋中	加瀬英比古	田原パシフィック	大原孝一	西尾KIRARA	鈴木善和
名古屋中	加藤政己	田原パシフィック	加藤武紀	西尾KIRARA	山内玄治
名古屋中	川島悦雄	田原パシフィック	藤代善之	三河安城	古居一雄

2007～2008年度 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー認証者

クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名
東海	村瀬秀和	名古屋名南	安藤鉄一	豊川	近藤勲美
東海	小嶋真一郎	名古屋名南	浅井浩	豊橋南	石川昌和
半田南	服部茂雄	名古屋名南	伊藤博昭	豊橋ゴールデン	高橋英昭
半田南	間瀬正	名古屋名南	久米伸治	豊橋ゴールデン	藤井宣丸
半田南	永田明世	名古屋名南	宮崙良一	豊橋ゴールデン	福沢省吾
半田南	竹内俊郎	名古屋名南	田中省三	豊橋ゴールデン	石原昭二
半田南	佐藤隆史	名古屋名駅	生田芳規	豊橋ゴールデン	石田喜運
半田南	杉山正彦	名古屋丸の内	森田正樹	岡崎	古澤武雄
大府	渡辺秀雄	名古屋北	山口春三	岡崎	小原睦
一宮中央	猪子裕史	名古屋北	河合利周	岡崎	清水芳美
一宮中央	伊藤伸一	名古屋北	加藤芳彦	岡崎	岩月昭佳
一宮中央	坂田義一	名古屋北	木村茂	岡崎	山本邦雄
一宮中央	内田泰潤徳	名古屋北	水野吉紹	岡崎	金山久雄
瀬戸	長江克彦	名古屋北	小栗七生	岡崎	天野恵一
犬山	河田敏和	名古屋北	日比榮一	岡崎	林和夫
犬山	近藤斉宏	名古屋北	柴田壽良	岡崎	青木勇作
江南	丹羽雄三	名古屋北	前崎弘光	豊田	斎藤直美
江南	樋江井誠	名古屋東	本多満	岡崎南	畔柳彌
小牧	河合美彦	名古屋東	本多伸太郎	岡崎東	草野信隆
春日井	社本太郎	名古屋東	木村博	岡崎東	手嶋明
尾張旭	箕輪良孝	名古屋守山	木村邦彦	豊田東	小松正伸
瀬戸北	青山雅彦	名古屋千種	黒野貞夫	豊田東	鈴木昌
瀬戸北	本多敬文	名古屋千種	松居敬二	岡崎城南	山本剛司
名古屋城北	太田達夫	名古屋千種	尾関武弘	岡崎城南	天野邦彦
名古屋南	近藤禎男	名古屋千種	佐久間良治	刈谷	橋本恭典
名古屋南	近藤雅夫	名古屋昭和	上野広	刈谷	前田孝司
名古屋南	鈴木輝彦	名古屋昭和	鈴木重幸	刈谷	嶋津孝久
名古屋南	斎藤清治	名古屋昭和	久田錦三	刈谷	太田宗一郎
名古屋みなと	渡辺健壺	名古屋錦	中山信義	安城	竹内通裕
名古屋みなと	梅田武久	豊橋	森田通夫	安城	細井英治
名古屋みなと	岡本善博	豊橋	高須博久	碧南	長田昌昇
名古屋みなと	小倉昇	豊橋	高山景一	碧南	永坂隆一
名古屋東南	久野博淳	豊橋	富田佳央	碧南	長田徳雄
名古屋瑞穂	高村博三	豊橋北	村上博彦	碧南	鈴木敏弘
名古屋名南	三浦隆	豊川	陶山嘉伸	高浜	小笠原芳夫



2007～2008年度 ベネファクター認証者

クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名
常滑	猪飼盛雄	名古屋南	吉田明弘	豊橋ゴールデン	梅田英樹
東知多	高津忠男	名古屋みなと	木村秀夫	豊橋東	柴田憲一
東知多	加藤知成	名古屋みなと	菅栄	岡崎	蜂須賀利雄
東知多	内田薫	名古屋東南	成瀬和男	岡崎	柴田泰伸
知多	木下勝美	名古屋東南	近藤信之	豊田	孕石邦雄
一宮	石井宏兒	名古屋中	伊藤秀樹	岡崎南	本間毅
尾西	森新	名古屋瑞穂	遠山堯郎	岡崎東	神谷武之
一宮北	山内國雄	名古屋瑞穂	岩本成郎	岡崎東	手嶋明
稲沢	山名敬一	名古屋瑞穂	伊藤豪	岡崎城南	加藤豊生
稲沢	服部孝根	名古屋大須	堀江英弥	豊田中	小野朝康
あま	渡辺昌夫	名古屋栄	小橋忠直	刈谷	加藤俊二
あま	鈴木和彦	名古屋栄	石河隆	刈谷	鈴木文三郎
名古屋清須	水野鉄夫	名古屋名南	大隅紀郎	刈谷	橋本恭典
尾張中央	石川雄晤	名古屋西南	近藤信之	安城	原田慶三郎
一宮中央	西岡則男	名古屋北	中川正美	安城	竹内通裕
瀬戸	寺田悟	名古屋和合	岩田玄知	西尾	田中正規
犬山	小川宏嗣	名古屋昭和	伊丹惣三	碧南	原田達八
小牧	松尾憲二郎	豊橋	神野紀郎	一色	神谷正康
瀬戸北	鈴木晴季	豊橋北	本多一義	高浜	田代清一
名古屋城北	津坂守英	豊橋南	小野喬四朗	知立	野村賢孝
名古屋城北	太田達夫	新城	荻野修	西尾KIRARA	大山勝男
名古屋	天野源之	奥三河	佐々木としゑ	三河安城	堀尾佳弘
名古屋	西川輝男	豊橋ゴールデン	外山和夫		

2007～2008年度 ポール・ハリス・ソサエティ

クラブ名	氏名
小牧	江崎柳節

2009～10年度 ロータリー財団国際親善奨学生候補者一覧

申請	種類	性別	言語	国名	出身大学	専攻	推薦RC	顧問 ロータリアン
高野麻衣子	S1	女	英語	カナダ	東京大学大学院	カナダ政治 カナダ地域研究	一宮	牛田 猛
川口 なを	S1	女	英語	イギリス	慶應義塾大学	開発学	豊田	鈴木 万衛
森 仁志	M2	男	英語	アメリカ	名古屋大学	ビジネス (経営マネジメント)	名古屋中	松原 秀樹
宮地 邦樹	M2	男	英語	アメリカ	名古屋大学大学院	異文化コミュニケーション、 言語学	名古屋千種	渡邊 源市

2007～2008年度 米山記念奨学会 奨学生名簿

氏名(漢字)	性別	国籍名	期間From	期間To	奨学金種類	大学名	課程	学年	学部	専攻	世話クラブ	カウンセラー
成 銀 永	女	韓 国	2007年4月	2008年3月	YM	愛知教育大学	修士	2	教育学	学校教育臨床	知立	山本 春樹
甘 佳 玉	女	台 湾	2007年4月	2008年3月	YM	愛知教育大学	修士	2	教育学	学校教育	豊田西	近藤 強 岡田 紘平
韓 晶 梅	女	中 国	2007年4月	2008年3月	YM	中 京 大 学	修士	2	経済学	経営学	名古屋昭和	寺野 哲也
李 承 魯	男	韓 国	2007年4月	2008年3月	YD	豊橋技術科学大学	博士	3	工学	電子・情報工学	田原	別所 淳二
ファイサル・アシフ・オマル	男	バングラデシュ	2007年4月	2009年3月	YU	豊橋技術科学大学	学部	3	工学	電気・電子工学課程	蒲郡	市川 博義
ジャワンマルディ・タヘレ	女	イ ラ ン	2007年4月	2009年3月	YU	豊橋技術科学大学	学部	3	工学	情報工学課程	豊橋北	牧野早希子
チャン・コック・チュン	男	ベトナム	2007年4月	2009年3月	YU	豊橋技術科学大学	学部	3	工学	生産システム工学課程	豊川	吉川 庄三
武 小 燕	女	中 国	2007年4月	2009年3月	YD	名 古 屋 大 学	博士	2	教育学	教育科学	春日井	山田 治
董 宇	女	中 国	2007年4月	2009年3月	YD	名 古 屋 大 学	医博	3	医学	分子総合医学	津島	加藤 隆朗
斯 欽	男	中 国	2007年4月	2008年3月	YM	名 古 屋 大 学	修士	2	教育学	教育科学	岡崎城南	岡田 吉生
孫 璋	女	中 国	2007年4月	2008年3月	YM	名 古 屋 大 学	修士	2	教育学	教育科学	名古屋みなと	水谷 隆
朴 映 信	女	韓 国	2007年4月	2008年3月	YD	名 古 屋 大 学	博士	3	人文学	人文学	名古屋和合	町田 重夫
林 琳	女	中 国	2007年4月	2008年3月	YD	名 古 屋 大 学	博士	3	経済学	産業経営システム	一宮北	森 通保
蔵 東智	男	中 国	2007年4月	2008年3月	YM	名古屋経済大学	修士	2	理学	会計学	尾張旭	大竹 薫
王 俊	男	中 国	2007年4月	2008年3月	YM	名古屋工業大学	修士	2	工学	機能工学	名古屋	中野 義久
チャン・ティー・ハー・ニー	女	ベトナム	2007年4月	2009年3月	YM	名古屋工業大学	修士	1	工学	情報工学	名古屋名南	中西 芳子
ン・チ・クン	女	マレーシア	2007年4月	2008年3月	YU	名古屋市立大学	学部	4	経済学	経営	名古屋錦	鬼頭正二郎
トラン・トゥイ・カン	女	ベトナム	2007年4月	2008年3月	YD	愛知学院大学	博士	3	人文学	宗教学仏教学	名古屋西	杉本 邦彦
鄭 丞 媛	女	韓 国	2007年4月	2008年3月	YD	日本福祉大学	博士	3	情報学	情報・経営開発	岡崎東	深田 昭彦
バイディア, エリザ	女	ネパール	2007年4月	2008年3月	YU	日本福祉大学	学部	4	社会学	国際福祉開発マネジメント	知多	中村 泰忠
馮 蕾	女	中 国	2006年4月	2008年3月	YM	愛 知 大 学	修士	2	国際学	国際コミュニケーション	渥美	木村 守雄
裴 素 演	女	韓 国	2006年4月	2008年3月	YD	愛知学院大学	博士	3	人文学	日本文化	名古屋東山	小早川慶光
叶 林	男	中 国	2006年4月	2008年3月	YD	中 京 大 学	博士	3	保健学	体育学	稲沢	加藤 耐
シング・ウベンド・ラヴィンドラ	男	フィジー	2006年4月	2008年3月	YM	豊橋技術科学大学	修士	2	工学	建設工学	豊橋 ゴールデン	山口 幹夫
レー・トゥアン・アン	男	ベトナム	2006年4月	2008年3月	YM	豊橋技術科学大学	修士	2	工学	情報工学	岡崎	岩月 一郎
チャンタマート・ソーダー	男	ラ オ ス	2006年4月	2008年3月	YU	豊橋技術科学大学	学部	4	工学	物質工学	豊橋南	藤原 俊男
グエン・アン・トアン	男	ベトナム	2006年4月	2008年3月	YU	豊橋技術科学大学	学部	4	工学	電気・電子工学	西尾 KIRARA	青山 弦八
朴 賢 晶	女	韓 国	2006年4月	2008年3月	YD	名 古 屋 大 学	博士	3	人文学	心理発達科学	あま	鈴木 和彦
楊 蓓 蓓	女	中 国	2006年4月	2008年3月	YM	名古屋工業大学	修士	2	工学	物質工学	名古屋東南	川田美代子
金 道 勲	男	韓 国	2006年4月	2008年3月	YD	日本福祉大学	博士	3	社会学	社会福祉	半田南	佐藤隆史(2007.3まで) 石川勝彦(2007.4から)
林 美 鳳	女	台 湾	2007年4月	2008年3月	CY	名 古 屋 大 学	博士	4	法学	総合法政	名古屋名東	大島 一恵
唐 牧	男	中 国	2007年4月	2008年3月	CY	名 古 屋 大 学	博士	4	経済学	社会経済システム	名古屋南	近藤 禎男
金 泰 善	男	韓 国	2007年4月	2007年9月	CY	名古屋市立大学	医博	5	医学	脳神経生理	愛知長久手	水野 一久
楊 遠 寧	男	中 国	2007年4月	2008年3月	CY	名 城 大 学	博士	1	法学	法律学	名古屋栄	林国 太郎

2007～2008年度 米山寄付金納入クラブ別明細表

2008年6月30日現在 (単位：円)

クラブ名	普通寄付金 単価(年額)	2007/07月～2008/06月			会員数 (1月1日)	一人当り 平均寄付額	過去累計額		
		普通寄付金	特別寄付金	合 計			普通寄付金	特別寄付金	合 計
愛知長久手	4,000	98,000	0	98,000	23	4,260	566,600	625,400	1,192,000
あ ま	5,000	450,000	670,000	1,120,000	90	12,444	9,371,750	27,978,500	37,350,250
安 城	4,000	242,000	810,000	1,052,000	61	17,245	7,915,700	27,631,000	35,546,700
渥 美	4,000	144,000	221,600	365,600	36	10,155	5,481,100	4,819,600	10,300,700
尾 西	4,000	112,000	29,000	141,000	29	4,862	5,953,750	3,864,000	9,817,750
知 立	4,000	260,000	150,000	410,000	65	6,307	3,763,750	10,550,000	14,313,750
知 多	4,000	94,000	200,000	294,000	24	12,250	2,756,000	3,725,000	6,481,000
蒲 郡	5,000	285,000	100,000	385,000	55	7,000	7,333,900	16,995,500	24,329,400
半 田	4,000	238,000	1,340,000	1,578,000	59	26,745	7,574,200	31,148,610	38,722,810
半 田 南	4,000	184,000	437,000	621,000	46	13,500	4,714,000	16,120,350	20,834,350
碧 南	5,000	392,500	1,510,000	1,902,500	78	24,391	9,258,750	29,092,500	38,351,250
東 知 多	4,000	94,000	250,000	344,000	25	13,760	4,850,950	15,467,091	20,318,041
一 宮	5,000	406,000	923,000	1,329,000	82	16,207	9,691,400	26,960,801	36,652,201
一 宮 中央	4,000	210,000	444,000	654,000	53	12,339	3,814,500	12,239,000	16,053,500
一 宮 北	4,000	196,000	1,021,000	1,217,000	47	25,893	7,464,850	17,981,260	25,446,110
稲 沢	5,000	277,500	256,000	533,500	55	9,700	6,916,950	14,769,500	21,686,450
犬 山	5,000	395,000	1,015,000	1,410,000	79	17,848	8,083,500	30,821,917	38,905,417
一 色	4,000	116,000	600,000	716,000	29	24,689	4,654,200	12,551,000	17,205,200
岩 倉	5,000	95,000	18,500	113,500	19	5,973	3,177,000	5,572,500	8,749,500
刈 谷	4,000	368,000	840,000	1,208,000	92	13,130	9,770,000	27,709,000	37,479,000
春 日 井	5,000	312,500	421,000	733,500	63	11,642	9,662,200	23,223,600	32,885,800
小 牧	5,000	190,000	250,000	440,000	38	11,578	6,919,700	19,499,000	26,418,700
江 南	4,000	212,000	300,000	512,000	53	9,660	7,186,300	17,888,027	25,074,327
三 河 安 城	4,000	226,000	1,180,000	1,406,000	57	24,666	1,614,000	8,770,000	10,384,000
名 古 屋	4,000	746,000	370,000	1,116,000	191	5,842	27,683,900	43,601,000	71,284,900
名 古 屋 葵	4,000	108,000	0	108,000	27	4,000	292,000	200,000	492,000
名古屋千種	4,000	236,000	660,000	896,000	60	14,933	5,691,000	15,350,000	21,041,000
名古屋東	4,000	342,000	267,000	609,000	89	6,842	11,170,200	25,845,000	37,015,200
名古屋東山	2,000	100,000	0	100,000	50	2,000	2,076,000	7,430,000	9,506,000
名古屋城北	4,000	86,000	200,000	286,000	22	13,000	4,169,500	11,673,225	15,842,725
名古屋北	4,000	380,000	1,520,000	1,900,000	94	20,212	11,810,600	4,090,000	45,900,600
名古屋清須	4,000	156,000	39,000	195,000	38	5,131	5,460,750	21,291,046	26,751,796
名古屋空港	4,000	230,000	100,000	330,000	58	5,689	6,562,750	16,915,196	23,477,946
名古屋丸の内	4,000	186,000	100,000	286,000	47	6,085	2,708,000	7,230,000	9,938,000
名古屋名駅	4,000	382,000	1,640,000	2,022,000	98	20,632	6,211,000	23,494,000	29,705,000
名古屋名北	4,000	192,000	152,800	344,800	48	7,183	5,822,750	23,824,800	29,647,550
名古屋名南	4,000	294,000	1,496,500	1,790,500	73	24,527	5,468,000	27,506,500	32,974,500
名古屋名東	4,000	236,000	1,600,000	1,836,000	59	31,118	6,176,500	37,017,834	43,194,334
名古屋南	5,000	595,000	2,190,000	2,785,000	120	23,208	14,597,500	41,945,000	56,542,500
名古屋みなと	4,000	304,000	52,000	356,000	76	4,684	11,994,500	30,367,000	42,361,500
名古屋瑞穂	3,000	214,500	200,000	414,500	71	5,838	8,964,000	36,175,500	45,139,500
名古屋守山	4,000	246,000	300,000	546,000	61	8,950	9,369,300	25,188,456	34,557,756

2007～2008年度 米山寄付金納入クラブ別明細表

2008年6月30日現在 (単位：円)

クラブ名	普通寄付金 単価(年額)	2007/07月～2008/06月			会員数 (1月1日)	一人当り 平均寄付額	過去累計額		
		普通寄付金	特別寄付金	合 計			普通寄付金	特別寄付金	合 計
名古屋中	4,000	558,000	1,957,000	2,515,000	141	17,836	12,928,750	53,185,000	66,113,750
名古屋西	5,000	495,000	200,000	695,000	102	6,813	16,448,450	18,350,500	34,798,950
名古屋錦	4,000	132,000	444,000	576,000	35	16,457	2,411,000	11,004,000	13,415,000
名古屋大須	4,000	274,000	830,000	1,104,000	69	16,000	6,582,250	32,388,000	38,970,250
名古屋栄	3,500	238,000	1,196,500	1,434,500	68	21,095	4,231,250	19,296,500	23,527,750
名古屋昭和	4,000	220,000	560,000	780,000	55	14,181	4,014,000	17,820,000	21,834,000
名古屋東南	6,000	486,000	1,755,000	2,241,000	82	27,329	12,969,350	20,442,500	33,411,850
名古屋和合	4,000	388,000	529,000	917,000	96	9,552	9,897,000	34,720,188	44,617,188
西 尾	5,000	355,000	1,100,000	1,455,000	75	19,400	8,261,650	30,580,515	38,842,165
西尾KIRARA	4,000	230,000	913,000	1,143,000	57	20,052	3,721,500	11,783,000	15,504,500
岡 崎	4,000	376,000	1,381,825	1,757,825	96	18,310	10,419,300	38,910,465	49,329,765
岡 崎 東	4,000	246,000	1,312,675	1,558,675	61	25,552	7,209,500	38,142,991	45,352,491
岡 崎 城南	5,000	375,000	520,000	895,000	75	11,933	5,413,000	11,828,500	17,241,500
岡 崎 南	3,000	280,500	726,400	1,006,900	93	10,826	8,285,650	33,376,400	41,662,050
奥 三 河	4,000	72,000	0	72,000	18	4,000	4,005,750	1,621,000	5,626,750
大 府	5,000	110,000	200,000	310,000	22	14,090	693,000	1,690,000	2,383,000
尾 張 旭	4,000	120,000	140,000	260,000	30	8,666	5,072,300	20,948,087	26,020,387
尾 張 中央	5,000	215,000	0	215,000	43	5,000	3,523,500	9,227,523	12,751,023
瀬 戸	5,000	395,000	458,000	853,000	78	10,935	8,099,750	21,606,729	29,706,479
瀬 戸 北	6,000	435,000	1,859,200	2,294,200	75	30,589	8,021,750	17,804,000	25,825,750
新 城	5,000	252,500	500,000	752,500	52	14,471	5,822,950	11,522,000	17,344,950
田 原	4,000	214,000	330,000	544,000	53	10,264	6,305,100	10,730,200	17,035,300
田原パシフィック	4,000	252,000	390,000	642,000	65	9,876	4,157,000	10,703,300	14,860,300
高 浜	4,000	160,000	0	160,000	41	3,902	5,186,200	7,898,701	13,084,901
常 滑	4,000	206,000	100,000	306,000	51	6,000	7,343,450	11,760,000	19,103,450
東 海	4,000	240,000	368,000	608,000	60	10,133	6,710,750	15,759,705	22,470,455
豊 橋	4,000	476,000	710,000	1,186,000	119	9,966	12,472,450	42,470,863	54,943,313
豊橋ゴールデン	4,000	234,000	569,600	803,600	58	13,855	4,744,500	18,109,600	22,854,100
豊 橋 東	3,200	136,000	450,000	586,000	40	14,650	1,700,600	4,951,500	6,652,100
豊 橋 北	4,000	364,000	704,000	1,068,000	92	11,608	10,565,150	30,404,335	40,969,485
豊 橋 南	4,000	250,000	164,000	414,000	63	6,571	7,018,550	16,092,748	23,111,298
豊 川	5,000	335,000	550,000	885,000	68	13,014	7,202,500	29,480,000	36,682,500
豊川宝飯	3,500	192,500	310,000	502,500	53	9,481	3,783,750	20,420,000	24,203,750
豊 田	4,000	324,000	470,000	794,000	84	9,452	7,838,400	27,924,000	35,762,400
豊 田 東	4,000	310,000	980,000	1,290,000	77	16,753	5,993,500	26,592,000	32,585,500
豊田三好	4,000	86,000	0	86,000	21	4,095	1,756,250	3,550,000	5,306,250
豊 田 中	3,000	154,500	854,000	1,008,500	51	19,774	1,242,000	7,354,000	8,596,000
豊 田 西	4,000	404,000	400,000	804,000	101	7,960	8,053,750	14,345,000	22,398,750
津 島	4,000	304,000	220,000	524,000	76	6,894	9,400,750	15,955,010	25,355,760
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	10,617,650	10,617,650
合 計		21,526,000	48,025,600	69,551,600	5,136	13,541	554,229,600	1,616,514,223	2,170,743,823

2007～2008年度 米山寄付金納入地区別明細表

2008年6月30日現在 (単位：円)

クラブ名	2007/07月～2008/06月			会員数 (1月1日)	一人当り 平均寄付額	過去累計額		
	普通寄付金	特別寄付金	合計			普通寄付金	特別寄付金	合計
2500	5,950,300	12,458,495	18,408,795	2,492	7,387	205,557,435	273,675,178	479,232,613
2510	9,443,895	22,653,101	32,096,996	2,913	11,018	313,710,695	550,347,185	864,057,880
2520	7,883,718	9,872,711	17,756,429	2,523	7,037	298,384,841	342,084,108	640,468,949
2530	10,701,500	20,529,201	31,230,701	2,571	12,147	265,004,150	439,878,317	704,882,467
2540	2,867,750	3,445,218	6,312,968	1,148	5,499	130,010,020	141,574,130	271,584,150
2550	7,132,000	33,190,915	40,322,915	1,924	20,957	229,002,850	812,195,511	1,041,198,361
2560	9,501,400	33,332,299	42,833,699	2,209	19,390	249,947,603	638,239,581	888,187,184
2790	11,946,000	25,297,104	37,243,104	2,940	12,667	408,565,970	955,830,881	1,364,396,851
2800	9,627,000	8,783,500	18,410,500	1,921	9,583	222,010,800	206,853,359	428,864,159
2820	9,631,000	38,190,500	47,821,500	2,295	20,837	268,402,650	1,060,507,968	1,328,910,618
2830	2,594,850	5,703,592	8,298,442	1,167	7,110	115,461,985	159,074,000	274,535,985
2840	6,544,500	26,609,371	33,153,871	2,060	16,094	217,972,570	670,118,008	888,090,578
2570	10,264,700	23,336,000	33,600,700	2,013	16,691	290,253,775	650,327,662	940,581,437
2580	18,816,250	38,337,894	57,154,144	3,473	16,456	580,421,504	1,376,186,979	1,956,608,483
2590	14,934,000	62,336,765	77,270,765	2,649	29,169	390,440,500	1,443,538,363	1,833,978,863
2600	10,443,300	22,122,500	32,565,800	2,296	14,183	281,589,340	834,302,274	1,115,891,614
2610	12,790,500	29,048,600	41,839,100	2,924	14,308	255,794,320	704,814,109	960,608,429
2620	14,324,000	28,517,000	42,841,000	3,435	12,471	451,601,500	766,071,387	1,217,672,887
2750	25,633,500	58,336,660	83,970,160	4,611	18,210	615,781,360	1,999,958,218	2,615,739,578
2770	14,234,000	56,040,500	70,274,500	2,779	25,287	353,780,580	1,448,025,944	1,801,806,524
2780	12,006,500	39,070,500	51,077,000	2,472	20,662	352,187,650	1,240,853,956	1,593,041,606
2630	13,454,000	24,944,117	38,398,117	3,532	10,871	413,902,565	1,080,948,494	1,494,851,059
2640	14,695,000	33,160,846	47,855,846	2,445	19,572	558,968,250	1,499,340,424	2,058,308,674
2650	25,605,900	89,361,331	114,967,231	5,122	22,445	774,957,195	2,804,419,588	3,579,376,783
2660	21,197,750	60,494,030	81,691,780	4,141	19,727	705,522,310	2,180,276,311	2,885,798,621
2680	14,364,750	26,053,542	40,418,292	3,243	12,463	417,750,245	896,826,508	1,314,576,753
2690	16,516,000	28,192,879	44,708,879	3,414	13,095	411,130,600	784,762,383	1,195,892,983
2760	21,526,000	48,025,600	69,551,600	5,136	13,541	554,229,600	1,616,514,223	2,170,743,823
2670	14,153,650	21,486,991	35,640,641	3,174	11,228	347,842,900	687,484,191	1,035,327,091
2700	15,250,100	19,600,608	34,850,708	3,305	10,544	407,751,575	622,388,757	1,030,140,332
2710	15,409,500	30,295,933	45,705,433	3,460	13,209	383,576,290	869,618,666	1,253,194,956
2720	12,510,272	11,197,285	23,707,557	2,687	8,823	312,214,447	378,394,101	690,608,548
2730	9,180,500	14,361,857	23,542,357	2,547	9,243	223,140,297	265,063,882	488,204,179
2740	7,836,400	14,486,829	22,323,229	2,391	9,336	231,933,180	551,348,896	783,282,076
その他	0	4,060,000	4,060,000		0	0	23,262,786	23,262,786
合計	428,970,485	1,022,934,274	1,451,904,759	97,412	14,904	12,238,801,552	30,975,106,328	43,213,907,880

2007～2008年度 米山功労者

クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名
あま	伊藤弘康	名古屋西	一柳伸	田原バシフィック	佐野辰己
安城	藤井英樹	西尾	山崎克弥	田原バシフィック	高藻啓充
安城	奥田孝行	西尾	松田茂治	一宮中央	森竹眞一
安城	寺島博行	西尾	大河内俊彦	一宮中央	都高淳一郎
安渥	三浦正好	西尾	山崎秀夫	名古屋名駅	早川直紀
渥美	木村守雄	西尾	大河内芳信	名古屋名駅	小林泰敏
蒲郡	市川博義	西尾	鳥山欽示	名古屋名駅	小宮田五郎
半田	松永充久	西尾	朝岡正	名古屋南	平沼里子
半田	榊原邦彦	西尾	岡田文雄	名古屋南	小坂井重樹
碧南	伊藤正幸	西尾	柴田高広	名古屋南	森野敏三
碧南	倉新裕	西尾	鳥居清澄	西尾KIRARA	天野行勝
碧南	倉新真司	岡崎	山崎彰宏	西尾KIRARA	石川勝利
碧南	木村徳雄	岡崎	山崎達也	西尾KIRARA	後藤利之
碧南	小笠原良治	岡崎	櫻井敬子	西尾KIRARA	宮地喜良
碧南	竹下豊	岡崎	磯田尚久	西尾KIRARA	三浦隆司
碧南	長田銑司	岡崎	清川茂満	名古屋西南	和田直美
一宮	中村巖	瀬戸	加藤陸彦	豊橋東	伴野秀明
一宮	佐分啓二	瀬戸	勝谷哲	豊橋東	杉原好洋
一宮	關戸二潔	瀬戸	寺田悟	豊橋東	杉野正孝
稲沢	高橋義雄	田原	山田年清	豊橋東	荘向敬
稲沢	児島秀光	東海	村瀬秀和	名古屋錦	貝沼正文
稲沢	横井定二	常滑	伊藤一男	名古屋錦	磯村悦夫
犬山	河野周二	豊橋	伊藤喜代志	名古屋錦	工藤憲生
犬山	宮岡克年	豊橋	西田元彦	名古屋錦	根本合茂
犬山	吉野育志	豊橋北	福井英示	名古屋錦	落深津山
刈谷	杉浦志朗	豊橋北	羽田俊朗	三河安城	丸山今朝三
刈谷	杉村紀彦	豊橋北	柳川龍	三河安城	待田和宏
刈谷	橋本恭典	豊橋北	高畑昌隆	三河安城	成田徹
小牧	橋本晃暢	豊橋北	中村陽一	三河安城	小野郁博
江南	杉浦賢二	豊橋	中野修一	三河安城	田村村
名古屋	富田英之	豊川	浅野道	三河安城	田村村
名古屋	増田勝	豊川	二橋一彦	三河安城	横山夕葉
名古屋	澤國生	豊田	杉浦正典	三河安城	横山夕葉
名古屋	野哲始	豊田	坪井敦也	豊田中	福岡元隆
名古屋	重富亮	豊田東	杉浦英昭	豊田中	福石蔵
名古屋	鵜飼昌治	豊田西	梅村正裕	豊田中	猪狩房枝
名古屋	古田昭臣	豊田西	山形悦男	豊田中	和泉茂樹
名古屋	加瀬英比古	名古屋大須	川口小折	豊田中	小久保昭博
名古屋	額正剛	名古屋大須	中根了晟	豊田中	畔柳昭博
名古屋	額耕三	名古屋大須	大原敏正	豊田中	松森克年
名古屋	山口眞實	豊橋ゴールデン	梅田英樹	豊田中	中垣幸靖
名古屋	佐島眞基	岡崎城南	二宮敬宇	豊田中	落合井博
名古屋	藤井良憲	名古屋栄	加藤龍雄	豊田中	桜鈴純子
名古屋	坪井松英	名古屋栄	牧一美	豊田中	塚田和一
名古屋	宮田泰裕	名古屋栄	上坂寛文	豊田中	山下美
名古屋	大場和男	名古屋栄	浅野了		
名古屋	成瀬繁生	名古屋栄	浅野了		
名古屋	和合相羽	田原バシフィック	近藤正美		

2007～2008年度 米山功労者（マルチプル）

クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名
あま	北野庸夫	安城	寺部曉	半田	松本順子
安城	石川博	半田	花井俊典	半田	三保谷久
安城	水野学	半田	畑中雅之	半田	小栗孝久
安城	大嶽岩雄	半田	金澤憲二	半田	鈴村せつ子
安城	杉本汎平	半田	川口新平	半田	竹内俊介



2007~2008年度 米山功労者 (マルチプル)

クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名
半田	山崎正夫	名古屋南	新谷岳史	豊田	杉浦敏夫
半田	森島昭二	名古屋南	異相武憲	豊田東	山田守男
碧南	池田弘文	名古屋南	間宮敦彦	豊田東	山中政幸
東知	花井雅雄	名古屋南	水中哲郎	豊田西	浦野川俊治
一宮	廣瀬宏兒	名古屋南	妹尾淑郎	豊田西	小幡輝雄
一宮	飯田清春	名古屋南	筒井信之	豊田西	石川進
一宮	近藤俊彦	名古屋南	上田富士男	名古屋大須	近藤宏一郎
一宮	森島勝美	名古屋東南	川田美代子	名古屋大須	草野勝彦
一宮北	浅見弥進男	名古屋東南	伊東與有三	名古屋大須	柴岡正将
一宮北	林裕成	名古屋東南	伊藤秀雄	名古屋大須	鈴木山洋三
一宮北	森本鉄夫	名古屋和	近藤藤井忠	名古屋城北	湯太田光将
一宮北	瀧義孝	岡崎	梅田章次	豊橋ゴールド	三宮川嘉朗
犬山	板津英基	岡崎	中村重嗣	名古屋栄	三輪捷二
犬山	後藤孝平	岡崎	青木勇作	名古屋栄	細井土夫
犬山	近藤斉宏	岡崎	菅井龍一	名古屋栄	三浦幸治
犬山	永井一夫	岡崎東	足立汎和	一宮中央	松原隆二
犬山	岡田雅隆己	岡崎東	原市川幾雄	一宮中央	谷山建策
犬山	鷺野光司	岡崎東	野村政弘	知立	竹内博之隆
犬山	吉田洋	岡崎東	小木曾進	名古屋名駅	藤井圓良
一色	山下民義	岡崎東	仙波泉	名古屋名駅	深澤昭治
刈谷	大音祖瑛	岡崎東	柴田健吉	名古屋名駅	大隅田耕市
刈谷	嶋津孝久	岡崎東	山中洋一	名古屋名駅	高田秀夫
刈谷	加藤真治瑛	岡崎東	斎藤洋修一郎	名古屋名駅	横山立身
春日井	大亀音谷鉦一	岡崎南	中須賀子偲	名古屋名駅	横山敏夫
江南	樋江井誠	尾張旭	飯田幸雄	名古屋名駅	池永秀次郎
名古屋東	本田伸太郎	尾張旭	山田直樹	名古屋名駅	小室健隆
名古屋東	後藤章信	瀬戸北	加藤勝之季	名古屋南	林田光江
名古屋東	山田信二	瀬戸北	鈴木晴一成	名古屋南	堀島多恵子
名古屋中	藤井英明	瀬戸北	成田一朗	名古屋南	三浦隆郎
名古屋中	長谷川昭之	瀬戸北	杉山仁雄	名古屋南	大柳隅和
名古屋中	神谷裕順	新城	宮本幹洋	名古屋南	大柳真木
名古屋中	山田政男	新城	鳥居榮一	名古屋南	鈴木省三
名古屋中	片岡信恒	豊橋	山田享司	名古屋南	田中睦
名古屋中	籠橋美久	豊橋	縣政行	名古屋南	大高正司
名古屋中	内藤貴雄	豊橋	石井俊秀	西尾KIRARA	鈴木津長
名古屋中	大浦泰博	豊橋	佐々木利政	西尾KIRARA	米岩
名古屋北	浦野三男	豊橋	高橋讓二	西尾KIRARA	岩月忠和
名古屋南	足立捷佑	豊橋北	小林康博	西尾KIRARA	江尻守鉦
名古屋南	江口博寿	豊橋北	村上博彦	名古屋昭和	伊丹惣三
名古屋南	森口雅文	豊橋北	佐藤矩朗	名古屋錦	長谷川正孝
名古屋南	太田和宏	豊橋北	安田賢志	名古屋錦	三浦俊彦
名古屋南	斎藤清治	豊橋北	川口雄三	名古屋錦	小椋光政
名古屋南	鈴木輝彦	豊橋北	川口比嘉	名古屋錦	伊藤藤康
名古屋南	鶴見健二	豊橋北	大澤輝秀	三河安城	安藤毅
名古屋南	山口義浩	豊橋北	佐々木義祐	三河安城	長坂誠
名古屋南	近藤禎男	豊橋北	吉川庄三		

2007~2008年度 米山功労者 (メジャーダー)

クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名
あま	浅野多喜男	東知多	加藤知成	名古屋北	岩月忠和
あま	鈴木和彦	春日井	新美治男	瀬戸北	江尻守鉦
碧南	井上達夫	名古屋東	坂本精志	瀬戸北	本多敬文
碧南	吉井才司	名古屋北	河合利周		

2007～2008年度 各クラブの世界社会奉仕(WCS)活動内容

分区分	クラブ名	活動方針	活動予算	活動地区(クラブ)	活動内容
南尾張分区分	半田	クラブ独自		ブータン王国	学校施設支援 ¥200,000
	常滑	先方クラブと連絡が取れていない			¥100,000
	東海	クラブ独自	¥100,000	フィリピンRC 第3800地区 カルセンノースRC 第3810地区 パサイミアRC タイ第3360地区 シアラサナRC ウタラディットRC ピチャイRC ラブレイRC	虐げられた 子供たちへの支援 各クラブ ¥100,000
	東知多	中止			
	半田南	クラブ独自			
	知多	中止			
	大府	クラブ独自			
西尾張分区分	一宮	クラブ独自		未定	¥86,000
	津島	地区委員会一任	¥200,000		
	尾西	地区委員会一任	¥50,000		
	一宮北	先方クラブと連絡が取れていない		マレーシア第3300地区 ベナンRC	未定
	稲沢	中止			
	あま	地区委員会一任	¥200,000	台湾 汐止クラブ	¥100,000
	名古屋清須	地区委員会一任	¥200,000	会員森野氏との 打合せ	
	尾張中央	地区委員会一任	¥100,000		
	一宮中央	クラブ独自		フィリピン第3900地区	医療活動 ¥100,000
	瀬戸	地区委員会一任	¥50,000		
東尾張分区分	犬山	クラブ独自		台湾第3460地区 草屯RC	教育機関への書籍の贈呈 ¥100,000
	江南	地区委員会一任	¥50,000		
	小牧	クラブ独自		5委員会合同会議開催	
	春日井	地区委員会一任	¥100,000	卓話検討する	昨年¥100,000 と伝える
	尾張旭	クラブ独自			1,000ドル
	名古屋空港	先方クラブと連絡が取れて決定		フィリピン第3800地区 マカウエストRC	提携にて活動中
	瀬戸北	地区委員会一任	¥50,000		
	岩倉	地区委員会一任	¥50,000		
	名古屋城北	先方クラブと連絡が取れていない			¥100,000
	愛知長久手	地区委員会一任	¥100,000		
西名古屋分区分	名古屋	地区委員会一任	¥200,000		
	名古屋西	地区委員会一任	¥50,000		追加予算決定 次第地区へ協力
	名古屋南	中止			
	名古屋みなと	クラブ独自		プロジェクト決定次第 連絡	寄付金 ¥76,000
	名古屋東南	地区委員会一任			
	名古屋中	地区委員会一任	¥200,000		寄付金 ¥104,000
	名古屋瑞穂	中止			
	名古屋大須	中止			
	名古屋栄	中止			寄付金 ¥200,000
	名古屋名駅	地区委員会一任	¥100,000		
名古屋南	地区委員会一任	¥100,000			
名古屋西南	クラブ独自		カンボジア カンホット州 Prey Thnarng村	診療所の運営維持 ¥400,000	

分区分	クラブ名	活動方針	活動予算	活動地区(クラブ)	活動内容
東名古屋分区分	名古屋北	地区委員会一任	¥100,000		
	名古屋東	地区委員会一任	¥100,000		
	名古屋守山	地区委員会一任	¥50,000		寄付金 ¥200,000
	名古屋和合	地区委員会一任	¥200,000		
	名古屋名東	先方クラブと連絡が取れていない			未定
	名古屋名北	地区委員会一任	¥50,000		
	名古屋千種	先方クラブと連絡が取れて決定		タイ キャンヘルプタイランド	¥250,000
	名古屋昭和	地区委員会一任	¥100,000		
	名古屋錦	地区委員会一任	¥100,000		
	名古屋東山	先方クラブと連絡が取れて決定		フィリピン第3860地区 ダバオRC	¥50,000
名古屋葵	地区委員会一任	¥5,000			
東三河分区分	豊橋	クラブ独自		タイ第3350地区 バンコク ベンジャシリールRC	山岳民族定住化と子供達への 教育支援活動
	蒲郡	先方クラブと連絡が取れていない			¥100,000
	豊橋北	クラブ独自		フィリピン D3780 教育支援 ¥100,000	
	豊川	先方クラブと連絡が取れて決定 クラブ独自地区に協力	¥10,000	台湾第3510地区 国山RC ベトナム 口唇口蓋裂症の支援	¥100,000
	田原	クラブ独自		大韓民国 韓国慶尚大学 校生短期研修	¥200,000
	豊橋南	クラブ独自			¥270,000
	新城	中止			
	渥美	中止			7/24連絡
	奥三河	地区委員会一任	¥10,000		
	豊川宝飯	中止			
西三河分区分	豊橋ゴールデン	地区委員会一任		10月頃予算決定	
	田原バシフィック				
	豊橋東	中止			
	岡崎	地区委員会一任	¥100,000		
	豊田	地区委員会一任	¥100,000		
	岡崎南	中止			
	豊田西	クラブ独自		スリランカ第3220地区 ミッドシティ RC	青少年育成資金 就学資金 ¥100,000
	岡崎東	クラブ独自		アマゾンの森林保護植林 事業	¥100,000
	豊田東	中止			
	岡崎城南	先方クラブと連絡が取れて決定		ミャンマー	高校構内排水整備 工事 ¥630,000
豊田三好	先方クラブと連絡が取れて決定		スリランカ第3320地区 ダンボルラRC	高校生学資支援 ¥180,000	
豊田中	地区委員会一任	¥30,000			
西三河分区分	刈谷	クラブ独自		フィリピン D3860 ドリアンシティ(ダバオ)	メデカルセンター緑化 事業 ¥100,000
	安城	地区委員会一任	¥50,000		
	西尾	中止			
	碧南	地区委員会一任	¥50,000		
	一色	中止			
	高浜	地区委員会一任	¥50,000		
	知立	地区委員会一任	¥130,000	会員1人当たり¥2,000	
	西尾KIRARA	クラブ独自		ベトナム枯葉剤被害児 施設に寄付	12/21卓話要
	三河安城	中止			
	地区委員会一任	34クラブ	¥3,135,00	地区大会募金	¥135,400
クラブ独自	22クラブ		WCS委員会へ寄付	¥580,000	
活動休止	25クラブ		総合計	¥3,850,400	



2007~2008年度 新入会員一覧

クラブ名	氏名			クラブ名	氏名			クラブ名	氏名		
南尾張分区分	田澤晃久	市田好一	晃久	西名古屋分区分	近藤秀一	藤田隆一	名古屋中市中	市橋正行	梁仁川	橋川治	正誠幹典
半田	朝倉信一	川内富彦	信一	名古屋分区分	石井隆俊	岡田政一	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
半田	小田大介	内田大介	大介	名古屋分区分	寺野政一	岡田政一	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
常滑	吉田泰一	田生泰一	泰一	名古屋分区分	浅野達七	野本達七	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
常滑	麻久生彦	田生彦	彦	名古屋分区分	橋岩達七	野本達七	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
東海	早川式彦	川本式彦	式彦	名古屋分区分	熊澤宏英	早川宏英	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
東海	杉本成靖	川本成靖	成靖	名古屋分区分	早川英一	早川英一	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
東知多	原田芳重	田山芳重	芳重	名古屋分区分	丹羽藤野	丹羽藤野	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
東知多	澤長昭彦	山坂昭彦	昭彦	名古屋分区分	佐藤新平	佐藤新平	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
東知多	戸田宏和	田宏和	宏和	名古屋分区分	水筒井宣政	水筒井宣政	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
半田	南藤健一	藤健一	健一	名古屋分区分	高橋浩一	高橋浩一	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
半田	南藤裕己	藤裕己	裕己	名古屋分区分	酒井憲一	酒井憲一	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
半田	南藤義徹	藤義徹	義徹	名古屋分区分	安藤水真	安藤水真	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
大府	永木和則	村和則	和則	名古屋分区分	清磯敏夫	清磯敏夫	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
大府	中本則	本和則	和則	名古屋分区分	栗田圭三	栗田圭三	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
西尾張分区分	米地泰造	宮善昌	泰造	名古屋分区分	鈴木早野	鈴木早野	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
一宮	滝田博喜	宮博喜	博喜	名古屋分区分	伊野間義正	伊野間義正	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
一宮	嶋林清久	嶋林清久	清久	名古屋分区分	加藤吉之	加藤吉之	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
一宮	余本彦輔	余本彦輔	彦輔	名古屋分区分	松山吉伸	松山吉伸	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
津島	山水紀之	山水紀之	紀之	名古屋分区分	笠原会一	笠原会一	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
尾あま	水村忠克	水村忠克	忠克	名古屋分区分	渡内敏彦	渡内敏彦	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
尾あま	宮下敬一	宮下敬一	敬一	名古屋分区分	竹平野京	竹平野京	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
尾あま	大輪泰裕	大輪泰裕	泰裕	名古屋分区分	渡邊吉一	渡邊吉一	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
名古屋清須	三輪隆雄	三輪隆雄	隆雄	名古屋分区分	渡邊公一	渡邊公一	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
名古屋清須	富田俊光	富田俊光	俊光	名古屋分区分	渡邊公一	渡邊公一	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
名古屋清須	鶴飼正弘	鶴飼正弘	正弘	名古屋分区分	渡邊公一	渡邊公一	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
名古屋清須	石川正弘	石川正弘	正弘	名古屋分区分	渡邊公一	渡邊公一	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
東尾張分区分	山田拓	山田拓	拓	名古屋分区分	鈴木美智代	鈴木美智代	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
瀬戸	山口由也	山口由也	由也	名古屋分区分	雪平保恵	雪平保恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
瀬戸	松本良彦	松本良彦	良彦	名古屋分区分	安吉淑恵	安吉淑恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
犬山	大藪雅章	大藪雅章	雅章	名古屋分区分	安吉淑恵	安吉淑恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
犬山	福富孝弘	福富孝弘	孝弘	名古屋分区分	安吉淑恵	安吉淑恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
江津	南村幸宏	南村幸宏	幸宏	名古屋分区分	安吉淑恵	安吉淑恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
江津	南村幸宏	南村幸宏	幸宏	名古屋分区分	安吉淑恵	安吉淑恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
小牧	杉本美喜	杉本美喜	美喜	名古屋分区分	安吉淑恵	安吉淑恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
小牧	関谷弘志	関谷弘志	弘志	名古屋分区分	安吉淑恵	安吉淑恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
小牧	五里忍	五里忍	忍	名古屋分区分	安吉淑恵	安吉淑恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
春日井	山本邦子	山本邦子	邦子	名古屋分区分	安吉淑恵	安吉淑恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
春日井	川崎浩	川崎浩	浩	名古屋分区分	安吉淑恵	安吉淑恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
春日井	長谷川英輝	長谷川英輝	英輝	名古屋分区分	安吉淑恵	安吉淑恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
春日井	新井隆夫	新井隆夫	隆夫	名古屋分区分	安吉淑恵	安吉淑恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
春日井	園原信五	園原信五	信五	名古屋分区分	安吉淑恵	安吉淑恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
尾張旭	勝松弘	勝松弘	弘	名古屋分区分	安吉淑恵	安吉淑恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
尾張旭	勝松弘	勝松弘	弘	名古屋分区分	安吉淑恵	安吉淑恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
名古屋空港	武田英昭	武田英昭	英昭	名古屋分区分	安吉淑恵	安吉淑恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
名古屋空港	北園守生	北園守生	守生	名古屋分区分	安吉淑恵	安吉淑恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
瀬戸北	鈴木均	鈴木均	均	名古屋分区分	安吉淑恵	安吉淑恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
瀬戸北	川上桂	川上桂	桂	名古屋分区分	安吉淑恵	安吉淑恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
瀬戸北	石渡世紀	石渡世紀	世紀	名古屋分区分	安吉淑恵	安吉淑恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
瀬戸北	安藤幸子	安藤幸子	幸子	名古屋分区分	安吉淑恵	安吉淑恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
名古屋城北	加藤鶴信	加藤鶴信	鶴信	名古屋分区分	安吉淑恵	安吉淑恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健
名古屋城北	伊藤勝	伊藤勝	勝	名古屋分区分	安吉淑恵	安吉淑恵	名古屋中市中	山田本健	山田本健	山田本健	山田本健

クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名
名古屋東	大谷 忠雄	新城	素保 宏文	岡崎東	宇野 弘隆
名古屋千種	前元 克也	新城	中澤 之則	豊田東	大原 裕也
名古屋千種	江口 武史	新城	小林 弘和	豊田東	大鈴木 裕仁
名古屋千種	遠山 英孝	渥美	渡邊 昭明	豊田東	内木 下介
名古屋千種	小林 毅夫	渥美	太松 則秀	豊田東	森山 泰次
名古屋千種	佐々木 敏夫	渥美	伊藤 武樹	豊田東	稲垣 信之
名古屋千種	加藤 顕三	奥三河	伊藤 誠	豊田東	三嶋 秀樹
名古屋千種	鈴木 聖三	奥三河	伊藤 勉	豊田東	杉谷 芳紀
名古屋昭和	牧野 健一	豊川宝飯	細井 啓司	岡崎城南	平野 恒至
名古屋昭和	大瀬 厚一	豊橋ゴールデン	松島 弘和	岡崎城南	柴原 功浩
名古屋昭和	伊藤 衛	豊橋ゴールデン	大林 則久	岡崎城南	犬塚 浩光
名古屋錦	柳 濟萬	豊橋ゴールデン	富田 正成	豊田中	澳邑 朗治
名古屋錦	伊藤 正広	豊橋ゴールデン	廣濱 成一	豊田中	横山 山
名古屋錦	伊藤 弘子	田原パシフィック	小竹 千春	西三河分	高橋 徹治
名古屋錦	佐藤 泰生	田原パシフィック	小竹 千春	西三河分	高橋 徹治
名古屋東山	諫山 忠明	田原パシフィック	大河 弘惠	刈谷	横内 嘉英
名古屋東山	大島 一輝	田原パシフィック	大河 弘惠	刈谷	横内 嘉英
名古屋葵	谷口 善彦	田原パシフィック	大羽 秀和	刈谷	深水 嘉幸
名古屋葵	岡田 浩人	豊橋東	池田 直樹	刈谷	水白 宏重
名古屋葵	小笠原 嘉彦	豊橋東	安田 直樹	刈谷	伊藤 康
名古屋葵	加藤 久雄	西三河中	出口 幸剛	刈谷	神田 彦
名古屋葵	小玉 忠雄	岡崎	出口 幸剛	刈谷	神田 彦
東三河分	伊藤 修	岡崎	笹川 剛洋	刈谷	平渡 祐介
豊橋	伊藤 康	岡崎	鈴谷 展泰	刈谷	渡部 藤正
豊橋	石川 昌義	岡崎	内藤 雄順	刈谷	内藤 圭正
豊橋	三浦 裕司	岡崎	高井 知明	安城	岩田 圭介
豊橋	佐藤 裕彦	岡崎	柴田 泰伸	安城	神田 彦
豊橋	竹内 浩隆	豊田	鈴木 伸太	西尾	山崎 弥治
蒲郡	真野 浩隆	豊田	清水 西朋	西尾	大河内 俊彦
豊橋北	夏目 憲永	豊田	正田 稔	西尾	草野 潔人
豊橋北	長崎 隆	豊田	林 完至	西尾	松川 三平
豊橋北	石田 啓二	豊田	山田 郁雄	西尾	田中 立美
豊橋北	本田 浩二	豊田	篠村 匡泰	西尾	佐藤 扶季
豊橋北	成田 公人	豊田	岡本 則夫	碧南	沖大 塚智
豊橋	大塚 正	豊田	山田 登紀彦	碧南	竹下 聡
豊川	鈴木 和夫	豊田	河合 弘義	碧南	杉浦 栄次
豊川	中村 泰隆	岡崎南	小中 秀弘	高浜	笠井 昌志
豊川	加藤 悦藏	岡崎南	齐藤 一樹	高浜	神鈴 康博
田原	萩倉 康彰	豊田西	岡本 英治	高浜	幸久 恒人
田原	伊藤 祐美	豊田西	近藤 満守	知立	久宗 保久
田原	大鈴 進	豊田西	堀 純児	知立	小倉 寛
田原	磯下 裕史	豊田西	伊藤 英成	西尾KIRARA	高橋 進
豊橋南	金田 賢也	豊田西	村端 達也	西尾KIRARA	山内 昭廣
豊橋南	匹田 照彦	豊田西	杉浦 榮二	三河安城	稲垣 友隆
新城	夏目 工晟	岡崎東	近藤 金作	三河安城	神谷 宏
新城	加藤 雅	岡崎東	坂野 弘	三河安城	杵名 由美子

2007～2008年度 物故者一覽

	氏名	クラブ		氏名	クラブ		氏名	クラブ	
2007年	7月3日	加藤 勲	瀬戸	11月16日	池山 辰巳	名古屋中	2月24日	山田 弘	瀬戸北
	8月5日	森 泰	豊橋	11月29日	加古 弘光	東海	3月28日	藤田 孝雄	名古屋北
	8月9日	蜂須賀 栄	名古屋中	11月30日	鈴木 茂	春日井	3月31日	山内 清八	豊田東
	8月28日	請井 武	あま	12月16日	高木 旭	山南	4月3日	丸山 忠吉	蒲郡
	9月13日	加藤 勝	豊田	1月7日	平野 照	豊橋	4月5日	杉浦 勝一	名古屋昭和
	9月27日	加藤 繁	刈谷	1月9日	権田 敏	新城	4月8日	西川 公一	豊橋北
	9月28日	白木 信平	名古屋西	1月11日	蜂谷 弘道	名古屋和合	4月21日	永坂 隆一	碧南
	9月29日	山田 榮久	尾張中央	1月16日	小川 修次	名古屋南	5月23日	山田 武司	名古屋東
	10月5日	佐藤 澄	名古屋和合	1月18日	今井 金次	名古屋名駅	5月27日	関戸 佳基	名古屋
	10月28日	小谷 彦藏	刈谷	2月6日	大矢 陸	豊田	5月29日	白石 信喜	名古屋
10月30日	森 孝	名古屋西南	2月8日	梅田 章	岡崎	6月21日	山田 貫彌	一色	



2007～2008年度 表彰リスト

【国際ロータリー意義ある業績賞】		
豊橋RC	「ブラジルを知ろう！」プロジェクト	
【国際ロータリー広報賞】		
瀬戸RC	FM局を活用したPR放送	
【国際ロータリー対外広報協同プロジェクト最高賞】		
半田RC	愛知県立ひいらぎ養護学校 ふれあいコンサート	
小牧RC	「人道に関する国際会議」	
名古屋北RC	地引網漁体験を通じた養護施設の生徒とロータリアンのふれあいの一日	
【国際ロータリー会長賞】		
半田RC	瀬戸北RC	名古屋名駅RC
常滑RC	名古屋城北RC	名古屋丸の内RC
東海RC	名古屋RC	名古屋千種RC
一宮RC	名古屋南RC	豊橋ゴールデンRC
あまRC	名古屋東南RC	豊田西RC
一宮中央RC	名古屋大須RC	
小牧RC	名古屋栄RC	
【国際ロータリーローターアクト会長賞】		
名古屋熱田RAC		
【国際ロータリー会員増強推進計画の表彰】		
《退会防止》	小牧RC	
《会員候補者の勧誘》	知多RC	
【国際ロータリー会員増強・拡大賞】		
《全般的な増加》	名古屋東南RC	
《勧誘》	名古屋東南RC	
《退会防止》	知多RC	名古屋名北RC
	大府RC	名古屋錦RC
	岩倉RC	名古屋東山RC
	名古屋城北RC	名古屋葵RC
	名古屋東RC	高浜RC
【ガバナー推進クラブ賞】		
一宮北RC	春日井RC	豊橋東RC
常滑RC	名古屋中RC	岡崎RC
あまRC	名古屋守山RC	知立RC
【ガバナー推進特別賞】		
江南RC	名古屋東山RC	豊田東RC

【ガバナー賞】

東海RC	社会奉仕活動（優良ボランティア表彰とAEDの普及）
名古屋清須RC	C.L.P.採用
瀬戸RC	身近なうちわを使つてのPR及びFM局を活用したPR放送
犬山RC	特別教育フォーラム「いじめ自殺から子どもをまもる」
江南RC	子ども国際環境絵画展
小牧RC	人道に関する国際会議
尾張旭RC	尾張旭市 健康都市の勉強会とAED操作の勉強会
名古屋空港RC	青少年のためのレンガアート体験
瀬戸北RC	会員増強
名古屋西RC	エコソングCDで環境教育を支援
名古屋みなとRC	「きんぎょまつり」に参加
名古屋東南RC	チャレンジ100
名古屋中RC	違いをもたらそう
名古屋瑞穂RC	国際交流
名古屋大須RC	青少年交換プログラム
名古屋栄RC	四つのテストを心に～クラブ内への奉仕～
名古屋名南RC	タイ国児童養護施設に浄水装置の設置及び使用法の伝授
名古屋名駅RC	椿賞、名駅薪能への協賛、八百津村植樹の協賛、青少年交換
名古屋北RC	児童養護施設「慈友学園」生徒との「地引網漁体験活動」
新城RC	桜の花いっぱい運動
豊田RC	会員増強
岡崎南RC	自然科学研究機構との交流事業
豊田西RC	ロータリー地域社会共同隊提唱による
	「石野農村歌舞伎保存会」支援活動
豊田東RC	交換学生の集い
豊田中RC	会員増強
刈谷RC	アクティブメンバー開発プロジェクト
西尾RC	「会員増強及び退会防止プロジェクト」、
	「米山功労者、ポール・ハリス・フェローの拡大」
碧南RC	緑化事業への取り組み
一色RC	青少年健全育成に対する支援、社会的弱者に対する支援
知立RC	杜若大賞
西尾KIRARARC	K I R A R A 科学実験教室
岩倉RC	4 R C 合同会員増強推進例会
名古屋城北RC	〃
愛知長久手RC	〃

【ガバナー特別ローターアクトクラブ賞】

3ローターアクトクラブ合同例会	
「チャリティクラシックコンサート～アンサンブルは楽しい～」	
名古屋港ローターアクトクラブ	名古屋熱田ローターアクトクラブ
名古屋名城ローターアクトクラブ	

【地区特別功労賞】

地区クラブ奉仕委員会委員長	岡本伊三雄 氏
地区会員増強委員会委員長	菊岡深智子 氏
地区社会奉仕委員会委員長	伊藤 秀雄 氏
地区新世代委員会委員長	加藤 康治 氏
地区IT委員会委員長	坂本 晃 氏

【チャレンジング・クラブ賞】

東海RC	名古屋城北RC	豊橋東RC	小牧RC	名古屋大須RC
豊田東RC	春日井RC	名古屋栄RC	名古屋空港RC	名古屋北RC

【2007～2008年度ロータリー財団大口寄付者】

小牧RC	江崎 柳節 氏	名古屋北RC	岩月 忠和 氏	豊田西RC	小幡 輝雄 氏
------	---------	--------	---------	-------	---------



ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2760



表紙に寄せて

GSE応援団の成果 撮影 江崎 柳節

この時期月信13号を発行するのは07～08年度の年次報告と年次決算報告のためでございます。重症な燃え尽き症候群の最中に原稿の矢の催促。クラブ会員の必死な思いがやるせなく書きます。昨年度、月信を思いのほか熱心にご覧戴いた皆様には感謝と慚愧の気持ちでいっぱいでございます。

年度中に辞めておりました外国旅行が5回出来ました。ラオス/タイのWCS、米国に3度一度は国際大会で地区の皆様にも大勢お逢いしました。表紙はフランス (Rhône-Alpes Mont Blanc地区) にGSE応援で出かけたものです。豊島DPGご夫妻(地区研修委員長)、齋藤直前DG、深谷財団委員長、矢形GSE委員長はじめ多くの皆様方がご一緒して頂きました。1年前、国際協議会で調印を交わした相手のAldoガバナーは腰痛症を我慢して毎夜の例会訪問につき合ってくれました。お陰で公式訪問のようになりました。一度来いと誘われておりましたAldoガバナーの田舎のお宅にみんなでお邪魔しました。今頃我慢していた腰痛の手術を済ませているはずです。右から5人目6人目がAldoご夫妻。こちらから派遣したGSEメンバーが晚餐の席上演奏した「さくら変奏曲」は実に「Très Bien」でございます。GSEはロータリアンの友情交換にもなりました。ロータリーマジックの一つでございます。(柳節)

ガバナー事務所

〒485-0041 小牧市小牧五丁目253
小牧商工会議所会館5F
TEL0568-74-6111 FAX0568-74-6112
HP : <http://www.rotary2760.org>
E-mail : governor07-08@rotary2760.org